

Dance Dance Dance @YOKOHAMA 2018

事業報告書

2018.8.4 (Sat) — 9.30 (Sun)

ヤクドウ

ヨコハマ

躍動する横浜を見にいこう。

DANCE
DANCE
DANCE
at
YOKOHAMA

Dance Dance Dance@YOKOHAMA 2018

事業報告書



photo: Yoichi Tsukada



photo: Kota Sugawara



photo: Kota Sugawara



photo: Kota Sugawara









実行委員長挨拶

この夏、「躍動する横浜」を体感いただけましたでしょうか。

今年は例年になく厳しい夏の暑さでしたが、「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018」を無事に閉幕することができました。ご協力・ご支援いただきました皆様に、心よりお礼申し上げます。

3回目となる今回は、市民参加・次世代育成・トップアーティストの作品上演というそれぞれの柱でコンテンツをより充実させ、さらに、「クリエイティブ・インクルージョン」を掲げ、世代や障害の有無等を超え、誰もが楽しめるフェスティバルとして皆様に喜んでいただけるよう、取り組んでまいりました。

特に今回はフランス・リヨン市の「リヨン・ダンス・ピエンナーレ」と初めて連携し、世界の第一線のプログラムをお楽しみいただきました。劇場の外でも、市民参加の「横浜ダンスパラダイス」を毎週末、市内各所のオープンスペースで開催し、36ものステージに多くの市民ダンサーやゲストダンサーにご出演いただき、横浜の街をダンスで盛り上げていただきました。

また次世代育成では、幼稚園・保育園から20代前半の若者までを対象に、年代ごとに様々なプログラムを展開しました。憧れのプロのダンサーとの共演やワークショップなど、参加いただいた子供たちには大いに刺激となり、貴重な体験になったことでしょう。さらに、100を超える数多くのダンスプログラムにパートナー事業としてご参加いただくなど、まさに市内全域で「躍動する横浜」を実感できるフェスティバルとなったと思います。

フェスティバルの開催にあたり、多大なるご支援をいただきました協賛・協力企業の皆様、地域の皆様、共催・パートナー事業の皆様、また、ご助成いただきました文化庁はじめ、国内各種団体、関係各国大使館等の皆様に心からお礼申し上げます。

Dance Dance Dance @ YOKOHAMAですが、回を重ねるごとにプログラムも多彩かつ充実し、多くの皆様にもご参加いただき、広く知っていただけるようになりました。引き続き、皆様に愛され、親しまれるフェスティバルとなるよう、取り組んでまいります。



横浜アーツフェスティバル実行委員会

委員長 近藤 誠一

(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 理事長)

名誉委員長挨拶

3度目の開催となったダンスフェスティバル、「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018」では、横浜の街を舞台に多彩なダンスプログラムを展開し、大変多くの方々にお楽しみいただくことができました。ご協力いただきましたすべての皆様に、心より感謝申し上げます。

この日本最大級のダンスフェスティバルは、港の幻想的な夜景を背景にした「横浜ベイサイドバレエ」で幕を開けました。横浜市の姉妹都市であるフランス・リヨン市の国際的なダンスフェスティバル「リヨン・ダンス・ビエンナーレ」との連携により、日本とフランスの共同制作による「トリプルビル」、アクラム・カーンカンパニーの『チョット・デッシュ』など、世界のダンスの最前線に触れられる、国際性豊かなプログラムを実現しました。また劇場の中にとどまらず、フェスティバル期間中の毎週末、来街者で賑わう市内各地のオープンスペースで展開した「横浜ダンスパラダイス」には、公募の市民ダンサーとゲスト、延べ5,000人を超えるダンサーが出演し、観客の皆様と合わせ、実に約12万人もの方に、街中でのダンスを楽しんでいただきました。

さらに、市内全区で開催しました「18区ダンスワークショップ」などの子供たちを対象としたプログラム、障害の有無・性別・世代・国籍等を超えて誰もが参加し楽しめるプログラムなど、期間中260ものプログラムを展開しました。文化庁国際文化芸術発信拠点形成事業の認定も受け、多くの方々に「人と人をつなぐ」ダンスのパワーを実感していただくことができましたものと思います。会期中には、記録的な猛暑や台風にも見舞われましたが、関係者の皆様のご尽力により無事閉幕を迎えられましたことを、改めて感謝しております。

2019年は、アジア初開催となるラグビーワールドカップ2019™の決勝戦や第7回アフリカ開発会議が、横浜で開催されます。また翌年には、東京2020オリンピック・パラリンピックが控えており、ここ横浜に、国内外から大変多くのお客様をお迎えします。この機会を活かし、横浜ならではの文化プログラムをさらに充実させ、国内外に発信し、都市のプレゼンスをより一層高めてまいります。

今後も、市民の皆様が文化芸術に触れられる機会を充実させ、子供たちの感受性を育み、横浜の街に賑わいと活力を創出できるよう、取り組んでまいります。引き続き、ご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



横浜アーツフェスティバル実行委員会
名誉委員長 林 文子
(横浜市長)

ディレクター挨拶

何か月にもわたる「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA」のチームとのコラボレーションが終わり、私の選んだプログラムのダンス作品が日本の観客の皆さんとの出会いを果たした今、「アート電流」が通い合ったと言える私は信じています！

数多くのダンスが続々と上演された今回のフェスティバルには、常に感動と、時には驚きがありました。開かれた精神、文化的対話、芸術創造の欲求が皆さんに理解されたことを、私は幸せに思っています。

ヨーロッパと日本で重ねたダンスの創造に関する議論と、横浜市の意欲的な芸術施策との出会いは、プログラムを練り上げる私の支えとなってくれました。あらゆる世代に訴えかけることを願い、多様なダンスのスタイルと、現代サーカスへの広がり提案しました。そしてこの多様性の美学という決断は、明らかに、横浜の観客にダンスに対する欲求と好奇心を生みました。これに私は心から感動しています。

「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA」と「リヨン・ダンス・ピエンナーレ」の実り豊かなコラボレーションのおかげで、この2つの都市で今日のダンスの創造はその活力を存分に示しました。この文化の絆は、日仏両国でフランスのアーティストと日本のアーティストを紹介することも可能にしました。これは私たちの仕事の深い意義であり、フェスティバルに関わっていただいた全ての皆様に大きな感謝を伝えたいと思います。



photo: Blandine Soulage

ドミニク・エルヴュ

Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018ディレクター

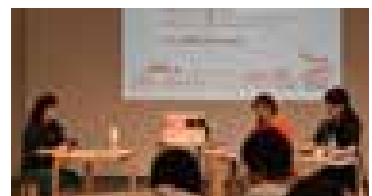
リヨン・ダンス・ピエンナーレ芸術監督

メゾン・ドゥ・ラ・ダンス(リヨン)芸術監督

ドミニク・エルヴュ オープニング・トーク ～ダンスがつなぐリヨンと横浜～

日程	8/4(土)
会場	象の鼻テラス
出演	ドミニク・エルヴュ、岡見さえ
観覧・入場	無料
来場・参加者	178人
主催	横浜アーツフェスティバル実行委員会

ドミニク・エルヴュディレクターを迎え、フランスにおけるダンスの重要性や、「リヨン・ダンス・ピエンナーレ」がリヨンの国際的存在感を高め、市民の絆を深める役割を果たしていること、今回のプログラム編成の意図と見どころを聞いた。



ディレクター挨拶

この夏、「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018」が無事に行われました。

普段は、表現者としての立場で公演プログラムに向かうことが多いのですが、今回はディレクターという立場での関わりであり、とても新鮮なものでした。

8月4日より行われた数々の公演により、ダンス本来の“人間の力”を多くの方々と共有することができました。今回、市民参加プログラムとして初の開催となる「横浜ダンスパラダイス」では、市内のオープンスペース等24会場でダンスステージを実施し、出演ダンサー延べ5,000人以上、観覧者約12万人と、新たな賑わいが生まれました。

これは、確実に横浜でのダンスの新しい歴史が始まったことを意味します。「全ての人々にひらかれた祭典」という出来事の一つの形が示されたのではないかと思います。

今年の夏は、日本全国で天候が不安定でした。そのため、実施できなかったプログラムもありましたが、そんな中でも、皆様が協力し合ってダンスを盛り上げる姿は、とても印象的でした。雨天による開催場所やプログラムの変更なども、この横浜という場所をうまく活用し、美しく乗り切れたのではないかと思います。

また、市民参加プログラムをより一層盛り上げるために、オリジナルダンス「レッド・シューズ」の楽曲制作とその振付を行いました。ものすごい勢いで、時代が変化していく現代においては、一つの現象を心に長くとどめておくことが困難です。しかし、からだで受け止めるダンスは、アクティブな活動であり、人々の心に残り続けます。そんな思いも込めつつ、創作した「レッド・シューズ」。私の振付を楽しんで覚えてくれた「ダンスマスター」が観客を巻き込んだレクチャーを行い、ダンスの魅力を多くの方々に実感していただく機会となりました。

「ダンスの持つ力、豊かさ」は、時代とともに深くこころとからだに刻まれていくものです。そんな思いを強く感じた「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018」でした。

企画に携わっていただいたたくさんの方々、出演者、スタッフの皆様のおかげで、この大きな出来事が一つの形となり、成功へ進むことができました。このダンスの祭典が、また3年後へ続く架け橋になりますように。

ダンスに良き未来あれ。



photo:oono ryusuke

近藤 良平

Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018ディレクター
コンドルズ主宰 振付家・ダンサー

開催概要

事業名 Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018(ダンス ダンス ダンス アット ヨコハマ ニーマルイチハチ)

開催期間 平成30(2018)年 8月4日(土)～9月30日(日) <コア期間58日間>
(ブレ期間5/1(火)～8/3(金) ポスト期間10/1(月)～11/30(金))

会場 横浜市内全域<横浜の“街”そのものが舞台>

主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会

共催 横浜市、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

後援 観光庁、神奈川県、公益財団法人神奈川芸術文化財団、公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー、
横浜商工会議所、一般社団法人横浜青年会議所、神奈川新聞社、NHK横浜放送局、tvk(テレビ神奈川)、
アール・エフ・ラジオ日本、FMヨコハマ、横浜市ケーブルテレビ協議会

助成 平成30年度 文化庁 国際文化芸術発信拠点形成事業  文化庁
一般財団法人地域創造、損保ジャパン日本興亜「SOMPO アート・ファンド」(企業メセナ協議会 2021 Arts Fund)、
アンスティチュ・フランセ パリ本部、在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本、ブリティッシュ・カウンシル

協賛 **GOLD SPONSORS**
すてきなグループ株式会社、日産自動車株式会社、三井不動産グループ、三菱地所グループ

SILVER SPONSORS
コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社、株式会社JVCケンウッド、スターツグループ、
株式会社そごう・西武 そごう横浜店、株式会社高島屋 横浜店、横浜銀行

BRONZE SPONSORS
上野トランステック株式会社、株式会社キタムラ、株式会社崎陽軒、クイーンズスクエア横浜、
株式会社サカタのタネ、株式会社スタージュエリー、チャコット株式会社、凸版印刷株式会社、
NEC、原鉄道模型博物館、NTT東日本、富士ゼロックス株式会社

協力 エバラ食品工業株式会社、麒麟ビール株式会社、京浜急行電鉄株式会社、
相鉄グループ、東京急行電鉄株式会社、横浜信用金庫

ディレクター ドミニク・エルヴェ、近藤良平

ジャンル コンテンポラリー、ストリート、ソーシャル、チア、日本舞踊、バレエ、フラ・ポリネシアン、盆踊りなどオールジャンル

プログラム数 260プログラム(うち主催72、共催72、パートナー事業116)

※このうち、雨天等により15事業(主催7、共催3、パートナー事業5)が中止・取消となりました。

来場者数

	プログラム数	来場・参加者数
主催	72	125,709
共催	72	891,493
合計	144	1,017,202

※パートナー事業を含めた全260プログラムの総来場者数は、529万人





横浜は世界に開かれた大きな港町。開港以来、海を越えてさまざまな文化が入り、溶け込んできました。

その地で3年に一度開かれる、日本最大級のダンスフェスティバルが「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA」です。

今回のフェスティバルのコンセプト

4つのポイント

ポイント 1

横浜の“街”そのものが舞台

劇場内での公演だけでなく、横浜の景観などを活かした、横浜らしい、横浜ならではのプログラムを展開。美しい港を背景とした野外舞台や、商業施設・駅前広場などのオープンスペースで多彩なプログラムを実施しました。

ポイント 2

「リヨン・ダンス・ビエンナーレ」との連携

2018年は日仏交流160周年の年であり、横浜市の姉妹都市であるフランス・リヨン市の「リヨン・ダンス・ビエンナーレ」と連携しました。

※「リヨン・ダンス・ビエンナーレ」とは

1984年に始まり、2018年の開催で18回目を迎えた。2018年は、世界初演作品とフランス初演作品を含む53作品・206公演の他、数多くの一般参加型イベントが繰り上げられた。

ポイント 3

クリエイティブ・インクルージョン

国籍・人種・世代・性別・障害等を超えて誰もが楽しめる・参加できるフェスティバルを展開しました。

ポイント 4

クリエイティブ・チルドレン

学校へ出張授業やワークショップなど、横浜の未来を担う子供たちの豊かな創造性や感性を育む次世代育成プログラムを展開しました。

目次

実行委員長挨拶	近藤 誠一 横浜アーツフェスティバル実行委員会 委員長／公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 理事長
名誉委員長挨拶	林 文子 横浜アーツフェスティバル実行委員会 名誉委員長／横浜市長
ディレクター挨拶	ドミニク・エルヴェ 近藤 良平 Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018ディレクター
開催概要	12
コンセプト	13
主催プログラム	15
共催プログラム	45
公募サポート事業	59
パートナー事業	65
資料編	85
プロモーション	
開催実績	
プログラム一覧	
協賛・協力企業、助成	
横浜アーツフェスティバル実行委員会	109

Dance Dance Dance@YOKOHAMA 2018

主催プログラム

横浜ベイサイドバレエ

横浜港の夜景が美しい象の鼻パークの特設会場で、国際的にも評価の高い東京バレエ団が、多彩なレパートリーから3作品を上演。常ならぬ猛暑にも関わらず、幅広い年齢層の観客が会場を埋めた。日没後の海風が心地良く渡るなか、熱気溢れるパーカッションのライブ演奏にのせてダンサーの舞踊技術と音楽性を堪能させる抽象バレエ『タムタム』で幕を開け、続く人気の古典作品『ドン・キホーテ』では、障害を乗り越え結ばれた恋人たちの結婚式の場面を抜粋し、スペイン風舞踊やバランス、ジャンプ、回転のバレエの超絶技巧の見せ場で魅了し、華やかに盛り上がる。最後には、20世紀の



傑作『ボレロ』が、ラヴェルの楽曲と共に高まる振付の魔術的な美しさで観客を舞踊の神秘に引き込み、圧倒的なカタルシスを与えた。異なるスタイルを的確に表現するダンサーたちの熱演で、Dance Dance Dance @ YOKO-HAMAにしかない、新たなバレエ体験を提供した。

日程 8/4(土)～5(日)

会場 象の鼻パーク 特設ステージ

出演 東京バレエ団

パーカッション: ヴァンサン・パウアー

タムタム: アドリアーノ・ドス・サントス

プログラム フェリックス・ブラスカ振付『タムタム』

ウラジーミル・ワシーリエフ振付『ドン・キホーテ』第3幕より

モーリス・ベジャール振付『ボレロ』

観覧・入場 S席6,000円、A席4,500円、B席3,000円他

来場・参加者 2,886人

主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会

(上) photo: oono ryusuke (下) photo: Kiyonori Hasegawa



コンドルズ

『Fly Me to the Moon ～いとしのペリー～』

日程 8/10(金)

会場 象の鼻パーク 特設ステージ

出演 コンドルズ

観覧・入場 自由席2,500円 他

来場・参加者 648人

主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会

Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018のディレクター、近藤良平が主宰するコンドルズは、学ラン姿の男たちが、ダンス、生演奏、人形劇、映像、コントを展開する、ユニークなダンス集団。今回は、夜の象の鼻パーク特設ステージで、結成から22年目を迎えるコンドルズの旧作の名場面を取り入れた新作を上演した。背景の夜空と海を生かしたシンプルな舞台美術に照明効果が映え、個性溢れるダンサーたちのスタイリッシュな群舞やソロからデュオ、トリオへと展開するスピード感溢れるダンスはもちろん、バカバカしさを真剣に追求した多彩な体遊び、パロディ的ダンス、緩い弾き語り、コント場面を緩急巧みにつなげ、会場は笑いど驚き、感動に包まれる。観客も巻き込んで全員でダンスを踊る趣向もあり、既成概念にとらわれず、緻密な分析と大胆な発想で日本のコンテンポラリーダンスの地平を開拓してきたコンドルズならではの、楽しい公演となった。

photo : oono ryusuke



近藤良平・ヨコハマ・ガラ

日程 8/12(日)

会場 象の鼻パーク 特設ステージ

出演 平山素子、大前光市、近藤良平 他

プログラム 『intermezzo-本気のはしやすめ』

『みんなのうた』

『ねこ背』

『君たちのことは忘れない』 他

観覧・入場 自由席2,000円 他 **来場・参加者** 671人

主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会

ダンサー、振付家としてだけでなく、現代演劇や次世代教育の分野でも活躍する近藤良平が贈る、一夜限りの特別公演。近藤自身による多彩な振付作品を、個性溢れるダンサーが踊った。近藤とリオデジャネイロ・パラリンピック閉会式で注目を集めた義足のダンサー・大前光市、現代ダンスの振付家でダンサーとしても国際的に活躍する平山素子による『intermezzo-本気のはしやすめ』に加え、お茶の水女子大学、埼玉大学、筑波大学、横浜国立大学のダンス部有志が出演した『みんなのうた』、近藤と22人の若手ダンサーによる『ねこ背』、近藤と女性ダンサー2人による『君たちのことは忘れない』、さらに近藤が長年協働する埼玉県の障害者ダンスチーム、ハンドルズも参加し、舞台の上に多様性の美と若者の瑞々しさが輝いた。振付には一人ひとりの個性が生き、「人生が愉快で豊かになる」という近藤の言葉のとおり、ダンスの力を実感させる感動的なステージが繰り上げられた。

photo: Kota Sugawara



横浜ダンスパラダイス

日程 8/11(土・祝)～9/30(日)
出演 公募等によって選ばれたオールジャンルのダンサー、ゲスト
来場・参加者 119,609人(出演者:396組 5,003人／観覧者:114,606人)
観覧・入場 無料
主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会

Dance Dance Dance@YOKOHAMA 2018の市民参加プログラムの、「横浜ダンスパラダイス」。フェスティバル期間中の週末には、横浜市内のオープンスペースに設置した24会場で、36ステージを展開。世代、国籍、性別、障害の有無等を越えて集まったプロ、アマを問わないダンサーが、オールジャンルのダンスで横浜を熱く盛り上げた。ダイナミックな「中国獅子舞」や華麗なレビューを披露した「OSK日本歌劇団」など、多数のゲストもステージに彩りを加えた。

また今回は、近藤良平振付の、横浜らしさに溢れたオリジナルダンス「レッド・シューズ」を皆で踊り、人々をつなぐダンスの楽しさ、素晴らしさを発信する企画も展開。会期中には、ワークショップや各ステージでのレクチャー等の一般参加型プログラムで、振付の普及を図った。フェスティバル最終日には、フィナーレスペシャルプログラムを実施し、皆で踊る「レッド・シューズ」のダンスと共に、ダンスで市民をつないだDance Dance Dance@YOKOHAMA 2018が閉幕した。

P20:(上・中段) photo: Kota Sugawara P21:(中・左) photo: Kota Sugawara (中・右) photo: oono ryusuke





東アジア文化都市特別プログラム

日程 9/30(日)
会場 ランドマークプラザ 1Fサカタのタネ ガーデンスクエア
観覧・入場 無料
主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会

横浜市は、2014年に日中韓3か国の相互理解の促進を主な目的として発足した「東アジア文化都市」の初代開催都市を務めた。それ以降も毎年、芸術団の相互派遣などによって、中国と韓国の初代東アジア文化都市である泉州市、光州広域市と、文化芸術を通じた交流を継続している。この特別プログラムでは、泉州市、光州広域市に加えて、2016年の東アジア文化都市である韓国の済州特別自治道からダンサーを招聘し、3都市のダンサーがパフォーマンスを披露した。



開催スケジュール一覧

日程	会場	出演者
8/11(土・祝)	たまプラーザテラス ゲートプラザ1階 フェスティバルコート	公募ダンサー
	戸塚駅東口ペDESTリアンデッキ	公募ダンサー
8/12(日)	三井アウトレットパーク 横浜ベイサイド	【ゲスト】ミズノマリ from paris match/中村 蓉(振付)
8/15(水)	日産スタジアム 場外東ゲート前広場 (横浜F・マリノス主催試合開催日)	【連携イベント】第7回アフリカ開発会議横浜開催推進事業 アフリカンステージ
8/16~17(木・金)	大通り公園	【連携イベント】第10回大通り公園 納涼ガーデンまつり×ヨコハマ・モシッソヨ! 2018
8/18(土)	ランドマークプラザ 1F サカタのタネ ガーデンスクエア	【ゲスト】s**t kingz (シットキングス) 公募ダンサー
	元町ショッピングストリート	公募ダンサー
8/25(土)	元町ショッピングストリート	公募ダンサー
	ランドマークプラザ 1F サカタのタネ ガーデンスクエア	【ゲスト】株式会社崎陽軒社員 公募ダンサー
	吉田町本通り	【連携イベント】吉田まちじゅうピアガーデン 横浜ボールダンスバトル・イン吉田町
8/26(日)	クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル	【連携イベント】BATTLE DELIGHT-ALL STYLE SOLO BATTLE-
9/1(土)	ランドマークプラザ 1F サカタのタネ ガーデンスクエア	【ゲスト】横浜DeNAベイスターズオフィシャルパフォーマンスチームdiana(ディアーナ) 公募ダンサー
	相鉄いずみ野線 いずみ野駅相鉄ライフいずみ野前広場	【連携イベント】いずみ野マルシェ+2018
	パシフィコ横浜プラザ広場、クイーンズスクエア横浜 クイーンズパーク、 グランモール公園 美術の広場	【連携イベント】ハマこい2018
9/8(土)	イセザキ・モール1・2St.	公募ダンサー
	馬車道商店街 馬車道ひろば	公募ダンサー
	関内マリナード地下街 マリナード広場	公募ダンサー
	クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル、臨港パーク	【連携イベント】みなとみらいスマートフェスティバル2018
9/15(土)	山下公園 バルコニー 【雨天中止】	公募ダンサー
9/16(日)	ランドマークプラザ 1F サカタのタネ ガーデンスクエア、 グランモール公園 美術の広場	ブリキユアステージ
9/17(月・祝)	横浜港大さん橋国際客船ターミナル	【ゲスト】中国獅子舞(横浜中華学院校友會)
	新都市プラザ(そごう横浜店地下2階正出入口前)	公募ダンサー
9/22(土)	ららぽーと横浜	アキシブproject、ゑんら、手羽先セッション、FES☆TIVE、全力少女、エルフロート、 ダイヤモンドルフィー、コレコレ(YOUTUBER)、Kore:ct
	横浜三井ビルディング1階	【ゲスト】SUPER BELL”Z 公募ダンサー
9/23(日・祝)	クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル	【ゲスト】フェリス女学院大学 【ゲスト】ひつじのショーン タップダンスショー
9/24(月・休)	日産グローバル本社ギャラリー	【ゲスト】OSK日本歌劇団 【ゲスト】フェリス女学院大学
9/30(日)	クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル	【連携イベント】ヨコハマ大学まつり2018 学生パフォーマンス・ステージ
	クイーンズスクエア横浜 クイーンズパーク 【雨天中止】	【連携イベント】ヨコハマ大学まつり2018 学生パフォーマンス・ステージ
	MARKIS みなとみらい1F グランドギャラリー	公募ダンサー
	ランドマークプラザ 1F サカタのタネ ガーデンスクエア	【ゲスト】ZiNEZ(ジンジ) 公募ダンサー
	グランモール公園 円形広場 【雨天中止】	公募ダンサー
	JR桜木町駅前広場 【雨天中止】	公募ダンサー
	みなとみらい駅改札外コンコース みらいチューブ	公募ダンサー
	グランモール公園 美術の広場(雨天のため、ランドマークプラザ 1F サカタのタネ ガーデンスクエアにて開催)	フィナーレスペシャルプログラム



オリジナルダンス

「レッド・シューズ」

年齢、性別、障害の有無を問わず、誰もが踊れるダンス振付を創造し、市民参加事業をさらに盛り上げることを目的として、企画がスタート。親しみやすさと、レガシーとして踊り継がれる普遍性を兼ね備えたダンスが誕生した。

概要 原曲: 童謡「赤い靴」
楽曲制作: チャンキー楽団
振付: 近藤良平(コンドルズ)

プロモーション動画 (Full Version、Short Version)

公開日 5/9(水)
出演 近藤良平、日本女子体育大学の学生・OG、エキストラ
ロケ地 横浜港大さん橋国際客船ターミナル、横浜中華街(関帝廟通り、横濱媽祖廟、山下町公園)、YCCヨコハマ創造都市センター
再生回数 Full Version 8,118回 (10/9時点)
Short Version 10,904回 (10/9時点)

教則動画

公開日 7/2(月)
出演 近藤良平、日本女子体育大学の学生・OG
ロケ地 仲乃湯(南区)
再生回数 5,984回 (10/9時点)

「コンドルズと踊ろう ダンスワークショップ」

「横浜ダンスパラダイス」の関連企画として、オリジナルダンス「レッド・シューズ」を振り付けた近藤良平とコンドルズのメンバーが、ダンス初心者対象のダンスワークショップを指導。リズム遊びからオリジナルダンスへと発展し、子供から大人までがダンスを身近に感じ、踊る楽しさを実感するプログラムとなった。

日程 7/9(月)、19(木)
会場 横浜ラポール
講師 コンドルズ(近藤良平、山本光二郎、黒須育海)
参加費 無料
来場・参加者 21人
主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会

ダンスマスター

横浜市内の3つのダンスチームが、オリジナルダンス「レッド・シューズ」を振り付けた近藤良平から直接レッスンを受けて、「ダンスマスター」に就任。「横浜ダンスパラダイス」の各ステージで参加者と観覧者に実演レクチャーを行い、横浜オリジナルのダンスを発信した。

出演 天然ダンス工房、ユニスタ、Lucky Strike

P24、P25 (上段) : photo : Kota Sugawara





フィナーレススペシャルプログラム

日程 9/30(日)

出演 近藤良平、コンドルズ、キンタロー。、ロペス(ばいんはうす岸英明)、大前光市、プロジェクト大山、雷光炎舞集団「かぐづち-KAGUZUCHI-」、ダンスマスター(天然ダンス工房、ユニスタ、Lucky Strike)

会場 ランドマークプラザ 1F サカタのタネ ガーデンスクエア

観覧・入場 無料

主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会

ダンスナビゲーター

ダンスの魅力を伝え、ステージをさらに盛り上げるダンスナビゲーターに、FMヨコハマのDJが就任。最終日の9/30に、7人のDJがMCとして登場し、会場を盛り上げた。また、「ダンスナビゲーター版オリジナルダンス教則動画」を制作するなど、フェスティバルのPRを行った。

出演 光邦、近藤さや香、MITSUMI、植松哲平、穂積ユタカ、大山愛未、小林大河

Dance Dance Dance@YOKOHAMA 2018の最終日には、フィナーレススペシャルプログラムを開催。台風の接近で実施が危ぶまれたが、日中には、市内4会場で市民参加の多彩なダンスステージが同時多発開催された。夕刻から開催されたフィナーレでは、雷光炎舞集団「かぐづち-KAGUZUCHI-」による光のパフォーマンスが、華やかな空間を演出。社交ダンス界で活躍中の「キンタロー。&ロペスペア」と、リオパラリンピック閉会式で注目を浴びた義足のダンサー「大前光市」がスペシャルゲストで登場し、会場を沸かせた。終盤では、振付の近藤良平はじめ会場の全員でオリジナルダンス「レッド・シューズ」を踊り、フェスティバルの熱気も最高潮に。ダンスの輪が熱く盛り上がるなか、Dance Dance Dance@YOKOHAMA 2018は幕を閉じた。

P26 (上・左)、P27: (上) photo: oono ryusuke





アクラム・カーン カンパニー チョット・デッシュ

日程 8/22(水)~25(土)

会場 横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール

振付・演出 DESH: アクラム・カーン

演出・翻案 ChottoDesh: スー・バックマスター (Theatre-Rites)

出演 デニス・アラマノス／ニコラス・リッチーニ

観覧・入場 自由席4,000円 他 **来場・参加者** 765人

主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会／横浜赤レンガ倉庫1号館

『チョット・デッシュ』は、英国を代表するコンテンポラリーダンス振付家、アクラム・カーンの名作ソロ『DESH』(2011)のジュニア向け改作版で、初演(2015)以来、世界各地で上演を重ねている。今回の日本初演にも親子連れが多く来場し、会場は子供の声の響く温かな空間となった。作品のセリフ部分を日本語吹き替えにしたことで、思春期の子の将来をめぐる親子の葛藤という作品のテーマがまっすぐ伝わり、主役ダンサーの切れ味鋭いダンスと豊かな演技力に、繊細な照明、音楽、アニメーションが融け合い、ダンス公演に不慣れた観客も違和感なく作品世界に入り込んでいった。現実と幻想が混ざり合う物語は、バングラデシュ系移民として英国で暮らすカーンの人生に基づき、移民、戦争そして家族の絆といった現代社会の諸問題も暗示する。詩的な美しさとユーモアのなかに深い問いを含み、芸術性と娯楽性を高い水準で両立させた、秀逸なダンス・シアターだった。

photo: Kota Sugawara



マチュラン・ボルズ公演

日程 9/22(土)~24(月・休)

会場 KAAT神奈川芸術劇場 大スタジオ

出演 マチュラン・ボルズ、エディ・タベ

プログラム 『Lamarche(ラ マルシュ)』
『ALI(アリ)』

観覧・入場 自由席4,000円 他

来場・参加者 454人

主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会／KAAT神奈川芸術劇場

リオンを拠点に、アクロバット技とダンスを融合させて詩的な世界を作り出す現代サーカス・アーティストのボルズが、ソロとデュオの2作品を上演。自身のソロ『La marche』は、フランスの哲学者のテキストを引用し、「歩行」というありふれた動作を芸術的に探求し、輪の中で展開するアクロバットから哲学的な思索へと観客を導く、フランスらしい想像力と知性に満ちた作品だ。『ALI』はボルズと、10代で病のため片脚を失ったパフォーマー、エディ・タベとのデュオ。椅子とランプだけのシンプルな舞台で、二人は近づき、離れ、同じ動きをし、追い駆け合い、一瞬も目が離せない。刻々と変化する彼らの感情が動きを生み、無言のままでも舞台上に豊かな物語が広がっていく。障害をありのままに受け止め、対等にぶつかりあう二人は、ときにユーモアを交えながら、一人ひとりが異なる他者との共生のヒントを与えてくれる。緻密に構成され、深い思想を伝えるサーカスだった。

photo: Yoichi Tsukada



トリプルビル

日程 9/2(日)~5(水)

※出演者オーディション:3月、クリエーション期間:7月~8月

会場 横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール

出演 Hayate, Jona, Katsuya, Sakyō, Takashi / 東京ゲゲゲイ

プログラム カデル・アトゥ新作『YŌSO(要素)』
ジャンヌ・ガロワ新作『リバーズ』
東京ゲゲゲイ『東京ゲゲゲイ女学院』

観覧・入場 自由席4,000円 他

来場・参加者 809人

主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会/横浜赤レンガ倉庫1号館

世界的ダンスフェスティバルであるリヨン・ダンス・ビエンナーレ、日仏交流160周年記念企画「ジャポニスム2018」と連携した、日仏コラボレーションの新作公演。キーワードはストリートダンスと芸術ダンスの融合で、このスタイルの先駆者カデル・アトゥ、若手注目株ジャンヌ・ガロワが、日本人ダンサー5人と横浜で創作した2作品と、高い技術のダンスと独自の世界観で熱狂的人気を誇る東京ゲゲゲイの新作が、世界初演された。ガロワ振付『リバーズ』は、ダンサーが床に頭を付けたまま踊り続ける、斬新なコンセプトの作品。アトゥ振付『YŌSO(要素)』は、5人のダンサーを東洋思想で世界を生成する五大要素になぞらえ、絶え間ないダンスの連続によって、生成と消滅を繰り返す自然のダイナミズムを表現した。東京ゲゲゲイ『東京ゲゲゲイ女学院』は、主宰MIKEY(マイキー)のオリジナル曲の歌唱とダンスを組み合わせ、毒のあるポップなショーで、観客を沸かせた。

photo: Kota Sugawara





バレエ・ロレーヌ公演

日程 9/16(日)~17(月・祝)

会場 KAAT神奈川芸術劇場 ホール

出演 国立振付センター バレエ・ロレーヌ

プログラム セシリア・ベンゴレア&フランソワ・シェニョー『DEVOTED』
ウィリアム・フォーサイス『STEPTEXT』
マース・カニングハム『SOUND DANCE』

観覧・入場 S席6,000円、A席5,000円 他

来場・参加者 1,375人 **主催** 横浜アーツフェスティバル実行委員会／KAAT神奈川芸術劇場

フランスのナンシーを拠点とし、特に20世紀後半から現代の前衛的作品の上演に定評があるバレエ・ロレーヌが、珠玉の現代バレエ3作品を上演した。幕開けは、現在ヨーロッパで最も注目される過激なダンス・デュオ、セシリア・ベンゴレアとフランソワ・シェニョー振付の『DEVOTED』(2015)。ミニマルな音楽で、スタイリッシュな衣装とメイクの女性9人が、バレエの代名詞である爪先立ちや古典の技術を再解釈した振付を踊る。続く『STEPTEXT』(1985)は、バレエとダンスの世界に革命をもたらした鬼才、ウィリアム・フォーサイスの初期の名作振付。バレエ技術を極限まで拡張した身体、意味を剥ぎ取ったストイックな動き、ミステリアスな仕草が混然となって、謎めいた美しさを生んだ。最後の『SOUND DANCE』(1973)は、音と動きの純粋な関係性を追求・洗練させた、ポストモダンダンスの巨匠マース・カニングハムのスタイルをよく示す作品。固定観念を覆す、バレエの世界最先端を紹介した。

photo: Kota Sugawara





ピノキオの嘘

日程 9/8(土)~9(日)

ワークショップ・オーディション: 5/27(日)

会場 (公演)横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール
(ワークショップ)THE HALL YOKOHAMA

振付 DAZZLE

出演 DAZZLE、

AZU、稲垣香澄、刑部寛矢、加藤花奈、くれな、桜庭まいこ、Seika、

角田ひかる (Neutralization)、野村采可 (BLEND/Neutralization)、馬場祥吾、林智也、Hikari、manae、MEI、望月陽介、MORISA、山下景子、rena maeda

観覧・入場 自由席4,000円、高校生以下1,500円、U24 1,000円引き

来場・参加者 635人

主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会

振付家・長谷川達也が率いるDAZZLEは、国内外のフェスティバルに招かれ、坂東玉三郎ほか数多くのアーティストからも高く評価されるダンスカンパニー。今回は2018年4月初演の『ピノキオの嘘』を取り上げ、若手ダンサーの発掘と育成、DAZZLEイズム(独自の美意識とテクニック)の継承を目的とするプロジェクトとして展開し、上演した。「命はどこから始まり、愛はどこにたどり着くのか?」というテーマに取り組み、近未来社会を舞台に、人間の醜い欲望の犠牲となるアンドロイドの少年・ピノキオを主人公にして、人間性とは何かを逆説的に観る者に問いかける。ストリートの技術にベースを置いた鮮やかなダンスと、オリジナリティ溢れる物語がDAZZLEならではの、公募で選ばれた18人の若手ダンサーがDAZZLEのスタイルを吸収して見事に踊り、メインストーリーの厚みを増す群舞として活躍。作品に新たな広がり加わり、DAZZLEの新境地ともなる見ごたえある公演となった。

photo: Takahiro Iino



SONAR

日程	9/25(火)～29(土)
会場	横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール
振付・出演	森山未来、ヨン・フィリップ・ファウストロム
音楽・出演	及川潤耶
観覧・入場	一般4,000円、U24 3,000円、高校生以下1,500円
来場・参加者	972人
主催	横浜アーツフェスティバル実行委員会／横浜赤レンガ倉庫1号館

幼少から多様なスタイルのダンスを学び、俳優となった後も平成25年度文化庁文化交流使としてイスラエルとベルギーでコンテンポラリーダンスを学び、現在も世界を舞台に精力的にダンス活動続ける森山未来の新作『SONOR』。過去にベルギーの振付家シディ・ラルビ・シェルカウィ作品で共演したノルウェー拠点の振付家・ダンサー、ヨン・フィリップ・ファウストロムと共演し、ノルウェーと横浜でのクリエーションを経て、世界初演となった。横浜赤レンガ倉庫の舞台客席を取り払い、空間を共有された観客は、ダンサー二人のパフォーマンスの流れに従って会場を回遊する。音の響き(振動)をテーマに、二人は言語を越えたコミュニケーションのあらゆる可能性を試み、予測不能な彼らの行動に伴って観客は移動し、会場の風景が次々と移り変わっていく。及川潤耶の音楽もサウンドスケープを立ち上げ、空間、音、身体を融合した作品を創造した。

photo: matron2018



18区ダンスワークショップ

ワークショップ・会場(全26クラス)

日程	会場	
7月29日(日)	西	急な坂スタジオ
7月30日(月)	金沢	金沢公会堂
	瀬谷	瀬谷スポーツセンター
7月31日(火)	南	吉野町市民プラザ
8月3日(金)	鶴見	サルビアホール(鶴見区民文化センター)
	泉	テアトルフォンテ(泉区民文化センター)
8月6日(月)	中	横浜市技能文化会館
8月7日(火)	旭	サンハート(旭区民文化センター)
	港北	港北スポーツセンター
8月8日(水)	青葉	アートフォーラムあざみ野
8月9日(木)	港南	港南スポーツセンター
	栄	リリス(栄区民文化センター)
8月10日(金)	都筑	都筑公会堂
8月20日(月)	神奈川	神奈川スポーツセンター
	磯子	杉田劇場(磯子区民文化センター)
8月21日(火)	緑	みどりアートパーク(緑区民文化センター)
	保土ケ谷	保土ケ谷スポーツセンター
8月23日(木)	戸塚	さくらプラザ(戸塚区民文化センター)

講師 山本光二郎(コンドルズ)、DAZZLE、HIROMI、SDA(主宰:山崎翔太)、横浜DeNAベイスターズオフィシャルパフォーマンスチーム diana、横浜F・マリノス公式チアリーディングチーム Tricolore Mermaids、横浜ビー・コルセアーズ公式チアリーディングチーム B-ROSE

参加費 1回500円 **来場・参加者** 330人

主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会

「ダンスを踊ってみたい!」「ダンスを習ってみたい!」。そんなダンス初心者の横浜市在住・在学の満3歳から高校生を対象に、区民文化センターやスポーツセンター等、経験豊かなプロダンサーが指導を行った。ダンスへの興味を高め、体を動かす楽しさや表現力を培うことを目的に、創作ダンス、Hip Hop、ミュージカルダンス、チアダンスといった、バラエティに富む全26クラスを、全18区でジャンル別・年齢別に開講した。

1クラス15人の少人数制のため、講師と距離が近く、直接、きめ細かな指導を受けることが可能で、講師も受講者の個性に目がとどき、声かけや励ましが温かい雰囲気を作った。初めてダンスレッスンを体験する受講者たちは、最初は緊張気味だったが、段階を踏んだ丁寧な指導で、最後には課題の振付を覚えて踊れるように。ダンスを通して、クラスの仲間との絆や新たな発見が生まれ、終了時には全員が達成感に満ち溢れていた。

(左:上/右:上・中) photo: oono ryusuke (左:右下) photo: Ryohei Tomita (左:中,左下/右:下) photo: Manaho Kaneko





ひつじのショーンキャラバン隊

日程 9/10(月)～9/14(金)

会場 横浜市内の幼稚園・認可保育園

出演 ひつじのショーン、タップダンサー

参加園 ニチイキッズ美しが丘保育園、おひさままいる保育園、神ノ木保育園、
社会福祉法人仁成会 第二尚花愛児園、キッズポケット木の葉保育園、
星川ルーナ保育園、白百合光の子幼稚園、港南つくしんぼ保育園、
ほうゆう保育園、横浜市和泉保育園

来場・参加者 799人 **主催** 横浜アーツフェスティバル実行委員会

イギリス生まれで世界的な人気を誇るアニメのキャラクター、「ひつじのショーン」は、横浜と英国をつなぐ親善大使の顔も持つ。「ひつじのショーンキャラバン隊」では、世界大会出場のタップダンサーと一緒に、ひつじのショーンが横浜市内の10か所の認可幼稚園と認可保育園を訪問。オリジナルダンスを披露し、子どもたちと一緒に歌って踊って、ダンスの楽しさを育む次世代育成プログラムだ。

ひつじのショーンとタップダンサーの華麗なステップやダンスを楽しんだ後は、ダンサーのお姉さんのレクチャーを受けて、園児たちも足や体を動かして一緒にダンス。いつもテレビで見ているショーンと身近に触れ合い、踊りの楽しさを知り、園児たちは大喜びだった。

©Aardman Animations Ltd2018 / photo : oono ryusuke



横浜市芸術文化教育プラットフォーム 体験型スペシャル版 スクール・オブ・ダンス

日程 ①7/3(火)[西寺尾小]、②11/30(金)[杉田小] **ワークショップ** 6/27(水)～1/16(水)

会場 (ワークショップ)横浜市立小学校 8校 (発表会)①神奈川公会堂、②杉田劇場(磯子区民文化センター)

講師・参加校 Co.山田うん(川合ロン) 西寺尾小学校(神奈川)、勝田小学校(個別支援学級)(都筑)

古家優里 権太坂小学校(保土ケ谷)

んまつーポス 今宿小学校(個別支援学級)(旭)

楠原竜也 杉田小学校(磯子)

村本すみれ 山田小学校(都筑)

黒須育海 緑園西小学校(個別支援学級)(泉)

木皮成 相沢小学校(瀬谷)

来場・参加者 4,347人 **主催** 横浜アーツフェスティバル実行委員会 **制作協力** NPO法人Offsite Dance Project

音楽、美術、演劇、ダンス、伝統芸能など幅広い分野で活動するアーティストを横浜市立小・中・義務教育・特別支援学校に派遣して、子供たちが本物の文化芸術に触れ、豊かな感性を育むのが、「横浜市芸術文化教育プラットフォーム」Dance Dance Dance @YOKOHAMA 2018の開催にちなんで、実施回数を増やして、通常より多くのダンスワークショップが受けられる【体験型スペシャル版】を企画した。講師には、コンテンポラリーダンス界で注目を集める、個性と才能溢れる若手のダンサー／振付家を迎えた。横浜市立小学校8校で実施し、西寺尾小学校、杉田小学校については、学校を飛び出し、文化施設等で、講師と作り上げたダンスの発表会を行った。

photo : bozzo



横浜ダンスパラダイス ポカリガチダンス@YOKOHAMA

日程 8/18(土) ※横浜ダンスパラダイス内 **ワークショップ** 5/19(土)、7/24(火)、8/18(土)
会場 (ワークショップ) THE HALL YOKOHAMA、ランドマークホール
 (発表会) ランドマークプラザ 1F サカタのタネ ガーデンスクエア
講師 スヌーキー、LEMON、菜花
出演 【ゲスト】八木莉可子(ポカリスエットCMイメージキャラクター)
参加費 無料 **参加者** 362人 **主催** 横浜アーツフェスティバル実行委員会

2018年夏のポカリスエットCM撮影「ポカリガチダンスFES」と連動し、ポカリスエットCM曲「いと無敵テンション」を課題曲として、横浜市の在住・在学の中高生を対象にワークショップを実施。参加者は振付をマスターした後にCM撮影に参加した。CMでもダンス指導をしたスヌーキーがワークショップ講師を担当し、参加者に振付の意味を交えた熱い指導を行って、本番では一糸乱れぬパフォーマンスに仕上げた。CM撮影を経て磨きのかかった「ポカリガチダンス」は、「横浜ダンスパラダイス」内での成果披露も行われた。当日はゲストに、ポカリスエットCMイメージキャラクターの八木莉可子も登場。参加者にとって、忘れられない夏休みのダンス体験となった。

photo : oono ryusuke



横浜ダンスパラダイス BATTLE DELIGHT -ALL STYLE SOLO BATTLE-

日程 8/26(日)
会場 クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル
出演 審査員: Meech de France、MAJID、Poppin J、TAKE-C
 DJ: DJ MARSKI、DJOBA
MC MC USK
観覧・入場料 無料
参加費 1,000円 (JAPAN DANCE DELIGHT VOL.25 FINALISTは無料)
来場・参加者 4,084人
主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会 / 株式会社アドヒップ

25周年を迎えた世界有数のストリートダンスコンテスト「JAPAN DANCE DELIGHT VOL.25 FINAL (8/25・パシフィコ横浜)」と連動し、クイーンズスクエアの360度開放型円形ステージで、ジャンル不問、年齢制限なしのオールスタイルのソロバトルを開催。日本各地に加えて、中国、韓国、アメリカ、オランダなどから、国際色豊かな84人の出場者が参加し、実力派・個性派ダンサーによるハイレベルで、濃厚なダンス・バトルが繰り広げられた。トーナメントに突入すると、国内外の実力者たちがしのぎを削り、超絶技巧を交えた迫力ある見ごたえ十分なパフォーマンスの連続に、観客も熱く盛り上がった。熱戦を制した優勝者は、若年15歳のYU-TO(埼玉)、2位はena(大阪)だった。



ダンス部応援プロジェクト!

ワークショップ 6/9(土)~9/22(土)

会場 市内高校ダンス部練習場

講師・参加校 s**t kingz 県立横浜平沼高校(西)、橘学苑高校(鶴見)

NaNa 白鵬女子高校(鶴見)、県立希望ヶ丘高校(旭)、横浜隼人中学・高校(瀬谷)

Reika 横浜女学院中学・高校(中)、県立横浜国際高校(南)、市立金沢高校(金沢)

東方神起ダンサーズ 県立金沢総合高校(金沢)

来場・参加者 324人

主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会

「ダンス部応援プロジェクト!」は、高校生ダンサーのダンスの技術力・表現力の向上のため、有名プロダンサーが高校ダンス部を訪問し、ワークショップを実施する、次世代育成プログラム。前回のDance Dance Dance @ YOKOHAMA 2015に引き続いての開催で、s**t kingzほか国内外で活躍するダンサーを講師に、市内9校の高校ダンス部で実施した。

基礎となるストレッチやアイソレーションの方法、表現に重点を置いたダンステクニックの指導、生徒からの質疑応答、生徒たちが振り付けたオリジナルダンスの講評、プロならではのアドバイスなど、普段の部活動とは異なるスペシャル・レッスンに、生徒たちのモチベーションも高く、真剣に取り組んでいた。また、県立金沢総合高校では、東方神起ダンサーズ(SONNY、50)のダンスレッスン後に、本物の東方神起が登場するサプライズも。憧れのアーティストとの対面に生徒たちは歓声を上げ、学んだダンスを全員一緒に踊り、生徒たちは夢のような時間を過ごした。



photo: oono ryusuke



photo: Ryohei Tomita



photo: oono ryusuke



photo: Ryohei Tomita



photo: CCDN



photo : oono ryusuke



photo : oono ryusuke



photo : oono ryusuke



photo : CCDN



photo : CCDN

横浜ダンスパラダイス

プリキュア15周年企画ダンススペシャルステージ

2004年から現在も続く、人気の女兒向けアニメ「プリキュア」シリーズの15周年企画として、すべてのプリキュアファンに贈る、ダンスのスペシャルステージ。グランモール公園で1ステージ、ランドマークプラザサカタのタネガーデンスクエアで2ステージ、登場するプリキュアが入れ替わり、合計3ステージを開催した。

1作目の「ふたりはプリキュア」から最新シリーズ「HUGっと!プリキュア」まで、シリーズ歴代のプリキュア15人が登場し、プリキュアを見て育った横浜市内の大学生ダンスチームと一緒に、主題歌「DANZEN! ふたりはプリキュア〜唯一無二の光たち〜」などにのせたダンスを披露。

憧れのプリキュアの登場に、観客の子供たちは目をキラキラ輝かせ、一緒にダンスを楽しんだ。普段はチャ、モダン、よさこいを踊る大学生たちにとっても、幼い頃にテレビで見ていたアニメのキャラクターとのダンスパフォーマンスは、貴重な体験となった。

日程 9/16(日) **ワークショップ** 9/5(水)

会場 (ワークショップ) 関東学院大学 横浜・金沢八景キャンパス (発表会) グランモール公園 美術の広場、ランドマークプラザ1F サカタのタネ ガーデンスクエア

振付・講師 美月、安居リカ

出演 【ステージ1】 キュアブラック、キュアホワイト、キュアエール、キュアブルーム、キュアブロッサム、キュアハート、キュアミラクル

【ステージ2】 キュアブラック、キュアホワイト、キュアエール、キュアドリーム、キュアメロディ、キュアラブリー、キュアホイップ

【ステージ3】 キュアブラック、キュアホワイト、キュアエール、キュアピーチ、キュアハッピー、キュアフローラ、シャイニールミナス

参加校 関東学院大学よさこいソーランサークル「誇咲」

関東学院大学チアダンス部Fits

横浜国立大学モダンダンス部

プログラム DANZEN! ふたりはプリキュア〜唯一無二の光たち〜、HUGっと! YELL FOR YOU! 他

観覧・入場 無料 **来場・参加者** 3,463人 **主催** 横浜アーツフェスティバル実行委員会

©ABC-A・東映アニメーション / photo: oono ryusuke



東方神起ダンサーズとの夢のコラボ

日程 6/9(土)～10(日)
ワークショップ 5/20(日)、6/4(月)
会場 (ワークショップ) 関東学院大学 横浜・金沢八景キャンパス
(発表会) 日産スタジアムコミュニティエリア
振付・講師 SONNY(サニー)、50(フィフティー)
出演 関東学院大学ストリートダンス部 BEP-HOP
プログラム 東方神起「OCEAN」 他
観覧・入場 無料
来場・参加者 1,100人
主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会

アジアを中心に高い人気を誇る韓国のダンスボーカルグループ・東方神起の、前人未踏の日産スタジアム3daysコンサートを機に企画された夢のコラボレーション。東方神起のコンサート等で活躍するプロダンサー、SONNYと50が、関東学院大学ストリートダンス部「BEP-HOP」にダンス指導。その成果発表として、「BEP-HOP」メンバーが、東方神起・日産スタジアム公演当日、コンサート開演前のコミュニティエリアでダンスを披露した。

ワークショップでは、東方神起の「OCEAN」を課題曲として、振付には関東学院大学らしさ、「BEP-HOP」らしさを取り入れ、講師と学生が対話を通して独自のプログラムを創作。「OCEAN」のオリジナル振付とダンス部オリジナルパフォーマンスを、2日間にわたってコンサート開場を待つ大勢の観客の前で踊った。学生たちの熱意に応じて、コンサート本番直前の東方神起ダンサーズも応援に駆けつけ、総勢32人のダンス部メンバーにとって、得難い貴重な経験となった。



Dance Dance Dance@YOKOHAMA 2018

共催プログラム

みんなでDance♪Dance♪

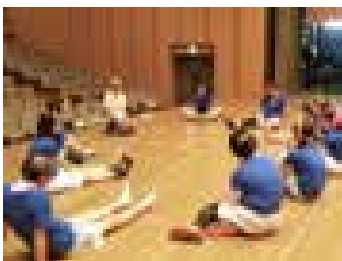
～コンテンポラリーダンスを見る・知る・伝える～

日程	(公演) 5/16 (水) ～17 (木)、 (発表会) 9/1 (土)、 (アウトリーチ) 9/28 (金)、10/6 (土)、13 (土)
ワークショップ 会場	かなつくホール(神奈川区民文化センター)、 みなとみらい地区、菅田地域ケアプラザ、 新子安地域ケアプラザ
出演 観覧・入場	伊藤キム、白神ももこ 2,000円(横浜市在住・在勤者、学生(25歳以下)は無料)
参加費	無料
来場・参加者 主催	286人 かなつくホール(神奈川区民文化センター)

コンテンポラリーダンスを広めるために、国内トップレベルのアーティストたちによるワークショップ・ショーイングを実施した。

まず、伊藤キムによる16年ぶりのソロダンス作品鑑賞。次に、ダンスを創作し踊る全6回のワークショップを実施し、みなとみらい地区で開催された「ハマこい2018」で成果披露した。

また、昨年度の白神ももこダンスワークショップ参加者の小学生5人と高校生1人が再度集い、高齢者にダンスの表現は有効に働くか、プログラムを共に作り、神奈川区内の高齢者施設2か所に出向き、調査した。



ダンス縁日2018

日程	7/27 (金) ～8/26 (日) (毎週金土日曜)
会場 出演	象の鼻テラス 森の音ガムラン、イルス・ビジュ、清水夏生、 市民ダンサー (57組)
観覧・入場 来場・参加者 主催	無料 25,500人 象の鼻テラス

市民ダンサー創作活動発表の場の創出と、食とのコラボレーション企画として「ダンス縁日2018」を象の鼻テラスで開催した。参加数57組、ゲストダンサー3組と昨年から7組アップし、連日賑わった。横浜ベイサイドステージ公演日にはテラスを待合ラウンジとして活用した。参加ダンサーのレベルも年々上がり、ダンスイベントとしての充実感も高まってきた。

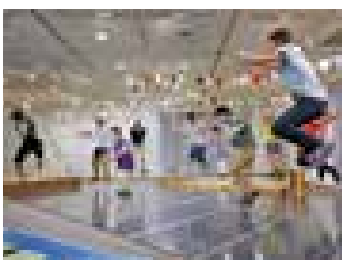


吉野町市民プラザ

アート寺子屋 ダンス編

日程	(Vol.1) 7/28 (土) ～29 (日)、 (Vol.2) 8/25 (土) ～26 (日)、 (ダンサーレジデンス) 8/9 (木) ～31 (金)
会場 講師	吉野町市民プラザ Vol.1: 関山千香子・穴吹尚代、 Vol.2: おどるなつこ
出演	Vol.1: 劇団ひまわり横浜エクステンションスタジオ研究生、H-Kids DANCEメンバー Vol.2: 大和田千弘、かんばらけんた
参加費 来場・参加者 主催	(Vol.1) 500円、(Vol.2) 2,500円(2日間通し) 300人 吉野町市民プラザ

Vol.1は、H-Kids Dance、劇団ひまわり講師・メンバーによるダンスデモンストレーションと体験レッスンを4階ホールにて開催し、「アート&クラフトマーケット」も同時開催。Vol.2はタップダンサーのおどるなつこを講師に迎え、参加者と作品創作をするワークショップと、ピアニストの大和田千弘、車椅子ダンサーのかんばらけんたも参加しての作品発表もギャラリーにて開催。8/9～31は、おどるなつこのダンサー・イン・レジデンス、また簡易タップシューズ“おとたび”を使用してのワークショップ、誰でも自由に遊べる無料開放日も開催した。



教員、教員を目指す学生対象

表現と創作の視点を体験するダンスワークショップ

日程 会場 講師	8/6 (月) 横浜にぎわい座 のげシャレー 伊藤千枝 (振付家・演出家・ダンサー・珍しいキノコ舞踊団主宰)
参加費 来場・参加者 主催	無料(事前申込制) 15人 横浜赤レンガ倉庫1号館

小学校学習指導要領の「表現運動」、中学校の「ダンス」の授業に携わる機会のある教員、教員を目指す学生を対象にしたダンスワークショップ。サントリー「ニチレイアセロドリンク」、大東建託「いい部屋ネット」のCMや、NHK Eテレ「おかあさんといっしょ」などで、ポップでキュートなダンスで人気を博している振付家であり、ダンス経験者はもちろん、ダンス初心者向けのワークショップや幼稚園、小学校など教育機関でのアウトリーチを多数行っている伊藤千枝を講師に迎え、表現と創作の視点、また、表現を通したコミュニケーションを体験できるダンスワークショップを実施した。



撮影: 大野隆介

カレッジフラコンペティション2018

日程	8/11 (土・祝)
会場	横浜ロイヤルパークホテル バンケット鳳翔
出演	マプアナ・デ・シルバ、トレイシー・ロペス、 ラアケア・ペリー、 カイリヒヴァ・ヴァーン・ダーヴァル、 国内大学生・専門学生フラダンサー (団体: 17 チーム、ソロ: 18人)
観覧・入場 来場・参加者 主催	一般3,000円、学生2,000円、1日券5,000円 2,000人 カレッジフラコンペティション実行委員会

全国の大学生を対象に、メレの理解度、フラの技術の高さ、そしてフラならではの美しさを競い合う競技会。Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2012を契機に始まった本競技会は今回で7回を迎え、沖縄・九州地方からも参加があった。超満員の会場で、ソロの部18人、団体の部17チームがステージに立った。ソロ部門は、東海大学の稲坂利夏、団体の部は群馬県立女子大学「ロケラニ(Lokelani)」が優勝を飾った。

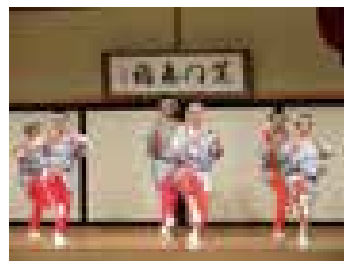


横浜にぎわい座八月興行

第58回上方落語会 ～上方落語と寄席の踊り～

日程	8/12 (日)
会場	横浜にぎわい座 芸能ホール
出演	桂九雀、林家染雀、笑福亭生寿、露の眞、 林家染八、露の端、内海英華、はやしや香穂
観覧・入場 来場・参加者 主催	3,100円 246人 横浜にぎわい座

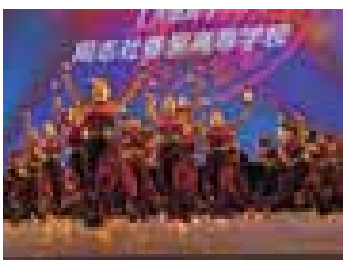
横浜で本物の上方演芸文化に触れられる公演として「第58回上方落語会」を開催した。公演前半の落語では、上方落語家が、上方落語の特色である「ハメモノ」の入る古典落語を熱演した。「ハメモノ」とは、噺の場面に合わせ、三味線や笛などの鳴り物が華やかに入り、その音に合わせたキレのある身体表現をするもの。また、後半の寄席の踊りでは、伊勢音頭やカッポレ、後ろ面、松尽くしなど、現在では希少な踊りを多数披露した。



第11回 日本高校ダンス部選手権 全国大会

日程	8/16 (木) ～ 17 (金)
会場	パシフィコ横浜 国立大ホール
出演	地区大会を勝ち抜いた全国の高校ダンス部
観覧・入場	一般前売4,000円／当日4,500円、 S席前売6,000円／当日6,500円、 高校生以下前売3,000円／当日3,500円
来場・参加者 主催	6,790人 産経新聞社／ (一社)ストリートダンス協会

日本の高校ダンス部日本一を決める大会、第11回 日本高校ダンス部選手権 スーパーカップDANCE STADIUMを開催した。7つの地区大会で優秀な成績を収めた、ビッグクラスとスモールクラス各50校が出場した。注目の結果は、ビッグクラスは同志社香里高校(大阪)が二連覇、スモールクラスは羽衣学園高校(大阪)初優勝となった。



ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2018 in 横浜 スペシャルダンストークイベント

日程	8/17 (金) ～ 19 (日)
会場	横浜美術館 レクチャーホール
出演	森崎ウィン、別所哲也
観覧・入場	上映会(無料)、イベントのみ有料(前売1,000円／当日1,300円)
来場・参加者 主催	1,679人(上映プログラム含む) ショートショート実行委員会

今年20周年を迎えた、米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭ショートショート フィルムフェスティバル & アジア (SSFF & ASIA)は、横浜美術館にてSSFF & ASIA 2018 in YOKOHAMAを、8/17～19の3日間、開催した。今年の映画祭グランプリ: ジョージ・ルーカス アワードを含む受賞作品のほか、親子で楽しめるキッズプログラム、戦争と生きるカプログラムなど、計4プログラム、39作品を上映した。

最終日に実施したDance Dance Dance @YOKOHAMA 2018との3回目となるコラボレーションイベントでは、歌手で俳優の森崎ウィンと、映画祭代表の別所哲也が登場し、ダンスをテーマに厳選した作品の上映とトークを行った。



急な坂・和ワークショップ

日程	8/18 (土)
ワークショップ	8/17 (金)
会場	急な坂スタジオ 和室
講師	木ノ下裕一(木ノ下歌舞伎主宰)、 白神ももこ(モモンガ・コンプレックス主宰)、 泉秀樹(日本舞踊家 泉流家元)、 西井夕紀子(音楽家)
出演	ワークショップ参加者
参加費	無料(事前申込制)
来場・参加者	44人
主催	急な坂スタジオ

物や人・動物などをあらわす為に、日本舞踊では自身の身体や扇子などを様々なものに見立て表現する。今回のワークショップでは日本舞踊家の泉秀樹から見立てや所作を教わり、それをういて妖怪になってみた。また、伝統芸能に造形の深い木ノ下裕一から日本舞踊や古い妖怪について学び、発表に向けて振付家の白神ももこも新しい妖怪を作り、その妖怪はどんな風に表現するか、泉秀樹から教わった見立てや所作を参考に考えた。発表会では、1日目に創作したものや泉秀樹から教わった振付を白神ももこが構成し、音楽家の西井夕紀子に音や音楽をつけてもらい保護者の前で発表した。



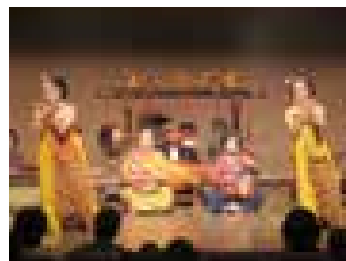
撮影：須藤崇規

こどもワークショップ

ジャワ舞踊と影絵芝居ワヤン・クリ

日程	8/18 (土)
会場	横浜人形の家 あかいくつ劇場
出演	スマリール
観覧・入場	子ども800円、 大人1,000円(入館料を含む)
来場・参加者	67人
主催	横浜人形の家

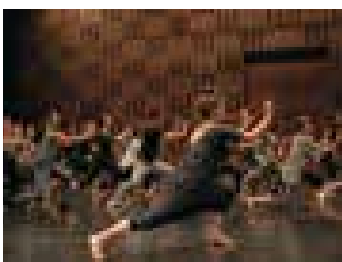
インドネシアのジャワ舞踊と影絵芝居ワヤン・クリを上演した。また3歳から中学生を対象に、ジャワ舞踊の基本的な動きの体験やワヤン・クリで使われる人形及びガムラン楽器を実際に触れて体験できる時間も設けた。またワークショップ参加児童以外にも、保護者や一般の来場者も一緒に体験していただくことができた。



ダンスアーティストのための夏期集中講座(ワークショップ)

日程	8/19 (日) ~ 20 (月)
会場	横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール
講師	エラ・ホチルド、ミハル・サイファン、 《パフォーマンス 食サポートチーム》岸 昌代、 吉田 美代子、Kou
参加費	4,000円
来場・参加者	56人
主催	横浜赤レンガ倉庫1号館

振付家・ダンサーとして活動しているダンスアーティスト、また、これからダンスアーティストを目指す学生を対象にした夏期集中講座を開催した。2日間にわたり、トップアーティストによる身体トレーニングワークショップや、クリエイションから学ぶ振付・構成講座、身体を見直すコンディショニング講座、食事から身体を整える栄養学講座など、実践的なワークショップに定員を超える27人のダンスアーティストが参加した。

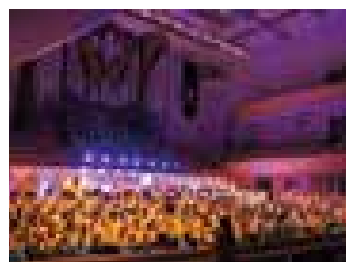


撮影：大野隆介

ヤングアメリカンズ・ジャパントア 2018夏 in 横浜

日程	8/23 (木) ※ミニショー 7/23 (月)
ワークショップ	5/21 (月)、8/21 (火) ~ 23 (木)
会場	横浜みなとみらいホール 大ホール、 クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル
出演	ヤングアメリカンズ、 小学1年生~高校3年生までの受講生
観覧・入場	1,000円
来場・参加者	1,308人
主催	横浜みなとみらいホール/ NPO法人じぶん未来クラブ

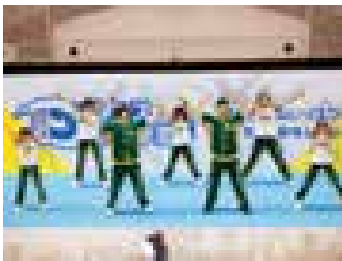
アメリカで歌やダンスのパフォーマンスを通じて教育活動を行っている団体「ヤングアメリカンズ」の来日公演。3日間にわたって小学生から高校生300人の子供たちが彼らによるワークショップに参加した。歌やダンスを学び、最終日のショー本番では、前半にヤングアメリカンズによるステージ、後半にはワークショップに参加した子供たちもステージに立ち、躍動感と感動にあふれる公演になった。また、参加募集時には市民特別参加枠を設定するほか、5/21に中高生を対象とした関連ワークショップ、7/23にクイーンズスクエア横浜にてヤングアメリカンズによるミニショーを開催した。



「Eダンスアカデミー スペシャルレッスン」公開収録

日程	8/23 (木)
会場	ランドマークプラザ1F サカタのタネ ガーデン スクエア
出演	EXILE ÜSA、EXILE TETSUYA、Eダンスキッズ、公募で選ばれた小学生
観覧・入場	無料
参加費	無料(事前申込制)
来場・参加者	1,719人
主催	NHK横浜放送局

NHK-Eテレで子供たちに大人気の番組「Eダンスアカデミー」(毎週金曜18:55〜/全国放送)の公開収録を行った。番組出演者で神奈川県出身のEXILE ÜSAとTETSUYA、そしてEダンスキッズが「スペシャルレッスン in YOKOHAMA」と題してオリジナルエクササイズやダンスをレクチャーし、参加したおよそ200人の子供たちが元気いっぱい身体を動かした。当日は30分の公演を2回行い、多くの来場者が会場を訪れた。イベントの様子は、9/28(金)にNHK-Eテレで放送し、Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018の取組とあわせ全国に向けて紹介した。

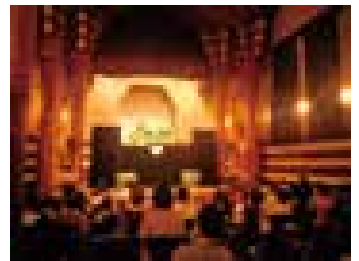


© oono ryusuke

踊りの人形劇

日程	①8/25 (土) ②9/19 (水)
会場	①大倉山記念館 ホール ②横浜労災病院
出演	人形劇団くまさん
観覧・入場	無料(事前申込制)
来場・参加者	114人
主催	横浜市大倉山記念館

80年の歴史を持つ大倉山記念館のレトロな雰囲気のホールで、手遣い人形の人形劇を開催した。演目の『森の花嫁』はフィンランドの昔話で、ある木こりの年頃の3人の息子が、それぞれにお嫁さんを探す物語。30分ほどの演目で、出演の人形劇団くまさんのメンバーが、手遣い人形を操り、クライマックスでは木こりの三男の息子とお姫様が可愛らしくワルツを踊った。記念館の木のぬくもりのある空間とも相まって、とても和やかなひと時となった。



須川展也 plays “シャコンヌ” ～サクソフォン・ソロ

日程	8/26 (日)
会場	横浜市民ギャラリー 地下1階展示室
出演	須川展也(Sax)
観覧・入場	3,000円
来場・参加者	110人
主催	横浜市民ギャラリー

サクソフォンの第一人者、須川展也が、シャコンヌ、チャルダッシュやタンゴ、ワルツなど、様々な舞曲を熱演した。特にヴァイオリンの名曲である重厚なバッハのバルティータのサクソフォン1本による超絶技巧を用いた演奏は圧巻。

このほか、『アメイジング・グレイス』の音楽にのっての「さあ、手拍子! 足拍子!」では、聴衆も手拍子や足拍子で演奏に参加するなど、会場が一体となった。この夜のトークも交えながらの須川展也のサクソフォン1本によるダンス音楽の演奏は、会場に集まった全てのお客様を魅了した。

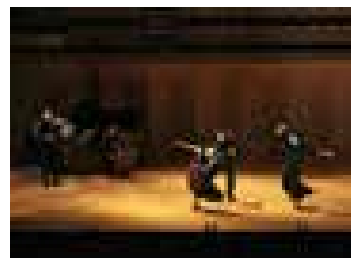


音楽と舞踊の小品集 水・空気・光

横浜美術館企画展「モネ それからの100年」によせて

日程	8/30 (木)
会場	横浜みなとみらいホール 大ホール
出演	福岡洸太郎(Pf)、崎谷直人(Vn)、門脇大樹(Vc)、齋藤一也(Pf)、中村恩恵、首藤康之、折原美樹、米沢唯、中島瑞生、渡邊拓朗(舞踊)
観覧・入場	4,000円
来場・参加者	1,447人
主催	横浜みなとみらいホール/ (公財)神奈川フィルハーモニー管弦楽団

横浜美術館で開催された「モネ それからの100年」と呼応して企画された音楽とダンスの公演。横浜みなとみらいホール開館20周年と、Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018が重なって実現した贅沢な舞台となった。4人の若き精鋭演奏家たちと6人の舞踊家がつむぐ世界はモネのイメージを体現し、エレガンスな雰囲気にホール全体が包まれた。第1部〜水、第2部〜空気、第3部〜光という3部構成で、第2部では舞踊家・振付家の中村恩恵に舞踊作品を委嘱し、演奏家と舞踊家が共演した。展覧会だけでなく、音楽のみならずダンスなどの舞台芸術を好み普段クラシック音楽専門ホールには来場機会の少ないお客様も多数来場した。



© 塚田洋一

マリウス・ブティバ生誕200年記念

東京バレエ団〈ブティパ・ガラ〉

日程	9/1 (土)
会場	神奈川県民ホール 大ホール
出演	東京バレエ団、ワレリー・オブジャニコフ(指揮)、 神奈川フィルハーモニー管弦楽団、ニコライ・フ ョードロフ(プレレクチャー講師)
プログラム	『ラ・バヤデル』より“影の王国”、 タリスマン、『ライモンダ』より 他
観覧・入場	S席10,000円、Sペア19,000円、A席7,000円、 B席5,000円、C席3,000円 他
参加費	プレレクチャー500円(公演チケット提示で無料)
来場・参加者	1,993人
主催	神奈川県民ホール

クラシック・バレエの基礎を築いたマリウス・ブティバの生誕200年を記念し、日本バレエ発祥の地・神奈川において、ブティバの名作を集めたガラ公演を開催した。横浜出身の斎藤友佳理芸術監督率いる東京バレエ団が、神奈川フィルハーモニー管弦楽団の生演奏と共に、上演機会の少ない作品のパド・ドゥを中心とした意欲的なプログラムを披露。主役ペアによる華麗な演技や一条乱れぬ見事な群舞、ブティバの時代を彷彿とさせる美しい舞台美術や映像、全員で踊るフィナーレなど、趣向を凝らした演出で観客を魅了した。



photo: Kiyonori Hasegawa

ハマこい2018

日程	9/1 (土)
会場	パシフィコ横浜 プラザ広場、 クイーンズスクエア横浜 クイーンズパーク、 グランモール公園 美術の広場
出演	41団体(ハマこい部門: 27、フリースタイル部門: 14)
観覧・入場	無料
来場・参加者	11,894人
主催	ハマこい実行委員会

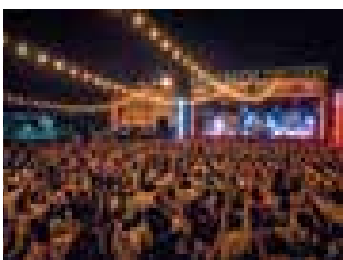
今や横浜の夏の風物詩となった、「ハマこい」。2013年からは、「よさこい」だけでなく、その他のジャンルのダンスを取り入れ、国籍・人種・世代・性別・障害等を超えて誰もが参加できる「ダンスの祭典」として装いも新たに展開。今年は、ハマこい部門が27団体、フリースタイル部門が14団体の計41団体の1,664人が参加。クイーンズパークでの臨場感あふれるステージ、美術の広場での優美な演舞、そしてプラザ広場でのコンテストと演舞する人もそれを観る人達も一緒になって楽しめるイベントとなった。



Local Green Festival '18

日程	9/1 (土) ~ 2 (日)
会場	横浜赤レンガ地区野外特設会場
出演	9/1 (土) 大橋トリオ、MONKEY MAJIK、 OVERGROUND ACOUSTIC UNDERGROUND、 Yogee New Waves、YOUR SONG IS GOOD、 LUCKY TAPES、DATS、東田トモヒロ 他 9/2 (日) Def Tech、在日ファンク、Ali Shaheed Muhammad & Adrian Younge's THE MIDNIGHT HOUR、bird、Caravan、NICO Touches the Walls、Emi Meyer 他
観覧・入場	1日券6,000円、2日通し券10,000円
来場・参加者	20,500人
主催	ローカルグリーンフェスティバル実行委員会

「Local Green Festival」はGREENROOM CO.が主宰する、今年初開催の“秋”フェス。「Local (身近な)のGreen (緑)を大切にしよう」、「持続可能な活動で未来に綺麗な地球を残したい」をコンセプトに掲げ、総勢約30組の多彩なアーティストやDJによるライブパフォーマンスで観客を魅了した。また、会場内はグリーンをテーマにした空間演出を展開。ボタニカルショップによるマーケットエリアや、オーガニックな食材を活かしたフードトラックも集結し、会場を賑わせた。



DRAMATIC WORKS公演

SALTY LOVE

日程	9/1 (土) ~ 2 (日)
会場	横浜美術館 レクチャーホール
演出・振付	渡辺裕味子
出演	南彩子(金魚JAM)、渡辺じゅり(金魚JAM)、 平野互、篠原藍、中川賢(Noism1)、SHIMBA、 前田竜希
観覧・入場	自由席4,800円
来場・参加者	682人
主催	DRAMATIC WORKS

唯一無二の女性デュオ・金魚JAMが、個性あふれるレギュラーメンバーにNoism1の中川賢を加え、ジャズやコンテンポラリー、モダンなどの要素を取り入れ、「甘いだけの恋なんて」をテーマに独自の世界観を表現。ベースの生演奏も加わり、官能的かつドラマティックなステージとなった。



YCC Temporary Dumb Type

日程	9/7 (金) ~ 9 (日) ※アーティストトーク9/8 (土)
会場	YCC ヨコハマ創造都市センター
出演	山中透、高谷史郎、プブ・ド・ラ・マドレーヌ、砂山典子、佐藤まいみ ※アーティストトーク『pH』、『S/N』
プログラム観覧・入場	前売1,500円(1作品ごと)、アーティストトーク入場料1,000円
来場・参加者	394人
主催	YCC ヨコハマ創造都市センター(NPO法人YCC)

国際的に評価の高いアーティストグループ「ダムタイプ」による過去パフォーマンス作品の記録映像スクリーニングを3日間開催した。

今回は、ダムタイプの代表的なパフォーマンス作品の中から、消費社会をテーマに1990年に初演されダムタイプが世界に広く知られるきっかけとなった作品『pH』と、人種、国籍、性など社会が直面している問題をテーマにした『S/N』の記録映像を1階ギャラリー一空間にて上映。公演当時両作品の音楽を担当した山中透によるサウンドオペレーションにて実施した。

また9/8にはダムタイプメンバーらが登壇する関連トークイベントも行った。



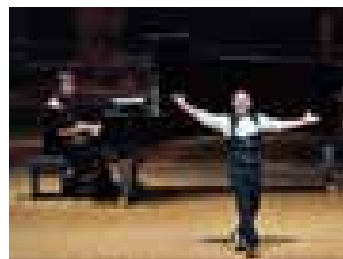
photo: Ken Kato

ピアノ・サロン・コンサート《ノスタルジー・巴里》

ピアノとパントマイム 二人の芸術家の出会い

日程	9/7 (金) ※関連公演: 9/7 (金)、10 (月)
会場	横浜みなとみらいホール 大ホール (関連公演: 横浜美術館 グランドギャラリー、大佛次郎記念館 2階サロン)
出演	三船優子(Pf)、フィリップ・エマール(パフォーマンス)、大萩康司(G)、西原稔(トーク)、猿渡紀代子(トーク)
観覧・入場	4,800円、関連公演3,000円
来場・参加者	771人
主催	横浜みなとみらいホール／横浜美術館／大佛次郎記念館

横浜美術館で開催された「モネ それからの100年」と呼応して企画された音楽とパントマイムの公演。コンサートホールを100年前のパリの音楽サロンに見立て、三船優子の軽妙なトークとピアノ、そして元シルク・ドゥ・ソレイユクラウンのフィリップ・エマールによるパントマイムあり、歌ありのパフォーマンスによって、ノスタルジックかつ躍動感溢れる公演になった。また、横浜美術館と大佛次郎記念館と連携しそれぞれに公演を開催、音楽愛好家のみならず美術や文学、舞踊などの芸術を好み普段クラシック音楽専門ホールには来場機会の少ないお客様も来場し、好評を得た。



© 平舘平

アーティストとともに過ごす時間

ワークショップ	①9/12 (水)、26 (水)、10/10 (水) ②10/2 (火)、30 (火)
会場	①磯子区地域活動ホーム ②YSK作業所
講師	①入手杏奈、香取直登、涌田悠 ②岡田智代、佐々木すーじん
来場・参加者	171人
主催	STスポット(認定NPO法人STスポット横浜)

横浜市内の障害福祉サービス事業所等において、アーティストと障害者がダンスのワークショップを実施。障害福祉サービス事業所にアーティストが出向くことで、普段文化施設等に足を運びにくい障害者がダンスの体験ができる機会を創出した。そこに通う障害者だけでなく職員の皆さんともダンスの場を共有し、日常の関係性を見直すきっかけともなった。事業終了後の振り返りを通して、芸術文化分野と福祉分野の情報交換を行うこともでき、双方にとって有意義な時間となった。

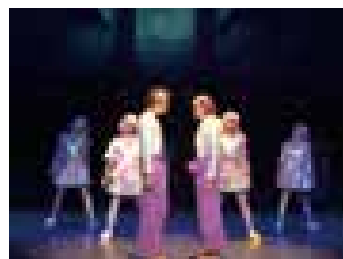


Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018 開催記念

ダンス舞台「恋ノ水」

日程	9/13 (木) ~ 15 (土)
会場	KAAT神奈川芸術劇場 大スタジオ
出演	YU-KA (TEMPURA KIDZ)、松田鼓童(nts)、大坂絵莉(東京舞座)、Naoki (Memorable Moment) などプロダンサー18人、県立磯子高校ダンス部、シナリオアート 他
観覧・入場	無料(事前申込制)
来場・参加者	878人
主催	NHK横浜放送局／KAAT神奈川芸術劇場

楽曲とセリフをダンスで表現する、ダンス舞台「恋ノ水」を3日間4公演開催した。孤独を抱える若者の「苦悩と成長」、悩みを表現した舞台は、たくさんの感動を呼び、終演後、多くの再演の声が寄せられた。原作は、音楽ユニット・シナリオアートの楽曲14曲を用い、NHKと劇作家の波田野淳紘(劇団820製作所)が脚本を書き加えて2時間の舞台とした。演出・振付はヨコハマトリエンナーレ「ヨコトリLiVE」の演出家・新井健太(動制作)が担当し、国内外の第一線で活躍するプロダンサー18人とミュージシャン、県内の高校ダンス部11人、高校放送部2人(ナレーション)が出演し、プロと学生が共演する舞台になった。



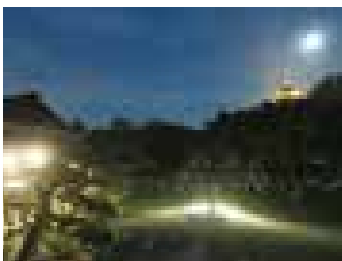
三溪園 観月会

日程	9/21 (金) ~ 25 (火)
会場	三溪園 内苑・臨春閣
出演	七々扇流、シャンティ・ドラゴン、横浜雅楽会、アトリエ箏こだま、錦心流中谷派裏水会
観覧・入場	入園料: 大人(高校生以上) 700円、子供(小中学生) 200円、横浜市在住65歳以上200円 他
来場・参加者	2,655人
主催	三溪園

従来、観月会では三溪園の庭園や敷地内にある三重塔などの歴史的建造物をライトアップするとともに、紀州徳川家の元別荘という由緒をもつ臨春閣を舞台に演奏や舞踊の上演を行っている。

今回は、創設者・原三溪の生誕150周年にちなみ、三溪が遺した『濱自慢』の曲に横浜で開港期に発祥した日本舞踊の流派・七々扇(ななおうぎ)流が振付をした舞踊を含む演目を加えた。

同曲は、関東大震災後に横浜の復興を祈り、原三溪が作詞し巷間に広めた曲で、作曲を七々扇流の三代目家元・小橋(こきつ)が担当したもの。曲調が長らく不明だったが、近年レコードが発見され明らかとなった。



福留麻里×村社祐太郎 新作公演 『埤出』

日程	9/28 (金) ~ 30 (日)
会場	STスポット
出演	ダンス 福留麻里／テキスト 村社祐太郎
観覧・入場	前売一般3,000円、25歳以下2,000円／ 当日一般3,500円、25歳以下2,500円
来場・参加者	158人
主催	STスポット(認定NPO法人STスポット横浜)

日常的な動作や物の感触や佇まいから動きの始まりを見つけるダンサー福留麻里と気鋭の演劇カンパニー・新聞家(しんぶんか)を率いる演劇作家村社祐太郎によるコラボレーション公演を行った。テキストに描かれているのは、盆踊りが催されるある自治体のお祭りの風景とそこに集う人々の様子。そこから見え透く地域の「言い淀み」を少女の視点から克明に描写していき、そのテキストを福留はオリジナルに創作した盆踊りを踊りながら、発話していく。言語とダンス、テキストと身体との共振と軋みから創出される表現方法を探求した。



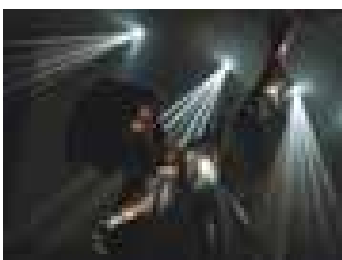
© 金子愛帆

踊りと空間の公演 『朝ごはん』

日程	9/28 (金) ~ 30 (日)
会場	BUKATSUDO
出演	asamicro (踊り)、 千田泰広(美術)、 種子田 郷(音楽)
観覧・入場	2,000円
来場・参加者	154人
主催	BUKATSUDO

朝ごはんを自身のテーマとして精力的に活動しているダンサー asamicroと、国内外で高い評価を得て活躍する美術家の千田泰広、サウンドアートユニットproject suara主宰であり数多くの舞台を手掛ける音楽家の種子田郷のコラボレーション公演を開催した。

参加者は、国内外の展示や公演で大忙しの3人がこの日のために作りあげる空間を、堪能した。



ダンスインライフ・ヨコハマvol.7

CAT-A-TAC Presents 『マリアージュ』

日程	10/20 (土) ~ 21 (日)
ワークショップ	9/9 (日)
会場	(公演)関内ホール 小ホール、 (ワークショップ)吉野町市民プラザ
演出・振付	藤田善宏
出演	野口卓磨、跡部舞、五十嵐結也、国枝昌人、 山崎麻衣子、宮本悠加、関口奈々、渡邊未有
観覧・入場	一般3,500円、学生2,500円、 子供1,000円、親子ペア4,000円
参加費	1回目: 500円、2回目: 2,000円
来場・参加者	556人
主催	関内ホール

「暮らしの中にアートを、人生にダンスを」をテーマに、2010年からスタート。親しみやすく、かつ芸術性の高いダンス作品を紹介する横浜発のコンテンポラリーダンス事業として、質の高い魅力ある公演を実施してきた。今回の『マリアージュ』では多種多様な10人が台詞を用いず身体表現で伝える演劇的なダンスを上演、「また観たい」「1日横浜を楽しめ大満足」など、来場された方々から高評価を得ることができた。



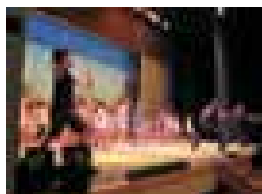
photo: 松本和幸

せやっこおしごとチャレンジ&芸術鑑賞事業

日程	8/2 (木)
会場	瀬谷公会堂
出演	(株)劇団飛行船
観覧・入場	無料(事前申込制)
来場・参加者	426人
主催	瀬谷区役所

瀬谷区制50周年記念プレ・イベントとして、グリム童話の世界を歌とダンスで繰り広げるマスクプレイミュージカル『ブレーメンの音楽隊』を上演。

また、上演前には、区内小学生30人を対象に実際の舞台上でダンスレッスンを受たり、入場受付や影アナウンスなどの劇団のお仕事を体験し、芸術鑑賞も楽しんだ。



Let's GO! TSUZUKI CHEERDAN! PROJECT

日程	8/4 (土) ~ 11/24 (土)
会場	区内夏祭り、港北みなも、都筑区民まつり、ららぽーと横浜、横浜ビー・コルセアーズホームゲームオープニング(横浜国際プール)
出演	都筑区民
観覧・入場	無料
来場・参加者	7,460人
主催	都筑区民文化祭実行委員会

世代を超えて誰でも参加できる応援団「都筑チア団」を結成。覚えやすい振付で構成されたチアダンスを自作し、区内の夏祭りや商業施設等での振付ワークショップを通じて、300人を超える応援団となり、都筑区民まつり等でお披露目ステージを実施した。

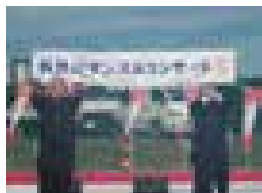


鶴見川サマーフェスティバル

日程	8/18 (土)
会場	佃野公園 他
出演	鶴見中学校吹奏楽部、鶴団会、かつぼれ遊人会、ナ・ホク・オカラニ、Navy-Blue、美咲朱里 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	60,140人
主催	鶴見川サマーフェスティバル実行委員会

鶴見川クルーズ、Eボート体験、模擬店(17団体)、企業PR(9団体)、鶴見川ダンス&コンサート(11団体出演)、鶴見川花火大会(1,800発の打上花火)。

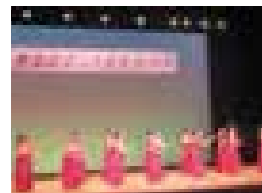
鶴見川ダンス&コンサート(ステージイベント)については、出演11団体の5団体がダンス関連演目。



青葉区ダンス発表会2018

日程	8/25 (土)
会場	青葉公会堂
出演	J.B.STAR、青葉区内で活動するダンスグループ11組
観覧・入場	無料
参加費	3,000円
来場・参加者	435人
主催	青葉スポーツセンター

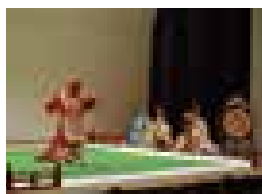
青葉区内で活動するダンスグループ11団体が、ヒップホップやフラダンス、チアダンス、創作ダンスなど、多様なダンスを披露し、多くの観客と共に盛り上げた。発表会の最後は、ゲストダンサーによる圧巻のパフォーマンスや観客参加型のダンスにより、大変な盛り上がりの中、幕を閉じた。



港北芸術祭「雅楽」

日程	9/1 (土)
会場	港北公会堂
出演	伶楽舎
観覧・入場	前売一般2,000円、中学生以下1,000円／当日一般2,500円、中学生以下1,500円
来場・参加者	546人
主催	港北芸術祭実行委員会／港北区役所

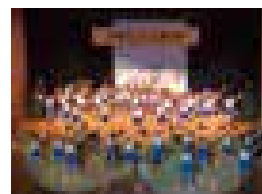
2017年に文化勲章を受章した芝祐靖が音楽監督を務める雅楽演奏グループ「伶楽舎」による本格的な演奏会を開催した。学校の授業や冠婚葬祭などで誰もが一度は聴いたことのある雅楽を、解説を交えて、分かりやすく紹介した。悠久の時を越えて響く雅な音と優美な舞をお楽しみいただいた。



B-SKY FES 2018 in Summer

日程	9/2 (日)
会場	神奈川公会堂
出演	MARS、Y.Grace1、フラレイマイカイ、SP・NewKids/バトンクラブ、Pep Dance Crew 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	763人
主催	B-SKYFES実行委員会

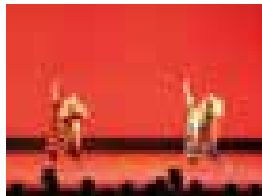
神奈川区在住・在学・在勤の青少年が、ダンスやバンド演奏などのパフォーマンスをステージで披露した。また、出演者に会場の設営や受付等の運営に関わってもらうことにより、神奈川区に愛着を持ち、地域とのつながりを持った青少年の育成を目指した。



美しきダンスの世界旅

日程	9/20 (木)
会場	さくらプラザ ホール(戸塚区民文化センター)
出演	藤蔭静寿、山尾麻耶、Comari、イルヴィン・コージ、野口暁、ヨシタダイキチ、竹内愛子 他3人
観覧・入場	無料
来場・参加者	417人
主催	戸塚区地域振興課

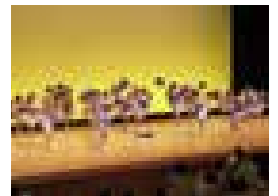
国内で活躍する美しきプロフェッショナルな舞踊家と卓越したテクニックをもつ演奏家を集めたダンスコレクションステージ。ダンスのジャンルは、「世界旅」というタイトルにふさわしく、日本舞踊、ラテンダンス、インド風創作ダンス、ウズベキスタン民族舞踊と国際色豊かで幅広く、ダンスを盛り立てる民族楽器や生演奏とともに楽しんでいた。



第42回磯子まつり

日程	9/30 (日)
会場	磯子区総合庁舎周辺
出演	Tricolore Mermaids、ISG DANCE CLUB、キッズチアダンスクラブISOGO Tiaras 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	32,000人
主催	磯子まつり振興委員会

台風の影響で会場を変更し、磯子公会堂にてダンスステージを実施、中止となったパレード出演予定団体の一部がパフォーマンスを行った。また、区役所1階ではラグビーワールドカップ2019™PR等の行政出店、磯子センターにて実施した高校生による化学実験・参加体験型ものづくりや第7回アフリカ開発会議連携イベントを実施した。



第43回中区民祭り「ハローよこはま2018」

日程	10/7 (日)
会場	横浜公園、日本大通り、象の鼻パーク
出演	diana、Tricolore Mermaids、B-ROSE、K13、仮面女子、熊峰(書家)、区内中学校吹奏楽部 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	181,000人
主催	「ハローよこはま2018」実行委員会

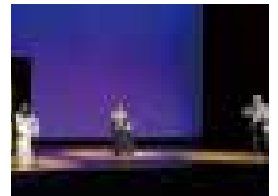
「ハローよこはま2018」では、従来の横浜公園、日本大通りに加え、象の鼻パーク会場を拡大し開催。象の鼻パーク会場に設置したステージでは、チアダンスのプログラムに特化し、多数の来場者で賑わった。



第32回泉区民文化祭

日程	10/13 (土) ~ 11/3 (土・祝)
会場	泉公会堂、泉区役所、テアトルフォンテ(泉区民文化センター)
出演	公募による区民
観覧・入場	無料
来場・参加者	7,562人
主催	泉区文化振興委員会

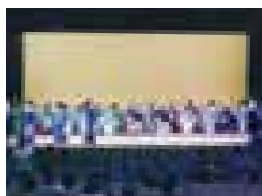
泉区内の文化に関する活動をしている団体及び個人が企画から携わり、1つの大きな文化イベントとして実施している。区内3施設を活用し、日頃の文化活動の成果を発表した。展示部門：工芸展、手芸展、鎌倉彫展、写真展、彫刻展、華道展、書作展
発表部門：合唱祭、演劇会、芸能大会、健康体操、朗読と語りの発表会、器楽祭



栄区民芸術祭2018

日程	10/18 (木) ~ 11/18 (日)
会場	栄公会堂、リリス(栄区民文化センター)、本郷地区センター
出演	栄区舞踊連盟、栄区舞踊協会、栄区吟剣詩舞会、栄区吟詠協会、栄区民謡連盟
観覧・入場	有料(ダンス関連イベント無料)
来場・参加者	744人
主催	栄区文化協会

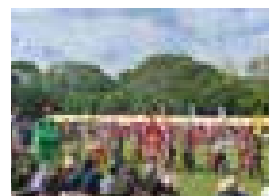
「芸能秋の祭典」では、120を超える演目(日本舞踊、吟剣詩舞・詩吟、民謡など)を区民の皆様披露し、楽しんでいただいた。伝統舞踊だけでなく、フラダンスなども交え、また、オープニングとフィナーレを、区民に親しまれている『栄区民音頭』にすることで、盛り上げを図った。



第28回つるみ臨海フェスティバル

日程	10/20 (土)
会場	入船公園
出演	エスコラ・チ・サンバ・サウチ、区内小中学校によるマーチングバンド部、区内で活動する団体によるフラダンス等
観覧・入場	無料
来場・参加者	50,000人
主催	つるみ臨海フェスティバル実行委員会

鶴見区3大区民まつりの1つ。区内で活動する団体によるマーチングやエイサー等のステージイベント、区の特徴を生かしたリトルおきなわゾーンや、ブラジルのサンパショーを通して、区民がより鶴見臨海部に親しみを持つイベントとなった。



金沢区制70周年記念

第44回金沢まつりいきいきフェスタ

日程	10/20 (土)
会場	海の公園
出演	区内活動団体
観覧・入場	無料
来場・参加者	170,000人
主催	金沢まつり実行委員会

区内で公共的な活動を行う92団体による事業ブースの出展や、ダンス・演奏の発表、公園内園路を使ったパレード、駐車場での大規模フリーマーケットなどを実施。金沢区制70周年を記念して、これまで芝生の上で行っていた「野外ステージ」に特設のダンスステージを設置した。



ほどがや区民まつり

日程	10/20 (土) 8/22 (水) ~ 25 (土) ※区庁舎前ダンスイベント(プレイベント)
会場	県立保土ヶ谷公園
出演	Calvo道場、区内活動団体6団体 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	54,000人
主催	ほどがや区民まつり実行委員会

ほどがや区民まつり内でヒップホップ、フラ、中国伝統舞踊等、ジャンルを問わないダンスイベントを開催。Calvo道場のICHIが振付をした区の歌『わがまち、保土ヶ谷』のロックバージョンを出演者総勢100人以上で踊りイベントを盛り上げた。



2018ふるさと港北ふれあいまつり

日程	10/20 (土)
会場	新横浜少年野球場
出演	大曽根夢太鼓どどん鼓、それいけ! アンパンマンショー、舞踊団正藤、港北芸能協会 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	40,000人
主催	ふるさと港北ふれあいまつり実行委員会

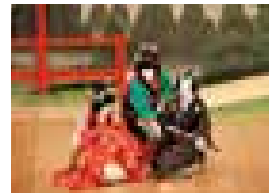
港北区の商店街特設ブースや区内の様々な団体によるブースのほか、ステージイベントとして、ラグビートークショーや地域の伝統芸能など多くの来場者に楽しんでいただいた。また、キャラクターショーでは、キャラクターと一緒に子供が踊るなどして、会場全体が大盛り上がりだった。



第23回 横浜いずみ歌舞伎公演

日程	10/20 (土) ~ 21 (日)
会場	泉公会堂
出演	横浜いずみ歌舞伎保存会、岡津太鼓(泉郷土芸能保存会所属・友情出演)、相模風いずみ保存会(友情展示)
観覧・入場	1,300円
来場・参加者	1,110人
主催	横浜いずみ歌舞伎保存会

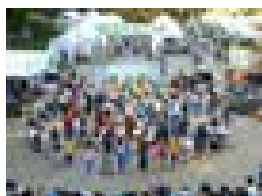
横浜いずみ歌舞伎保存会は発足以来毎年公演を重ね、本年度で第23回を迎えた。今回は、いずみ歌舞伎保存会から横浜いずみ歌舞伎保存会に改称してから初の公演となった。区民手作りでありながら、役者・小道具や衣裳はプロの指導を受け、大道具は歌舞伎座舞台の協力を得ている本格的なもの。



緑区民まつり 2018

日程	10/21 (日)
会場	県立四季の森公園
出演	自治会推薦団体、公募団体、主催者枠計14団体
観覧・入場	無料
来場・参加者	30,000人
主催	緑区民まつり実行委員会

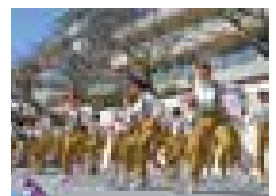
翌年の緑区制50周年へつながるプレイベントと位置づけ、区制50周年の記念グッズの販売や、ステージイベントでプロのダンス団体が区制50周年をPRするダンスを来場者と一緒に披露することで、翌年の区制50周年の機運を高めることにつながった。



第29回旭ふれあい区民まつり

日程	10/21 (日)
会場	旭区役所周辺
出演	広報よこはまあさひ区版で公募した地元ダンスグループなど計9団体
観覧・入場	無料
来場・参加者	55,000人
主催	旭ふれあい区民まつり実行委員会／旭区役所

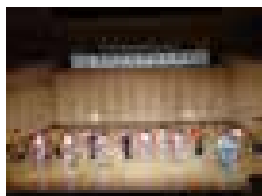
旭区役所及びその周辺施設を会場とし、ステージイベントや体験ブース、模擬店などを展開。今年の区民まつりでは、メイン会場となる鶴ヶ峰公園に屋外ステージを設け、公募団体をはじめとする地元のダンスグループなどがパフォーマンスを行った。



港南区区民文化祭

日程	11/3 (土・祝)
会場	ひまわりの郷(港南区民文化センター)
出演	港南区民、こうなん文化交流協会会員
観覧・入場	無料
来場・参加者	16,357人
主催	こうなん文化交流協会

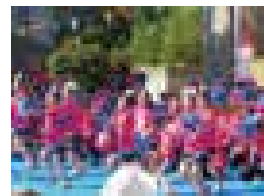
こうなん文化交流協会の8部会の会員及び一般区民が日頃の文化活動の成果を発表した。今年は吟剣詩舞部会、民謡舞踊部会が特別プログラムを実施。吟剣詩舞部会は構成吟 NHK大河ドラマ「西郷どん」を少壮吟士の方をゲストに迎え実施した。民謡舞踊部会は『日本の民謡と彩りの舞』をキングレコード専属歌手の方を特別ゲストに迎え実施した。



第24回都筑区民まつり

日程	11/3 (土・祝)
会場	横浜市営地下鉄センター南駅周辺、センター北駅周辺及びみなきたウォークの一部 他
出演	African Dreams、都筑区民文化祭実行委員会 都筑チア団
観覧・入場	無料
来場・参加者	1,334人
主催	都筑区ふるさとづくり委員会

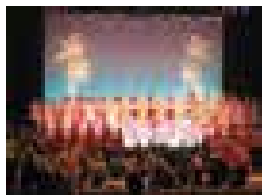
センター南ステージでは、2019年の第7回アフリカ開発会議横浜開催に伴い、区内ダンス教室の小学生から大人、総勢280人によるアフリカンテイストあふれるダンスを披露した。ほかに区内の2つの高校のダンス部による活気あふれるダンスなど、多くの方を笑顔にするステージとなった。



第43回南区文化祭(区民ステージ、フラ★フェスタ)

日程	11/3 (土・祝) ~ 4 (日)
会場	みなみん(南公会堂)
出演	区内で活動している各種文化団体
観覧・入場	無料
来場・参加者	2,200人
主催	南区民まつり運営委員会

区民ステージでは、南区の文化サークルや文化団体計23団体が参加し、ダンス・舞踊・歌・演奏など、日頃の活動の成果を披露した。フラ★フェスタでは、南区内でフラダンスなどの活動をしている計20の団体が、日頃の活動の成果を披露した。



第43回 西区民まつり

日程	11/4 (日)
会場	戸部公園、西前小学校 他
出演	杉豊太鼓同好会、区内保育園、戸部小学校 他17団体
観覧・入場	無料
来場・参加者	35,000人
主催	西区民まつり実行委員会

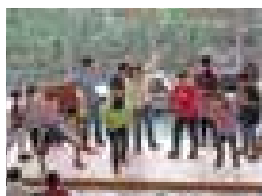
109団体のブース出展や20団体のステージ出演によるパフォーマンス等、参加者・来場者とも笑顔があふれる楽しいお祭りとなった。今回は、第7回アフリカ開発会議やラグビーワールドカップ2019™、東京2020オリンピック・パラリンピックに関する機運醸成や、震災復興支援として熊本ブースの出店を行った。



パラフェスタ♥さかえ2018

日程	11/21 (水) ~ 24 (土)
会場	たちーらんど(栄公会堂、栄スポーツセンター)
出演	サファリパークDuo、AFRICULTURE、Sabou mando、あしおとであそぼう! プロジェクト 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	1,760人
主催	栄区役所

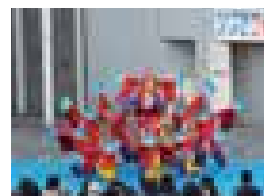
誰もが参加できるアートとスポーツの祭典として、来場者と共に「見る」「聴く」「つくる」をつくりあげた。知的障害のある方がアシスタントを務めたタップダンスのワークショップでは、多くの方が足音を響かせて楽しんだ。ステージイベントのフィナーレでは、来場者・スタッフも交えて、ピアノの即興演奏に合わせてタップダンスを披露し、会場全体が一つになった。



つづきウォーク&フェスタ

日程	11/23 (金・祝)
会場	区内公園・緑道(ウォーク)、センター南駅前さきづつ広場(フェスタ)
出演	区内中学校吹奏楽部、高校ダンス部、横浜ビー・コルセアーズチアリーダー B-ROSE 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	2,423人
主催	つづきウォーク&フェスタ実行委員会

都筑区内の公園や緑道を巡るウォークラリーと、そのゴール地点で実施する区内中学校吹奏楽部、高校ダンス部・バトン部の日頃の成果を発表するステージが融合したイベント。今年度は、プロバスケットボールチーム「横浜ビー・コルセアーズ」のチアリーダー「B-ROSE」が出演し、大いに盛り上がった。



第35回横浜かもんやま能

日程	11/24 (土)
会場	横浜能楽堂
出演	金子敬一郎、茂山千三郎、粟谷能夫 他
プログラム	狂言『清水』(大蔵流)、能『船弁慶』(喜多流)
観覧・入場	S席4,000円、A席3,500円、B席3,000円
来場・参加者	482人
主催	ふるさと西区推進委員会／西区役所／ 横浜能楽堂

横浜開港に功績のある大老井伊掃部頭直弼公ゆかりの能と狂言の鑑賞会を開催。能や狂言の鑑賞経験がない方でも気軽に伝統芸能を楽しめるよう、演目前には能楽師による実技と解説を行った。能の『船弁慶』では、義経一行らの緊迫感あふれる死闘で観客を魅了した。



Dance Dance Dance@YOKOHAMA 2018

公募サポート事業

Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018の会期中にダンスで横浜の街を盛り上げ、街の賑わいを創出するイベントを募集し、審査の結果、16事業を「公募サポート事業」として認定しました。

●サポート内容

- (1) 補助金の交付(補助対象経費の2分の1または30万円のいずれか低い額が上限)
- (2) 広報協力…公式ホームページ・プログラムへの掲載、SNSでの情報発信など

●申請数・採択数・交付金額総額

- ・ 申請件数 16件
- ・ 採択件数 16件(うち1件は台風のため実施中止)
- ・ 交付金額総額 約350万円

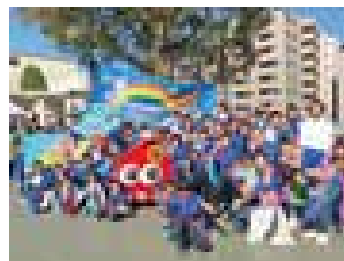
IKUMINS 3R夢(スリム)プロジェクト

～横浜市のゴミ分別を楽しい歌とダンスで盛り上げる総合エンターテインメント～

日程 6/30(土)～11/23(金・祝)
ワークショップ 7/6(金)～9/21(金)のうち全12回
会場 (ワークショップ)都筑区内地区センター 他
 (イベント出演)横浜市内・都筑区内イベント 他
出演 IKUMINS (58人)

観覧・入場 無料
来場・参加者 21,069人
主催 育児ミュージカル実行委員会

細かいゴミ分別が日課の主婦、時に面倒な気持ちになることもあるけれど、子供たちの未来につながっているんだ、それなら子供も大人も一緒にゴミ分別生活を楽しもう! をテーマに、よさこいの調べにのせたオリジナルの歌・ダンスを創作。全12回(子供は全6回)の歌唱・ダンスレッスンを行い、9つの市内イベント等でその成果を披露。さらに、動画を制作し、Youtube・SNSで国内外に配信した。



リビングダンスパーティ

日程 8/4(土)
会場 横浜にぎわい座 のげシャーレ
出演 SATSUKI、HIROSHI、STEP IN THE LIFE、KANCHAN
観覧・入場 前売500円／当日1,000円
来場・参加者 130人
主催 リビングアートネットワーク

豪華DJによる、1980年代ディスコサウンドからJPOPまで幅広い軽快な音楽に合わせて、健常者も障害者も分け隔てなく踊って楽しめるダンスパーティを開催。横浜市内で活躍する障害者を主体としたダンスユニット・ステップインザライフによるダンスショーと、元ZOOのVOCAL・SATSUKIのダンスソングメドレーのほか、ダンスワークショップ、豪華DJによる音楽とMCで会場を盛り上げ、観客全員が踊って楽しんだ。



横浜ダンスまつり

(夏のダンスまつり・秋のダンスまつり)

日程 8/5(日)、9/16(日)
会場 サンモール洋光台駅前広場
出演 県立松陽高校ダンス部、県立二俣川看護福祉高校ダンス部、フラレイマイカイ 他
観覧・入場 無料
来場・参加者 2,607人
主催 サンモール洋光台

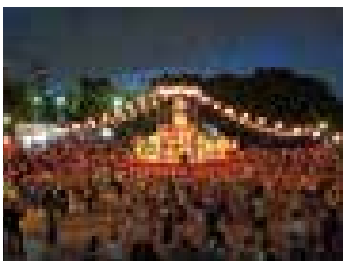
クリエイティブインクルージョン・クリエイティブチルドレンの取組を念頭に、横浜市全域を対象に広くダンサー(チーム・個人)を募集し、オールジャンルのダンスパフォーマンスを実施。ステージでは、ジャグリング・バランス等の大道芸パフォーマンスも披露された。



第11回みなとみらい大盆踊り

日程	8/17 (金) ~ 18 (土)
会場	臨港パーク 南口広場
出演	CYGNET、 USAGI、 西区文化協会
観覧・入場	無料
来場・参加者	24,600人
主催	みなとみらい大盆踊り実行委員会

11回目となる今年も、2日間にわたって横浜港を臨む「臨港パーク」で開催。心地よい潮風をいっぱい感じながらの盆踊りは、本格的なやぐらを組んだ絶好の環境で、飛び入り参加も自由。会場内では、ダンス、和太鼓などのパフォーマンスのほか、金魚すくいやヨーヨー釣り、スーパーボールすくい、射的といった昔ながらの縁日や、地元・横浜の名店グルメが並ぶ屋台、横浜の地ビールも楽しめる飲食ブースなど盆踊り以外にも充実。



WaWaWa (話和輪)！ MM駅ナカ夏祭2018

日程	8/18 (土)
会場	みなとみらい線みなとみらい駅 サブウェイギャラリーM・みらいチューブ
来場・参加者	320人
主催	WaWaWa(話・和・輪)！MM駅ナカ祭実行委員会

みなとみらい線沿線を中心に地域住民(日本人と外国人)に向けた英語落語及び和の展示・デモンストレーションや市民参加型のゆかたの試着と盆ダンス体験を行った。



馬生ハマ寄席第42回興行納涼特別企画

〈落語と大喜利・高座舞〉

日程	8/25 (土)
会場	横浜にぎわい座 芸能ホール
出演	第11代金原亭馬生、金原亭馬治、金原亭馬玉、 金原亭駒ん奈(荻野アンナ)、初音家左吉、 柳家かゑる、柳家花飛、金原亭馬久、 三遊亭歌実、金原亭小駒、 金原亭駒六、浅茅与志江
観覧・入場	前売3,000円／当日3,500円
来場・参加者	312人
主催	横濱寄席スタイル

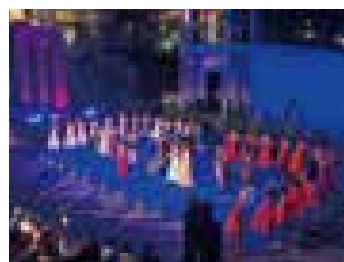
名跡金原亭馬生(第11代)と門下による横浜定期公演。今回は、Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018に合わせて落語と大喜利の特別プログラムを実施。大喜利では落語家たちが習得するべき寄席芸の一つである「踊り・日本舞踊」の数々を、高座舞のタイトルでお披露目。日本舞踊・浅茅与志江師匠指導のもと、落語の所作と結びつけた舞踊が完成した。観客も普段なかなか目にすることのない、落語家たちの真剣な踊りに、惜しめない拍手を送った。



第20回 星空のコンサート

日程	8/25 (土)
会場	センター南駅前 すきっぷ広場
出演	Hālau Huka O Kilinoe-a Aloha、 Le vent、 阿部祥子、 島田彩乃、 ステラータトリオ
観覧・入場	無料
来場・参加者	2,538人
主催	星空のコンサート運営委員会

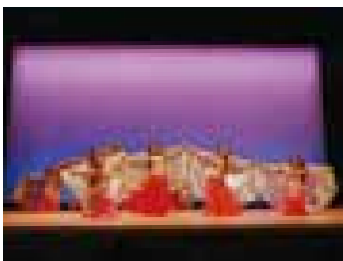
今年記念すべき20回目を迎えた、夏休み最後の土曜の「星空のコンサート」。天候にも恵まれ、例年より多くのお客様が来場した。幻想的な光の中でのフラダンスで幕を開け、その後のクラシックコンサートも野外の空気感のもと、音楽の楽しさを参加者全員で共有した。最後の「見上げてごらん夜の星を」の合唱で会場が一つになり、都筑の夏の最後を飾った。



ヨコハマベリーダンスフェスティバル

日程	9/2 (日)
会場	西公会堂
出演	Izumi、小松芳、MAHA、Peco、Chie、Mika、 Rasida、Ruka、Noel、Lana、Marii、Chihoko、 Ayla、sibel、Tomomi、Mio
観覧・入場	1,000円
来場・参加者	455人
主催	Izumi Oriental Dance Studio

ベリーダンスに興味はあるけど、踊ったことも観たこともない、という市民のための参加型イベント。市内の各スタジオによるパフォーマンスをはじめ、プロダンサーによる芸術的なソロダンスの披露、「初めてのベリーダンスミニレッスン」など、内容盛りだくさん。パフォーマンスも各ジャンルが満遍なく出そろい、ベリーダンスの多様性を感じていただけた。観客も観るだけでなく、実際に踊ってみたり、様々なベリーダンスグッズを目にしたりして楽しんだ。



Dance Lab @ 象の鼻テラス

日程	9/3 (月)
会場	象の鼻テラス
出演	TALK GUEST: 島地保武、那須野圭右、 湯浅永麻、鳴海令那
	CURATOR: 小夙健太
	FACILITATOR: 唐津絵理
観覧・入場	無料
来場・参加者	169人
主催	Dance Lab 実行委員会

「ダンサー、言葉で踊る〜Socially Engaged Danceをめざして〜」をテーマに、ダンスという言葉に頼らない表現を、ダンサー自らが言葉に置き換えることに挑戦。グローバルに活躍するダンサーたちが、彼らの最もよく知る振付家、モーリス・ベジャール、マッツ・エック、イリ・キリアン、ウィリアム・フォーサイス、クリスタル・パイト、シディ・ラルビ・シェルカウイについて解説し、デモンストレーションも交えながら、自身の経験を基に振付家たちのエピソードを話した。



©Naoshi Hatori

カタック舞踊祭

～ Kathak Mela 2018 in Yokohama ～

日程	9/9 (日)
ワークショップ	9/8 (土)
会場	(公演) STスポット (ワークショップ) シルクロード舞踏館
出演	サンジュクタ・セナ(インド)、 シヴァンギ・ダケ・ロベルタ(シンガポール)、 リッキーQ (台湾)、佐藤雅子、前田あつこ 他
観覧・入場	前売3,500円／当日4,000円
参加費	ワークショップ【初心者】3,000円、【経験者】4,000円
来場・参加者	99人
主催	カダムジャパン

インドの美しい古典舞踊「カタック」の舞踊祭を初開催。日本のみならず、台湾、シンガポール、インド各地より個性豊かなアーティストが横浜に集い、古典からコンテンポラリーまで、それぞれの感性が光る幅広い作品を上演。日頃カタック舞踊に親しみのない多くのお客様からも、「感動した」との声をいただいた。舞踊家にとってもよい交流の機会となり、またインド・ムンバイの姉妹都市である横浜で開催する意義のある機会となった。



本牧アートプロジェクト2018

こどもディスコ Season4

日程	9/16 (日)
ワークショップ	7/22 (日)、8/25 (土)、9/8 (土)、9/15 (土) ～16 (日)
会場	(発表会) HONMOKU AREA-2 (旧マイカル本牧の映画館跡) (ワークショップ) 大鳥中学校コミュニティハウス、 本牧中学校コミュニティハウス
出演	内木里美、宮崎恭兵
観覧・入場	大人500円、子供無料
来場・参加者	331人
主催	本牧アートプロジェクト実行委員会

横浜、本牧が誇るダンスステップ「フリーチャチャ」に着目し、子供からシニアまでたくさんの地域住民を巻き込み、2015年から取り組んできた参加型ダンスプロジェクト、「こどもディスコ」。今年は小学生を対象に5回のフリーチャチャワークショップを実施し、ステップと振付の練習を行った。発表会当日は横浜各地のダンス教室が集まり、思い思いのダンスを披露してもらうとともに、参加者全員でフリーチャチャを踊った。



踊って・観て・楽しむ ダンスフェスティバル

日程	9/16 (日)
会場	港南スポーツセンター
講師	結城智史・増田千晴組 (JBDF東部連盟所属 プロフェッショナルスタンダードA級)
参加費	棚橋健・盛田舞香組 (JDSF 全日本スタンダードA級) 前売1日券2,000円、半日券1,500円／ 当日1日券2,500円、半日券2,000円 40歳以下無料
来場・参加者	239人
主催	横浜市ダンススポーツ連盟

午前中は、日本トッププロの結城智史・増田千晴組による、ワルツ・タンゴの美しい踊り方講習会&模範演技を実施。素晴らしい模範演技に会場から大きな拍手が送られた。午後は、ダンスタイム、ミキシング、トライアルの時間を設け、参加者全員にダンスを楽しんでいただくとともに、日本トップアマチュア選手の棚橋健・盛田舞香組による、若い躍動感のある模範演技とヴェニーズワルツの講習会を開催した。



本牧ハワイアンフェスタ

日程	9/16 (日)
会場	本牧山頂公園 観山広場
出演	地域ダンス団体、近隣中学校生徒
観覧・入場	無料
来場・参加者	2,000人
主催	本牧イベント実行委員会

地域の一体感を高め、次世代の子供たちのために夢のある街をつくることを目指し、地域住民、そして来場者の方が心を一つにできるイベントとして初開催。ステージでは地元ハワイアンダンススクールによるハワイアンダンスが披露されたほか、近隣中学校の吹奏楽部なども出演。出店ブースにも地元商店街が参加し、多くの人で賑わった。



日本とハワイの文化交流

～和歌うたでフラダンスを踊ってみよう～

日程	9/24 (月・休)
会場	浅葉アートスクエア
出演	浅葉和子、早苗ネネ、きさらみえ、松田依子、石原敏恵、大井まみ
観覧・入場	1,000円
来場・参加者	25人
主催	早苗ネネ和歌うた実行委員会

三十六歌仙の4歌人(凡河内躬恒、紀貫之、山辺赤人、大伴家持)の和歌を4人のフラダンサーの振付で踊るイベントを開催。フラの成り立ち、和歌の成り立ちなどについて、浅葉和子と4人のフラダンサーを交えたお話の後、フラダンサーの方々が4首を基に創作したダンスを披露。最後には、参加者も一緒になって創作フラを踊った。



日韓文化交流舞踊能楽劇「バリ姫物語」

～神話とダンス～

日程	9/29 (土)
会場	久良岐能舞台
出演	金宜伸、金春江、川野誠一、尾引浩志、東家考太郎、及川景子、今井尋也、李葉子 他
観覧・入場	前売一般3,000円、学生1,000円／ 当日一般3,500円、学生2,000円
来場・参加者	53人
主催	ライフアートユニオン

韓国の神話の代表作『バリ姫神話』を元にしたオリジナルの脚本と、日本の「能楽」をベースとした演出、そして韓国の古典芸能「農楽」も踏まえた踊り・音楽のコラボレーションによる舞踊劇を上演。併せて日韓のプロアーティストによるダンス(韓国舞踊、ベリーダンス、仕舞)のワークショップも実施し、日韓の文化・歴史の相互理解につながった。



Dance Dance Dance@YOKOHAMA 2018

パートナー事業

第66回 ザよこはまパレード(国際仮装行列)

日程	5/3 (木・祝)
会場	山下公園～赤レンガ倉庫～万国橋～馬車道商店街 ～伊勢佐木町6丁目(キッズパレードは万国橋まで)
出演	マーチングバンド、パトントワリング、鼓笛隊、 ダンスチーム 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	323,489人
主催	横浜商工会議所／神奈川県／横浜市

今年で66回目を迎えた、恒例のパレード。バラのバスケットに異国情緒あふれる洋館やローズガーデンをテーマに制作した主催者フロート(装飾自動車)をはじめ、参加団体は横浜市のバラの色ごとの「花言葉」をテーマに、演奏やダンスを披露した。

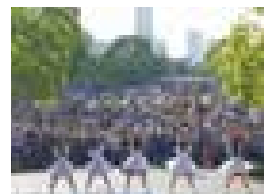


横浜開港記念みなの祭

ヨコハマカワイイパーク J-Pop Culture Festival 2018

日程	5/3 (木・祝) ～5 (土・祝)
会場	山下公園 石のステージ
出演	新宿、妄想キャリブレーション、 虹のコンキスタドール、ポニカロード 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	100,200人
主催	J-Pop Culture Festival in YOKOHAMA 実行委員会

国際仮装行列と連動し、日本の誇るポップカルチャーをテーマに衣装を着飾ったアイドル約200人が歴史ある横浜の街並みを練り歩いた。地元横浜アイドル「ポニカロード」に加え、「純情のアフィリア」「d-girls」など様々なアイドルが参加し、パレードとステージを披露した。



FANCL ダンスフィットネスヨコハマ2018

～舞 collection もっとダンスできるはず～

日程	5/5 (土・祝)
会場	パシフィコ横浜 国立大ホール
出演	市内及び首都圏を中心に活動するアマチュアダンスチーム
観覧・入場	一般1,000円、中学生以下500円(未就学児無料)
来場・参加者	4,729人
主催	(公財)横浜市体育協会

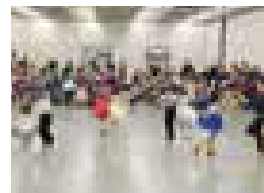
様々なジャンルのダンス団体が日頃の練習の成果を披露する発表会を中心に、今年は少人数でも参加できる部門を新設。様々なジャンルのダンスを「する」「みる」ことで、意欲を高めあい、交流を深める場として長い歴史を誇るイベント。



社交ダンスイベント 第21回KBDF杯ダンス競技会

日程	5/13 (日)
会場	横浜市技能文化会館
出演	社交ダンスのプロフェッショナルダンサーとアマチュアダンサー
観覧・入場	2,000円
来場・参加者	205人
主催	神奈川県ボールルームダンス連盟

社交ダンスの競技会。プロとアマチュアがカップルを組み、年齢別に分かれた各セクションで入賞を目指し、白熱した戦いが繰り広げられた。個人戦の総合得点によりダンス教室ごとの順位も競われた。



ほどがや花フェスタ2018

日程	5/19 (土)
会場	星川中央公園
出演	区内で活動する団体 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	24,100人
主催	ほどがや花の街推進連絡会／保土ケ谷区役所

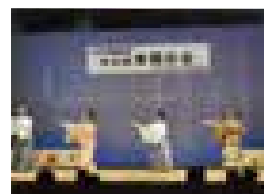
ごみのない、清潔できれいな街づくりを目指し、「花と緑による潤いと安らぎのある街ほどがや」を、広く区民や事業者にPRするため、花と緑をテーマにしたイベントを開催。今回は「ほどがや花憲章制定20周年」を冠し、花の街ほどがやのさらなるPRに取り組んだ。



第31回 舞踊の会

日程	5/20 (日)
会場	栄公会堂
出演	栄区舞踊協会 会員、栄区文化協会 学能部
観覧・入場	無料
来場・参加者	380人
主催	栄区舞踊協会

主に栄区で活動している新舞踊及び古典舞踊の会員の発表会。演目に盆踊りの講習を組み込み、観客もその場で参加。多くの方々に伝統文化の楽しさと気軽さを感じてもらえるイベントとなった。

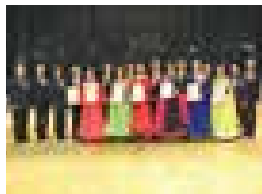


社交ダンス競技会

プロフェッショナルC級・D級 アマチュアB級～ノービス級

日程	5/20 (日)
会場	横浜港大さん橋客船ターミナル 大さん橋ホール
出演	社交ダンスのプロフェッショナルダンサーとアマチュアダンサー
観覧・入場	3,000～5,000円
来場・参加者	812人
主催	神奈川県ボールルームダンス連盟

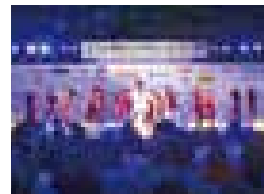
社交ダンスの競技会。プロフェッショナル部門はC級スタンダードとD級ラテン、アマチュア部門はB級ラテンからノービス級スタンダード&ラテンまでの競技が行われた。各セクションとも、上位に入賞した選手は昇級の資格を得ることができるため、入賞を目指し、白熱した戦いが繰り広げられた。



横浜セントラルタウンフェスティバル“Y159”

日程	5/25 (金) ～27 (日)
会場	山下公園 お祭り広場 他
出演	一般公募ダンスチーム21組、横浜F・マリノス・横浜ビー・コルセアーズ・横浜DeNAベイスターズの各チアチーム、クリスタル・ケイ 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	1,408,041人
主催	横浜セントラルタウンフェスティバル実行委員会

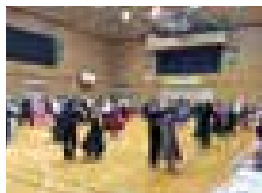
横浜開港200周年に向けて、横浜開港の歴史を伝える5つの商店街が一体となって、横浜に新たな賑わいを創出し、さらに発展させるイベントを今年も開催。華やかなゲストのほか、一般公募ダンスチームも参加し、ステージを飾った。



ダンスで健康寿命を延ばそう！六浦ダンスパーティ

日程	5/27 (日)
会場	六浦地区センター
出演	金沢区及び周辺地域の社交ダンス愛好家
観覧・入場	前売600円／当日800円
来場・参加者	100人
主催	金沢まごころの会／六浦地区社会福祉協議会／六浦東地区社会福祉協議会

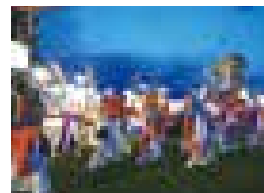
2014年から、春と秋に開催しているダンスパーティー。「健康寿命を延ばす」ことをタイトルに掲げ、ダンスを楽しむ、参加者同士の親交を深めることを目的に、全ての参加者が踊るめぐりあい、フリーダンスタイムのほか、希望者だけで踊るトライアルなど、ダンス初心者も楽しめる内容となった。



第37回横浜開港祭

日程	6/1 (金) ～2 (土)
会場	臨港パーク及びみなとみらい21地区、新港地区、その他周辺
出演	Maghty Crown、滝ともはる、市内の小中高校生、市内で活動するライブアーティスト
観覧・入場	無料
来場・参加者	753,000人
主催	横浜開港祭協議会

“Thanks to the Port”「開港を祝い、港に感謝しよう」をメインテーマに開催。ステージ・ランド・マリリンの子供から高齢者まで楽しめるイベント内容で開港記念日をお祝した。

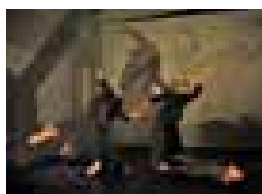


若葉町ウォーフ開館1周年記念

「影と影との影」

日程	6/1 (金) ～3 (日)
会場	若葉町ウォーフ
出演	ダンス01 (竹屋啓子、関雅子、武田幹也、黒田真史、小泉憲央)
観覧・入場	前売3,500円／当日4,000円、学生2,500円
来場・参加者	129人
主催	(一社)横浜若葉町計画

2017年6月、若葉町ウォーフオープニング記念公演として上演されたダンス作品を、若葉町ウォーフオープニング1周年を記念して再演した。



ベイサイドカップ争奪

第28回横浜市ダンススポーツ大会

日程	6/3 (日)
会場	横浜文化体育館
出演	ダンススポーツ選手
観覧・入場	無料
来場・参加者	1,082人
主催	横浜市ダンススポーツ連盟／神奈川県ダンススポーツ連盟

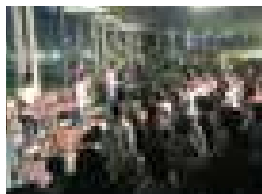
スタンダード種目(ワルツ・タンゴ等)、ラテン種目(サンバ・チャチャチャ等)別に、A～C級、1級、シニアII～IVのクラスに分かれて審査を行い、順位を競うダンススポーツ競技大会。喜びあり、悔しさありの大会となった。



横浜フランス月間2018

日程	6/7 (木) ~ 7/14 (土)
会場	横浜赤レンガ倉庫1号館、象の鼻テラス、東京藝術大学馬車道校舎 他
出演	Vincent Moon、Priscilla Telmon、Alice Kunisue、Boulevard des Aires 他
観覧・入場	一部有料
来場・参加者	約32万人
主催	アンスティチュ・フランセ横浜

13年ぶりにフランス映画祭を横浜に迎えるということで、映画の関連企画を充実させながら、芸術、食、生活などフランスを多角的に紹介するイベントとして開催。毎年好評のワインセミナー、チーズセミナー、シャンパーニュセミナーなども満席となった。

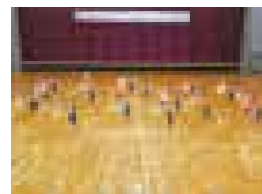


横浜開港祭ザプラスクルーズ

ボールコートマーチング2018

日程	6/10 (日)
会場	横浜文化体育館
観覧・入場	無料
来場・参加者	1,400人
主催	横浜開港祭 ザプラスクルーズ実行委員会

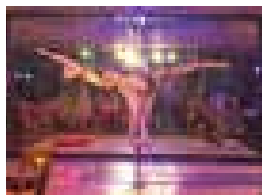
日本の洋楽発祥の地、横浜。その最初はマーチング編成だったことを記念し「吹奏楽・マーチングを通し、明るい豊かな社会を実現する」ことを目指した大会。マーチングバンドに合わせて踊るカラーガードに焦点をあて、全国大会への関東地区予選として開催した。



バカラドールナイト

日程	6/14 (木) ~ 11/22 (木) (毎月第2木曜・第4木曜)
会場	ホテル横浜キャメロットジャパン 14階グレードA
出演	Baccrat Doll Pole dance Studio
観覧・入場	1,300円
来場・参加者	627人
主催	ホテル横浜キャメロットジャパン グレードA

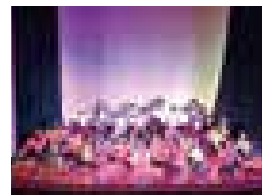
毎月木曜日にポールダンスのイベントを開催。1stステージではポールダンスの様々な技やテクニックを盛り込んだソロポールダンスショー、2ndステージではダンサーがお客様の席を回りながら踊ったり、ダンサーとお客様と一緒に踊るディスコタイムなどを設けたりと、お客様も参加できるショー構成で実施した。



中区ダンスフェスティバル 2018

日程	6/17 (日)
会場	横浜市開港記念会館
出演	24団体311人
観覧・入場	600円
来場・参加者	711人
主催	中区ダンスフェスティバル実行委員会

洋舞の流入口としての歴史がある中区で催すダンスの祭典。関内ホール改修のため、国の重要文化財指定の横浜市開港記念会館での開催となったが、来場者から雰囲気のある会場で本格的なダンスが見られたと好評だった。

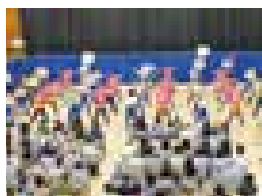


防災ふれあいコンサート

～ DANCE&BRASS ～

日程	6/23 (土)
会場	横浜市民防災センター
出演	横浜市消防音楽隊、県立平沼高校ダンス部
観覧・入場	無料
来場・参加者	235人
主催	横浜市消防音楽隊

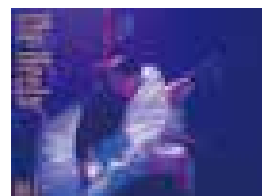
横浜市消防音楽隊が定期的で開催している「防災ふれあいコンサート」。今回のテーマを「DANCE&BRASS」として、吹奏楽とダンスのスペシャルコラボステージを実施。若さあふれるダンス部員と一緒に、音楽隊も踊りながら演奏するなど、普段は見られないスペシャルなステージとなった。



THE HEELS

日程	6/23 (土) ~ 24 (日)
会場	THE HALL YOKOHAMA
出演	Kanance、Ai Shimatsu、AKKODON、suzuyaka、Kibu、Aya
観覧・入場	前売3,800円／当日4,300円
来場・参加者	835人
主催	Rei Dance Collection

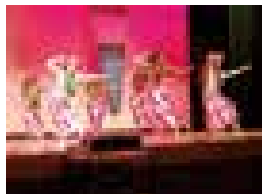
日本初のヒールダンスに特化したダンス公演。女性限定ダンススタジオRei Dance Collectionでヒールクラスを受け持つインストラクターが振付を担当し、オーディションを勝ち抜き、厳選されたダンサーが出演、女性の美しさや強さを表現した舞台となった。



Ori Tahiti Party 6

日程	6/24 (日)
会場	旭公会堂
出演	Hau Purotu Ori Tahitiメンバー、Purotu Nui、 Hau Puahinano Mizue
観覧・入場	無料(事前申込制)
来場・参加者	150人
主催	Hau Purotu Ori Tahiti

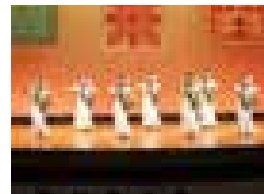
関内ホールが改修中のため、旭公会堂で初開催。タヒチに行ったことがある方はもちろん、行ったことのない方にも、タヒチアンダンスをはじめとするタヒチの伝統文化をお楽しみいただいた。



アロハ港北フラフェスティバル

日程	6/24 (日)
会場	港北公会堂
出演	フラ 港北 レファ、ハウオリ アヌエヌエ、 チカディウクレレクラブ
観覧・入場	無料
来場・参加者	670人
主催	Hula 港北 Lehua

港北区のハワイアン愛好家の集い。ステージでのフラダンス、ウクレレパフォーマンスのほか、ハワイアンキルトの展示も行った。



みなと横浜 ゆかた祭り2018

日程	7/7 (土) ~ 8/19 (日)
会場	横浜港大さん橋客船ターミナル 大さん橋ホール、 そごう横浜店2階(はまテラス) 他
出演	SOLIDEMO 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	644,615人
主催	みなと横浜 ゆかた祭り実行委員会

4年連続で音楽グループ「SOLIDEMO」を応援大使に迎え、7/7のオープニングイベントをはじめ、7/14の横浜スパークリングトワイライト2018 石のステージや、8/18・19のフィナーレイベントのライブへの出演など、音楽とダンスを楽しめるイベントを実施した。



ダンス&パフォーマンスTSU・ZU・KI 2018

日程	7/8 (日)
会場	都筑公会堂
出演	ダンス・パワーズ、How groovy、Ringers 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	1,400人
主催	都筑ダンス&パフォーマンス実行委員会

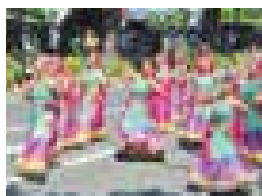
東日本大震災を機に始まったチャリティー公演。クラシック・ジャズ・ヒップホップ・ハワイアン・日本民謡など、ジャンルに捉われないステージパフォーマンスを、今年は13団体が披露した。集まった募金は、西日本豪雨被災地へ寄付した。



横浜スパークリングトワイライト2018

日程	7/14 (土) ~ 15 (日)
会場	山下公園及びその周辺、公園前海上
出演	スパークリングステージライブ(タイ、トルコ、フィリピン、インド、韓国、エチオピアの民族舞踊グループ 他)
観覧・入場	無料
来場・参加者	630,000人
主催	横浜スパークリングトワイライト実行委員会

1日3,000発の「スパークリング花火」のほか、世界の民族舞踊が披露されるステージイベントやパレード、横浜の老舗レストランの出店など、多彩なプログラムを幅広い世代が楽しんだ。



「飛鳥II」HULA ON ASUKA II

日程	7/14 (土) ~ 16 (月・祝)
会場	客船「飛鳥II」
出演	オラナ・アイ、ハワード・アイ、 ナタリー・アイ・カマウウ
観覧・入場	旅行代金 Kステート 108,000円~ Sロイヤルスイート 479,000円
来場・参加者	840人
主催	郵船クルーズ(株)

フラダンス教室やフラのスペシャルステージなど、飛鳥II 船内がハワイアンムードに染まる2泊3日のクルーズを実施。横浜スパークリングトワイライトの開催と重なり、一層華やかなクルーズとなった。



Vibration - 震動

日程	7/20 (金) ~ 21 (土)
会場	若葉町ウオーフ
出演	Rita Góbi (ハンガリー)、 Ryuji Yamaguchi (日本・ヨルダン)
観覧・入場	一般3,500円、学生2,500円、中学生以下無料
来場・参加者	86人
主催	Rita Góbi & Ryuji Yamaguchi

ハンガリー屈指のダンサー Rita Góbi と米・欧・中東・アジアの文化を内在させつつヨルダンに住む異色の日本人ダンサー Ryuji Yamaguchi とのデュオによるコラボレーションが実現。

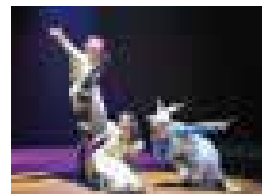


KAATキッズ・プログラム2018

「不思議の国のアリス」

日程	7/20 (金) ~ 22 (日)
会場	KAAT神奈川芸術劇場 中スタジオ
出演	森山開次、辻本知彦、島地保武、下司尚実、 引間文佳、まりあ
観覧・入場	大人3,500円、子供(4歳~高校生) 1,500円、親子4,500円
来場・参加者	798人
主催	KAAT神奈川芸術劇場

「不思議の国のアリス」を、ダンサー・振付家として多彩な活躍を見せる森山開次が振付・演出・出演を手がけ、衣裳をひびのこづえ、テキストを若手作家の三浦直之、出演には国内外で活躍する辻本知彦、島地保武をはじめとした豪華ダンサーを迎え、クリエイティブで楽しく美しい作品を披露した。



©宮川舞子

Lit da party

日程	7/21 (土)
会場	東戸塚西口 モレラパーク
出演	ダンスコンテスト9組39人、ダンスバトル24人、 ボールダンスコンテスト6人
観覧・入場	無料
来場・参加者	1,000人
主催	(株)エフエム戸塚

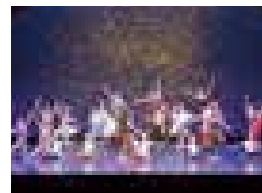
3回目を迎えた今年は、ソロダンスバトルも開催。世界で活躍する著名な審査員・MC・DJを迎え、即興で交互に踊り、勝敗を決めるバトルに会場は興奮のつぼと化した。暑い中、熱い戦いが繰り広げられ、「ダンスの街・東戸塚」のスタートとなるイベントとなった。



横浜バレエフェスティバル2018

日程	7/21 (土)
会場	神奈川県民ホール 大ホール
出演	菅井円加、近藤亜香、小池ミモザ、津川友利江、 金原里奈、チェンウグオ、二山治雄、加藤三希央、 遠藤康行、パティストコワシュー 他
観覧・入場	S席12,000円、A席10,000円、 B席大人4,000円・子供2,000円 他
来場・参加者	1,601人
主催	(株)ソイプランニング

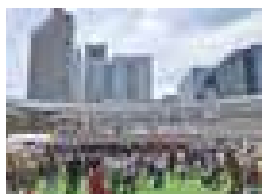
毎夏、横浜で開催しているバレエ・ガラ。国際コンクール受賞の若手から世界トップレベルのダンサーまでが一堂に集結し、不朽の古典作品と最先端のコンテンポラリーダンスを2時間に凝縮して披露した。



サマーコンファレンス2018

日程	7/21 (土)
会場	パシフィコ横浜 円形広場
出演	スタジオHANA、スタジオユニスタ、 Q'ulle 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	280人
主催	(公社)日本青年会議所

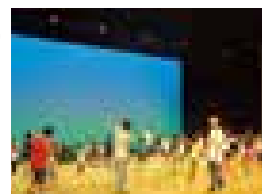
今年のサマーコンファレンスでは、ダンスイベントを開催。「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018」に参加している市内で活動する様々な市民ダンスグループが出演し、サマコン当日を盛り上げた。



EXILE TRIBE 楽曲振付 Dance workshop

ワークショップ	7/21 (土)
会場	サルビアホール 4階ホール (鶴見区民文化センター)
講師	NAGARE、 Changyama (EXPG STUDIO YOKOHAMA)
観覧・入場	無料
参加費	500円
来場・参加者	520人
主催	サルビアホール (鶴見区民文化センター)

横浜のダンス教室「EXPG STUDIO YOKOHAMA」からインストラクター2人を招いて、EXILE TRIBEの楽曲による子供向けのダンスワークショップを開催した。



第5回 此のみち落語会・納涼企画「ワインと落語の会」

日程	7/21 (土)
会場	フレンチ懐石 此のみち
出演	原悠美子、金原亭馬生
観覧・入場	32,400円
来場・参加者	40人
主催	此のみち

山手の懐石フランス料理店「此のみち」にて催される「此のみち落語会」の交流会を活用し、ワインコーデしネーター原悠美子によるワイン会、金原亭馬生の落語2席と、リヨン市を中心にフランス各地から厳選のワインを楽しむ一味違う企画となった。お客様は日本の話芸とフランスの歴史ある味を十分に味わった。



KAATキッズ・プログラム2018

「キッズ・サマー・パーティー in KAAT 高原キャンプ場」

日程	7/21 (土)、22 (日)、28 (土)、29 (日)
会場	KAAT神奈川芸術劇場 大スタジオ
出演	onnacodomo、ザ・ブー、Hei Tanaka、omu-tone 他
観覧・入場	大人(高校生以上) 2,500円、 2歳~中学生500円、0~1歳無料
来場・参加者	1,100人
主催	KAAT神奈川芸術劇場

KAATが、キャンプ場になっちゃった?! 歌あり、ダンスあり、ハプニングあり?! 90分で1泊2日のキャンプ場フェス体験。テントでのんびりするもよし、ノリノリで踊るもよし、過ごし方はみんな次第。ぱっちり準備を整えて、KAAT高原のサマーパーティーを堪能しました。

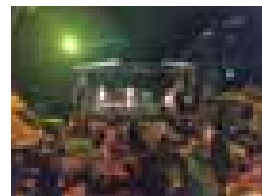
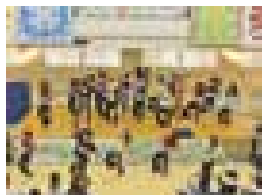


写真: 西野正将

BO-SEN SUMMER FESTIVAL 2018

日程	7/22 (日)
会場	横浜市民防災センター
出演	横浜市消防音楽隊、緑ベンチャーズ、LEON BAND、EXPG STUDIO YOKOHAMA 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	4,050人
主催	横浜市消防局

誰もが楽しめる夏イベントとして、屋内メインステージではダンス・音楽チームが様々なジャンルのパフォーマンスを披露し、会場を盛り上げた。屋外では夏を感じられる飲食ブースのほか、各種ワークショップが行われた。



ヨコハマカクテルコンペティション2018

日程	7/22 (日)
会場	ローズホテル横浜
出演	全国より選手80人、アトラクションダンス&フレアー 安孫子
観覧・入場	前売6,000円/当日7,000円
来場・参加者	1,546人
主催	日本バーテンダー協会 神奈川県本部 横浜支部

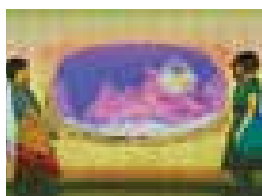
今回のDance Dance Danceがフランス・リヨンのダンス・ピエンナーレと連携することになり、「横浜とフランス」をテーマに、全国から募ったバーテンダーがオリジナルカクテルを創作するコンペティションを開催。ダンスパフォーマンスも盛り込んだ、カクテル懇親パーティーも併せて実施した。



Encüünt!

日程	7/26 (木) ~ 31 (火)
会場	STスポット
出演	飯塚うなぎ、嶋野幸香、永野百合子、安部萌、加藤巧巳、金田侑生 他
観覧・入場	前売3,000円/当日3,500円、 リピーター割引2,000円
来場・参加者	320人
主催	妖精大図鑑

ダンス・演劇・アニメーションとジャンルの境界を飛び越えた作品を全10回上演。各分野のゲストを招き、「ダンスの夜」「演劇の夜」「アニメーションの夜」と題したアフタートークイベントも実施した。



めざせ☆やまとなでしこ&につぼんだんじ!!

日程	7/28 (土)
ワークショップ	7/25 (水) ~ 28 (土)
会場	岩間市民プラザ
講師	藤間恵都子
参加費	5,400円
来場・参加者	95人
主催	岩間市民プラザ

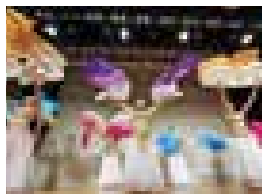
小学生を対象とした日本舞踊のワークショップを開催。浴衣の着方や和室での所作に始まり、日本舞踊の基礎を体験、最終日には家族を招き、練習の成果を発表した。日本の心を感じ、後々まで参加者の心に残るような体験を提供することができた。



真夏のダンスステージ

日程	7/28 (土) ~ 29 (日)
会場	吉野町市民プラザ
出演	スーパーキッズ、現代手猿楽 嵐恵江、 Oriental Gem、DANCE STUDIO RISE、 Hula Lei Maika'i、H&B フラオールオル 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	1,312人
主催	吉野町市民プラザ

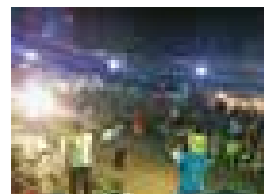
市民ダンサー10組132人が、2日間にわたって創作日本舞踊、ヒップホップ、ベリーダンス、フラジャズ、チアなど様々なダンスを披露。ダンスのデモンストレーション&体験会やアート&クラフトマーケットも同時開催し、1,000人を超えるお客様が楽しんだ。



YOKOHAMA RUM FESTIVAL2018

日程	7/29 (日)
会場	日本丸メモリアルパーク アリーナ
出演	poe tiare チームラシーダ エマニエルサンフラワー 他
観覧・入場	2,000円
来場・参加者	750人
主催	よこはまラム推進委員会

Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018 に合わせ、様々なダンスのステージパフォーマンスも盛り込んだ、ラム酒を楽しむイベント。会場には、各種ワークショップやネイルサロン、ラムケーキ販売などの出店もあり、来場者は思い思いに楽しんだ。



Bellydance Fantasy Vol.34

日程	7/29 (日)
会場	AFR YOKOHAMA
出演	Belly's Lana、KASBA Bellydance studio、 Aljamal 他
観覧・入場	1,500円
参加費	65人
主催	(株)スペースファイル

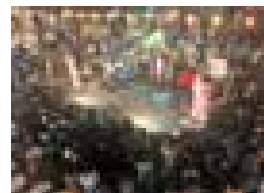
多数のベリーダンススタジオのダンサーが競演する、ベリーダンスの文化祭といえるイベント。ベリーダンス尽くしの1日で、観客の皆さんに楽しんでいただいた。



吉田まちじゅうピアガーデン

日程	7/29 (日)、8/25 (土)
会場	吉田町本通り
出演	ポールダンサー9人 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	120,200人
主催	吉田町名店街会

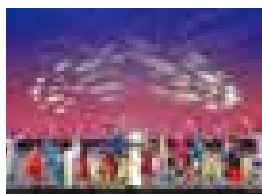
吉田町本通りを1日封鎖し、路上に客席を配置。吉田町にある約40店の飲食店が飲み物やフードを提供する中、特設ステージではポールダンスバトルや音楽ステージを実施し、子供から大人まで楽しんだ。



DREAM BOX -MihoSallyDanceFamily発表会-

日程	7/31 (火)
会場	サルビアホール 4階ホール (鶴見区民文化センター)
出演	4歳~16歳のキッズダンサー、 MihoSallyインストラクター
観覧・入場	無料
来場・参加者	670人
主催	Miho Sally Dance Family

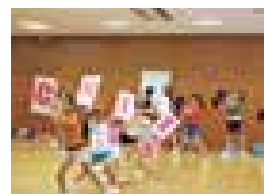
7年目を迎えた今年のテーマはCelebration。市内の小中学生を中心に、川崎・鎌倉・都内からも参加があり、日常にあるお祝いのシーン、結婚式・誕生日・卒業式などをダンスで表現した。司会進行も子供たちが担い、子供たちが主体になる公演となった。



ヨコハマチアリート サマーダンスキャンプ vol. 9

日程	8/1 (水) ~ 2 (木)
会場	金沢区産業振興センター 体育館
出演	ヨコハマチアリート会員(子供)、 一般参加の親子
観覧・入場	無料
来場・参加者	200人
主催	ヨコハマチアリート

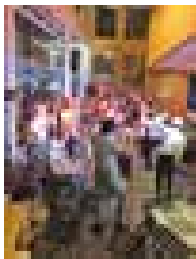
ヨコハマチアリートサマーダンスキャンプ(横浜市野島青少年研修センター)で練習したダンスの発表会。猛暑の為、急きょ開催場所を屋内施設に変更し、子供たち全員が安全に元気にイベントを楽しんだ。



かなっくホールdeおやじピアホール

日程	8/3 (金) ~ 4 (土)
会場	かなっくホール ホールホワイエ (神奈川区民文化センター)
出演	おやじパフォーマー10人
観覧・入場	無料
来場・参加者	542人
主催	かなっくホール (神奈川区民文化センター)

自称おやじ達を集め、町の人々を元気にするコンセプトカフェも今年度で3回目。今回は70代のダンサー3人の新人を加え、新曲も含め計5曲を披露した。来場者数も昨年度より増え、パフォーマンスに飛び入りで参加するお客様も多く、閉店前の総踊りではホールホワイエがディスコのようになった。



Cheerleading Show on 氷川丸

日程	8/4 (土)
会場	日本郵船氷川丸船内、オープンデッキ
出演	MIHAMA BERRYS、Big Six Blazers
観覧・入場	入館料のみ
来場・参加者	190人
主催	日本郵船氷川丸

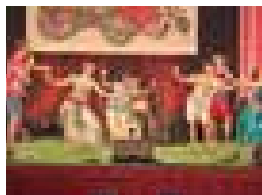
海を臨む氷川丸の開放的なオープンデッキにて、キッズ&社会人チームによるチアリーディングショーを行い、ビッグスマイルとパワフルな演技を披露。観客も一緒に踊り、横浜を元気に盛り上げた。



LOVE HAWAII Collection2018 in Summer

日程	8/4 (土) ~ 5 (日)
会場	横浜港大さん橋客船ターミナル 大さん橋ホール
出演	フラチーム、ハワイアンバンド、サーフロックバンド
観覧・入場	無料
来場・参加者	54,400人
主催	(有)レイランド・グロー

今回、初めて夏の開催となった「LOVE HAWAII Collection」。今までのフラやタヒチアのイメージに新たな風を入れるべく、ハワイからサーフロックバンド「The Dukes Of Surf」をゲストに招き、Beach partyをテーマに開催した。



あざみ野ナイト

みんなでモンスターパーティ!

日程	8/5 (日)
会場	横浜市民ギャラリーあざみ野 エントランス
出演	くるくるシルク(Cru Cru Cirque)、notremusica project (ノートルミュージカ プロジェクト)
観覧・入場	無料
来場・参加者	276人
主催	横浜市民ギャラリーあざみ野

ワークショップ「モンスターに変身してパーティーに出よう!」の参加者(14組32人うち子供17人)が小さなモンスターとなって、ピアノやドラムの生演奏に合わせてダンス。サーカスパフォーマンスも披露され、会場は大いに賑わった。



© Masanobu Nishino

はじめての楽しい健康ダンス

日程	8/6 (月)、8 (水)
会場	フォーラム南太田 大研修室
講師	延原雅代(JDAC認定講師)
参加費	500円
来場・参加者	18人
主催	(一社)ダンス教育振興連盟JDAC

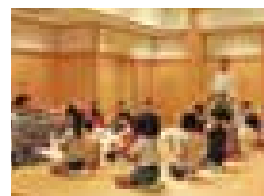
「ずっと健康でいたい!」と考えているシニアの方のために、年齢や経験を問わず誰でもできる、簡単で楽しいダンスの講習会を開催。誰もが知っている楽しい音楽に合わせて簡単な動きをしていく、体操をベースにしたプログラムで、シニアの方も気軽に参加いただけた。



こども狂言ワークショップ~入門編~

日程	8/7 (火) ~ 9 (木)、11 (土・祝)
会場	横浜能楽堂 第二舞台、本舞台
講師	山本則俊 他
参加費	2,000円
来場・参加者	26人
主催	横浜能楽堂

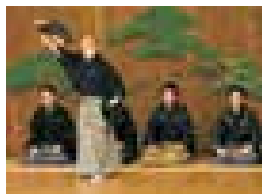
小中学生を対象とした実技体験と公演鑑賞がセットになった狂言のワークショップ。狂言の立居、歩き方などの基礎を学び、実際に狂言の一場面を演じた。また、狂言2曲を解説付きで鑑賞した。



特別講座「先生のための狂言講座」

日程	8/11 (土・祝)
会場	横浜能楽堂 本舞台
講師	山本東次郎 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	81人
主催	横浜能楽堂

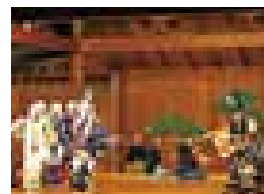
教育関係者を対象にした狂言の講座。教科書にも掲載されている『柿山伏』を鑑賞した後、人間国宝・山本東次郎が狂言の面白さを子供たちにどのように伝えるのかといったことを話した。



講座「人間国宝・山本東次郎先生の狂言の時間」

日程	8/11 (土・祝)
会場	横浜能楽堂 本舞台
出演	山本東次郎 他
観覧・入場	大人2,000円、子供(18歳以下対象) 500円
来場・参加者	477人
主催	横浜能楽堂

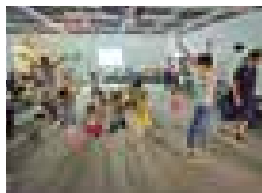
初めて狂言を観る子供たちでも楽しめるよう、厳選した『呼声』と『髭櫓』の2曲を、人間国宝・山本東次郎の解説付きで上演した。



KIDS DAY! おこちゃまディスコ

日程	8/11 (土・祝)
会場	かなっくホール ギャラリーB (神奈川区民文化センター)
出演	菅原理子(ダンスリーダー)、海津 賢(作曲・ピアノ)、櫻井音斗(パーカッション)
観覧・入場	無料
来場・参加者	46人
主催	かなっくホール (神奈川区民文化センター)

初めての取組となった、子供たちによる子供のための「おこちゃまディスコ」。子供たちがプログラミング言語Viscuitを使って作曲したりリズムと動くイラストに、作曲家が即興でメロディを付け、ダンスリーダーに合わせて一緒にダンス。ミラーボールも回して会場のムードを盛り上げた。



「飛鳥II」阿波おどり・高松花火クルーズ

日程	8/11 (土・祝) ~ 16 (木)
会場	客船「飛鳥II」
観覧・入場	旅行代金 Kステート 330,000円～ Sロイヤルスイート 1,661,000円
来場・参加者	820人
主催	郵船クルーズ(株)

飛鳥IIで、徳島の阿波おどりを観覧しに行く毎年人気のクルーズ。今年で25年連続の実施となり、小松島港では記念として阿波おどり実演での歓迎を受けた。夜には本場・徳島の阿波おどり本祭を観覧席で見学したり、「飛鳥連」として実際に踊り込みに参加したりと、本場の熱気を体感する企画となった。



Bellydance Revolution Vol.49

日程	8/12 (日)
会場	AFR YOKOHAMA
出演	未佳Bellydance Company、小松芳アラビア舞踊団 他
観覧・入場	1,500円
来場・参加者	55人
主催	(株)スペースファイル

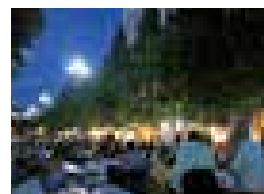
49回目を数える伝統的なベリーダンスのイベント。多数のスタジオによる色とりどりのダンスの競演。



第10回大通り公園納涼ガーデンまつり×ヨコハマ・モシッソヨ! 2018

日程	8/15 (水) ~ 17 (金)
会場	大通公園 石の広場周辺
出演	Apeace、MAP6、ポニカロード、乾えりか、DANCE STUDIO RISE 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	12,758人
主催	大通り公園納涼ガーデンまつり実行委員会

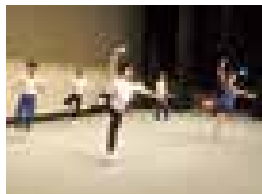
「空調に頼らず涼風の中で夏の夕を過ごす」をテーマに、夏の節電対策の一環として、環境にやさしい夏の過ごし方を提案するとともに、大通り公園周辺の賑わい振興・地域活性化を図り、今年度はダンスパフォーマンスをステージプログラムに取り入れて実施した。



ボーイズバレエ サマースクール2018

ワークショップ	8/15 (水) ~ 19 (日)
会場	サルビアホール 4階ホール (鶴見区民文化センター) 他
講師	Kバレエ スクール 現役ダンサー
参加費	54,000円 他
来場・参加者	371人
主催	サルビアホール(鶴見区民文化センター)

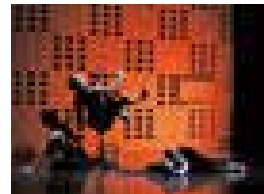
バレエ男子を応援するワークショップ企画。K-Ballet Companyの男性ダンサー等を講師に迎え、基本技術の向上と男性特有の技術の習得、さらに男子生徒同士の交流を図ることを目指した。K-Ballet Company主宰・熊川哲也によるQ&Aセッションや、現役ダンサーのエキシビションも行った。



赤レンガ Dance Art 2018

日程	8/18 (土)
会場	横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール
出演	苫野美亜、黒木怜香、藤井友美、前田景子、COIN、東伊都美 他
観覧・入場	3,000円
来場・参加者	432人
主催	(公社)神奈川県芸術舞踊協会

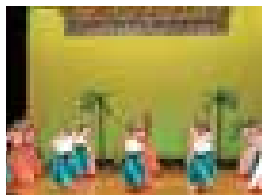
若手振付家及びダンサーの育成のため、神奈川県芸術舞踊協会がバックアップする公演。今回は、ソロ2作品・群舞12作品、合計14作品を1日2公演行った。



第5回ハワイアン in かながわ

日程	8/18 (土) ~ 19 (日)
会場	神奈川公会堂
観覧・入場	無料
来場・参加者	1,396人
主催	神奈川公会堂

今年で5回目となるハワイアンイベント。ハワイアン好きが集まって、「楽しく踊り、演奏しよう」をモットーに、バンド、ダンスチームなど総勢18組が出演し、美しい音楽と華やかなダンスで楽しいひと時となった。



社交ダンスイベント NDLSアマチュア技術検定試験

日程	8/19 (日)
会場	ダンススタジオステップバイステップ
出演	社交ダンスのプロフェッショナルダンサー・アマチュアダンサー
観覧・入場	無料
来場・参加者	30人
主催	神奈川県ボールルームダンス連盟

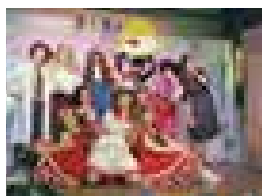
アマチュアを対象とした社交ダンスの実技検定試験。正しい知識や動きの習得を目標に、6級からスーパーファイナル級まで受験級を分け、審査員による採点で合否を判定した。



昭和歌謡ヒットパレード vol.20

日程	8/19 (日)
会場	AFR YOKOHAMA
出演	Team RASHIDA、ケセラ部長、Mitsuko、万純 他
観覧・入場	2,000円
来場・参加者	50人
主催	(株)スペースファイル

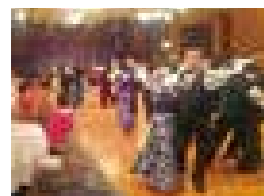
昭和歌謡をテーマにベリーダンサーを中心に多彩なジャンルのダンサーが舞い踊り、観客を魅了した。



Dance Party 2018 in Summer

日程	8/23 (木)
会場	ホテルニューグランド タワー館3階 ペリー来航の間
出演	サンドラ、シオン
観覧・入場	17,000円
来場・参加者	215人
主催	ホテルニューグランド

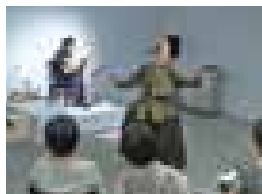
山下公園を臨むホテルニューグランドで、お客様が主体となって踊れる社交ダンスパーティーを実施した。お客様には生演奏に合わせて、ワルツ、タンゴ、スロー、ルンバなどたくさん踊っていただき、ダンスの間のお食事の時間には、ホテル自慢のフランス料理コースをお召し上がりいただいた。



美しきリュート〜バロック・ダンスとの邂逅

日程	8/24 (金)
会場	横浜市民ギャラリー 地下1階展示室
出演	金子浩(リュート)、市瀬陽子(バロック・ダンス)
観覧・入場	3,000円
来場・参加者	85人
主催	横浜市民ギャラリー

ルネサンスやバロック期にヨーロッパで流行したリュートやバロック・ギターによる同時期の舞曲をお届けするとともに、バレエのルーツでもあり当時フランス宮廷での貴族の嗜みでもあったバロック・ダンスを紹介した。

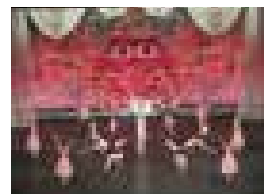


チャイコフスキー夢の3大バレエ

キエフ・クラシック・バレエ

日程	8/24 (金)
会場	神奈川県民ホール 大ホール
出演	キエフ・クラシック・バレエ、ヤーナ・グバノワ、長澤美絵
観覧・入場	全席指定4,500円
来場・参加者	1,320人
主催	神奈川芸術協会／インプレサリオ東京

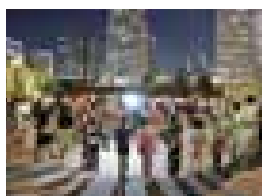
名門キエフ・クラシック・バレエの優美な舞いによるチャイコフスキーの『くるみ割り人形』『眠れる森の美女』『白鳥の湖』の名場面集を、子供から高齢者の方まで、幅広い層のお客様が楽しんだ。



関内北仲キャナルパーク盆踊り

日程	8/25 (土)
会場	北仲通北第二公園
観覧・入場	無料
来場・参加者	400人
主催	北仲キャナルパーク盆踊り実行委員会

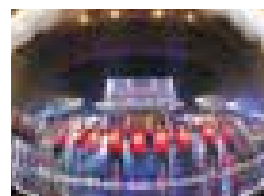
3回目となる盆踊りの開催。今年は、新作盆踊り、関内音頭のお披露目や馬車道発横浜アイドル・ポニカロードの出演などがあり、地域にも広まって400人が参加。ランドマークタワーを日本一の櫓に見立てた会場の魅力を多くの人と共有できた。



JAPAN DANCE DELIGHT VOL.25 FINAL

日程	8/25 (土)
会場	パシフィコ横浜 国立大ホール
出演	全国の予選会・海外予選を勝ち抜いたチーム
観覧・入場	5,800円
来場・参加者	4,200人
主催	(株)アドヒップ

全国・世界の予選会を勝ち抜いた45チームによるストリートダンスコンテスト。25回記念となった今大会を制したのは、福岡のプレイキンチーム「九州男児新鮮組」。

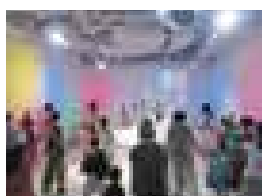


ハマキッズ・アートクラブ

「スナッチとおどろう！親子でダンスパーティー☆」

日程	8/25 (土)
会場	横浜市民ギャラリー 地下1階展示室
出演	砂山典子、DJ☆ITO
参加費	一組1,000円
来場・参加者	30人
主催	横浜市民ギャラリー

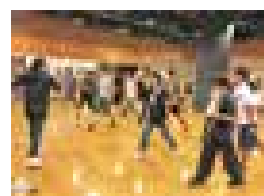
講師・砂山典子のリードで、アップテンポの音楽に合わせて親子で踊るダンスパーティーを実施。後半はアーティストの伊東純子、近あずきが制作したポップな衣装をまとい、参加者がステージでダンスを披露した。



ダンス指導研修会

日程	8/26 (日)
会場	神奈川県立青少年センター
参加費	9,800円
来場・参加者	45人
主催	(一社)ダンス教育振興連盟JDAC

学習指導要領に基づき、ダンスの指導方法に重点を置いて、授業の進め方、指導マナー、安全対策など、実践的な内容で研修会を実施。ダンス指導経験のない教員の方や、これから指導者となる方など、幅広く参加があった。



ジャパン・エストニア国際バレエコンクール2018

日程	8/27 (月) ~ 28 (火)
会場	神奈川県立青少年センター
出演	(ゲスト) エレーナ・フィリピエワ、セルギイ・シドルスキー、アルチョム・ブガチョフ 他
観覧・入場	予選・決勝1,000円、ガラコンサート3,000円
来場・参加者	870人
主催	ジャパン・エストニア国際バレエコンクール日本事務局

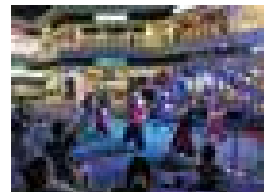
若いダンサー達の才能を開花させ、海外での勉強・就職をサポートすることで新たな可能性の扉を開くことを目的とした国際バレエコンクール。今回の開催後、タラス・シエフチェンコ記念ウクライナ国立バレエ団に3人が合格し、入団を許され、活躍をはじめている。



いずみ野マルシェ+2018

日程	9/1 (土)
会場	相鉄いずみ野線「いずみ野駅」駅前 (相鉄ライブいずみ野前広場)
出演	Dazzle (県立松陽高校ダンス部)、ベリーダンス コミュニティ Oriental Gem、#ファンプリスタフ リースタイルフットボールスクールコミュニティ 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	4,930人
主催	横浜市／相鉄グループ (相鉄いずみ野線沿線 環境未来都市)

まちの魅力の発見・発信や、地域活動のつながりの場づくりを目的に、地域で活動する方々によるマルシェやワークショップ、ダンスや音楽ステージ、夜にはピアノ演奏やキャンドルナイトなどを実施した。



みなとみらいスマートフェスティバル2018

日程	9/8 (土)
会場	臨港パーク、クイーンズサークル
出演	AUN J クラシック オーケストラ with TEAM J 他
参加費	一般協賛席7,500円、 臨港パーク芝生エリア鑑賞券1,500円
来場・参加者	11,705人
主催	みなとみらいスマートフェスティバル実行委員会

SDGsに基づき、「環境配慮」「賑わい・文化」「経済発展」をコンセプトに据え、さらにパートナーシップの「輪」、環境の「環」、日本の「和」など様々な「わ」の要素を加えた、環境・IoT等の先端技術と音楽・アートがコラボしたイベントを初開催。「SDGs未来都市・横浜」を広く発信した。

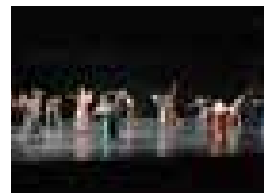


若手振付家による高校生・大学生のためのダンス体験&鑑賞プロジェクト

「ダンス体鑑!」

日程	9/11 (火)、23 (日)、28 (金)、10/16 (火) ~ 28 (日)
会場	KAAT神奈川芸術劇場 大スタジオ
出演	ワークショップ参加高校生・大学生・大学院生、 TABATHA、Tarinof dance company Aokid、 和太鼓+ダンスユニット〈まだこばやし〉
観覧・入場	一般3,000円、学生以下1,000円(当日各500円増)
来場・参加者	144人
主催	コレオクロス実行委員会

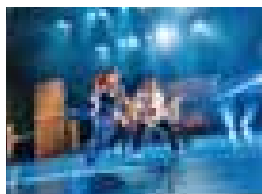
異なる高校・大学から集まった15人の参加者がワークショップを経て舞台に出演。振付・演出は中村蓉。若手振付家が、さらに若い世代のダンサーとともに創り上げる2週間のプロジェクトとなった。



The Library

日程	9/13 (木) ~ 20 (木)
会場	横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール
出演	s**t kingz
参加費	SS席10,000円、S席7,500円
来場・参加者	5,000人
主催	キョードー横浜

ダンスでストーリーを表現する「無言芝居」という新しい手法で人気を博してきたダンス・チーム「s**t kingz (シットキングズ)」の2年ぶりとなる待望の新作公演。「The Library」横浜公演は、結成10周年を記念したスペシャルステージとして、初のセンターステージで、見る場所によって見え方の異なるパフォーマンスとなった。



Dance & CHARITY FESTIVAL

日程	9/16 (日)
会場	栄公会堂
出演	香瑠鼓、Cユタツヤ、黒木裕太、音呼、 まどれーぬ、石水温子、石水聡、岩下和 他
観覧・入場	全席自由 800円
来場・参加者	140人
主催	NPO無形価値評価・認定センター

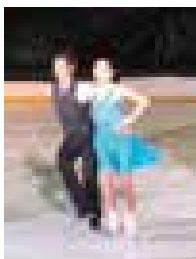
福島若者が誇りを取り戻すことを目的とした映画の応援企画。振付師の香瑠鼓と、障害のある人やプロのアーティストが共につくるパフォーマンスカンパニー「あびラッキー」とダンスフェスティバルを開催した。



2018 Dance Dance Dance in 横浜銀行アイスアリーナ

日程	9/17 (月・祝)
会場	横浜銀行アイスアリーナ
出演	地域で活動するダンス団体、アイスアリーナで活動するフィギュアスケート選手 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	508人
主催	(公財)横浜市体育協会／横浜銀行

300人のお客様が見守る中、地元のダンス教室がフラダンスやチア、ヒップホップなど、様々なダンスを氷上で発表した。その後、お客様も氷上に降りてアイスダンスを体験し、最後は全日本選手等による華麗なアイスダンスやシンクロナイズドスケートが披露された。



第18回横浜カクテルクルーズ

日程	9/17 (月・祝)
会場	ロイヤルウイング
出演	パフォーマンス集団 Lucky Strike、タヒチアンダンスチーム Ranitea (ラニテア)
観覧・入場	前売12,500円／当日13,500円
来場・参加者	349人
主催	第18回横浜カクテルクルーズ実行委員会

18回目の開催となる今年は、県内16のバーがこの日のために考えたオリジナルカクテルを船上で振る舞った。お客様は名バーテンダーとの出会い、そして船のシェフが腕を振るう本場中国料理を心行くまで楽しんだ。各フロアではダンスやライブ、豪華抽選会などを開催し、クルーズをさらに盛り上げた。



第1回 若手プロと踊ろう!

峰秀市郎・咲織組特別デモンストレーション

日程	9/21 (金)
会場	ホテル横浜ガーデン
出演	峰秀市郎・咲織組
観覧・入場	8,000円
来場・参加者	115人
主催	ホテル横浜ガーデン

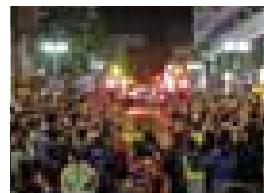
峰秀市郎・咲織組の特別デモが見られるとあって、115人のダンス愛好家が会場に詰めかけた。アテンダントの先生方との歓談の後、ダンスタイム。そして、特別デモが披露され、笑顔の絶えないスペシャルパーティーとなった。



野毛ジャズde盆踊り2018

日程	9/22 (土) ~ 23 (日・祝)
会場	野毛本通り、野毛こうじ、都橋商店街
出演	渋谷知らず、梅津和時グループ、今田勝トリオ 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	43,200人
主催	野毛ジャズde盆踊り実行委員会

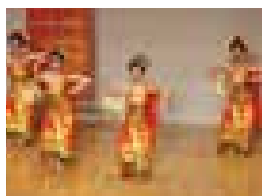
通行止めにした野毛本通りで、ライブにサンバ、メリーゴーランド、大道芸、ビアガーデンなどと共に、ジャズの生演奏に合わせてオリジナル振り付けの盆踊りを楽しむ、他に類をみないジャズ&盆ダンスイベントを開催した。



あざみ野サロン vol.61 バリ舞踊とガムラン公演

日程	9/23 (日・祝)
会場	アートフォーラムあざみ野 レクチャーホール
出演	マタハリ・トウルビット 他
観覧・入場	一般1,000円、3歳～高校生500円、ロビーコンサート無料
来場・参加者	360人
主催	アートフォーラムあざみ野

南国バリ島の舞踊とガムラン音楽を楽しむコンサート。これまで取り上げたことのない分野であったが、多くの来場者があり、満席を達成。ロビーコンサートでは市民の演奏参加もあり幅広い方々に楽しんでいただいた。



社交ダンス競技会 B級・C級・D級

日程	9/23 (日・祝)
会場	横浜港大さん橋客船ターミナル 大さん橋ホール
出演	社交ダンスのプロフェッショナルダンサー・アマチュアダンサー
観覧・入場	3,000～5,000円
来場・参加者	736人
主催	神奈川県ボールルームダンス連盟

社交ダンスの競技会。B級、C級、D級の各セクションとも、審査員による採点の結果、上位に入賞した選手は昇級の資格を得られるため、入賞を目指し、白熱した戦いが繰り広げられた。

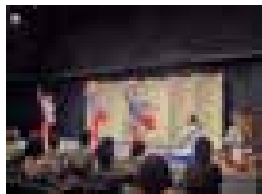


横浜にぎわい座九月興行 登竜門シリーズinのげシャレ(小ホール)

「第7回 踊る! はなしか三人衆」

日程	9/24 (月・休)
会場	横浜にぎわい座 のげシャレ
出演	三遊亭ときん、桂伸三、古今亭志ん吉、 柳家あお馬、森吉あき
観覧・入場	前売1,800円／当日2,000円
来場・参加者	73人
主催	横浜にぎわい座

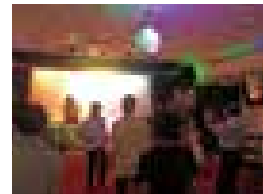
寄席演芸に触れられる公演として、若手人気落語家の三遊亭ときん、桂伸三、古今亭志ん吉の3人が落語と寄席の踊りを行った。寄席の踊りでは、かっぱ総踊り、おてもやんなどの賑やかで楽しい踊りを披露した。



MidoRi Disco〜心のバリアフリー〜

日程	9/29 (土)
会場	(株)みどりスタジオ
出演	HIROSHI (MC)、KANCHAN (DJ)、SHIHO
観覧・入場	500円
来場・参加者	25人
主催	(株)みどりスタジオ

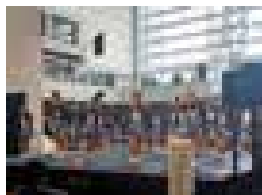
昼の部は子供・障害者・高齢者歓迎、夜の部は大人向けのディスコイベントを初開催。ディスコ初心者も楽しめるように、MCやDJによるダンスのレクチャーを織り交ぜ、参加者全員が楽しんで踊った。



ヨコハマ大学まつり 2018

日程	9/30 (日)
会場	みなとみらい地区(クイーンズスクエア横浜周辺)
出演	横浜市立大学応援団・チアリーダー部SEAGULLS、 東洋英和女学院大学体育会チアリーダーズ部、 フェリス女学院大学ミュージカル部Calboo 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	6,300人
主催	ヨコハマ大学まつり実行委員会

大学・都市パートナーシップ協議会参加28大学が一堂に会し、大学の魅力を広く発信するイベント。台風接近の影響で、チアリーディング、ビッグバンドなど学生10団体のみのパフォーマンスの実施となったが、子供たちがステージに上がって一緒にチアのパフォーマンスを行う微笑ましい場面もあった。



社交ダンス競技会 D級・ノービス級 他

日程	10/7 (日)
会場	横浜市技能文化会館
出演	社交ダンスのプロフェッショナルダンサー・アマチュアダンサー
観覧・入場	3,000～5,000円
来場・参加者	199人
主催	神奈川県ボールルームダンス連盟

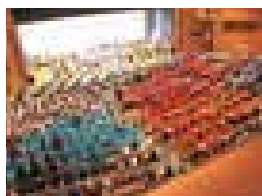
社交ダンスの競技会。D級、ノービス級等各セクションとも、審査員による採点の結果、上位に入賞した選手は昇級の資格を得られるため、入賞を目指し、白熱した戦いが繰り広げられた。



戸塚っ子いきいきアートフェスティバル 第23回ステージ発表

日程	10/7 (日)
会場	戸塚公会堂
出演	戸塚区内小中高校12団体
観覧・入場	無料
来場・参加者	1,464人
主催	戸塚っ子いきいきアートフェスティバル実行委員会

県立横浜桜陽高校ダンス部によるパフォーマンスをはじめ、戸塚区内小中高校12団体によるダンス、和太鼓、合唱、吹奏楽のステージ発表を行った。

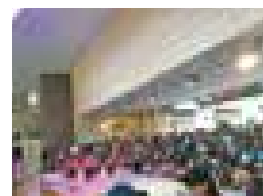


港北ふれあいストリートダンスまつり

～いろんなあじ、みんなちがってみんないい～

日程	10/8 (月)
会場	トレッサ横浜 南棟イベント広場
出演	地域の子供たち(0歳～小学校6年生)
観覧・入場	無料
来場・参加者	1,939人
主催	港北ふれあいストリートダンスまつり実行委員会

「学習指導要領のヒップホップを楽しく学び、理解を深める」「障害者と健常者も含め団体間で交流し、互いに学び合う」「地域や教育機関と連携、地域で子供たちを育て良い町作りに貢献する」ことを目的として開催した。たくさんの子供たちが参加し、笑顔あふれるイベントになった。



北村明子 Cross Transit project「土の脈」

日程	10/12 (金) ~ 14 (日)
会場	KAAT神奈川芸術劇場 大スタジオ
出演	北村明子、マヤンランバム・マンガンサナ 他
観覧・入場	4,000円
来場・参加者	554人
主催	(一社)オフィスアルブ / KAAT神奈川芸術劇場

カンボジアやインドネシア、インドなどから受けたインスピレーション(記憶・廃墟・身体)をキーワードに、舞台空間を演出。ドラマトルクにインドの作曲家・音楽家のマンガンサナを迎え、インドネシアとカンボジアのダンサー、鼓童の阿部好江も出演し、東南・南アジアや、日本の芸能文化の要素を取り入れた実験的作品となった。

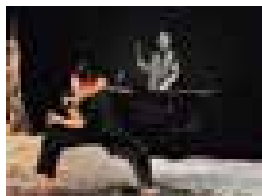


写真: 大洞博靖

第三回 横浜よさこい祭り〜良い世さ来い

日程	10/13 (土) ~ 14 (日)
会場	馬車道通り、馬車道広場、象の鼻パーク、赤レンガパーク、新港中央広場
出演	関東・九州・高知県のよさこいチーム53団体
観覧・入場	無料
来場・参加者	11,932人
主催	横浜よさこい祭り実行委員会

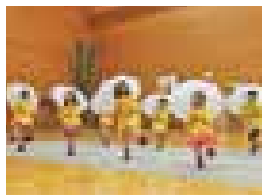
53団体約1,900人が参加し、特色あるよさこいを披露。各地区総踊りコンテストやワークショップ、総踊りを実施した。特別企画として、中村あゆみとよさこい大演舞とのコラボレーションが実現し、盛りだくさんの内容となった。



横浜元気!!スポーツ・レクリエーションフェスティバル 2018

日程	10/14 (日)
会場	瀬谷スポーツセンター
出演	主に瀬谷区で活躍するサークル8組
観覧・入場	無料
来場・参加者	551人
主催	(公財)横浜市体育協会

地域で活動するサークルが日頃の練習の成果を発表する場として開催。ヒップホップからフラダンスまで多彩な発表があり、観客も普段は観ることのないダンスジャンルを楽しんだ。



港北区民ダンスの集い

日程	10/14 (日)
会場	綱島地区センター
出演	港北区のダンス愛好家
観覧・入場	事前予約500円 / 当日700円
来場・参加者	200人
主催	港北区ダンススポーツ連盟

港北区内のダンス愛好家の憩いの場として、28回目の開催。200人が、世代を超え、お互いの顔を見て踊れるよう、楽しく踊りやすい音楽を選び、「出会いのダンス」を多く取り入れて実施した。



横浜ビー・コルセアーズ都筑区応援DAY

日程	10/20 (土)
会場	横浜国際プール
出演	CYGNET Crystal Wing、岩瀬一秋、大橋真衣
観覧・入場	前売大人2,200円〜、中高生1,400円、小学生900円
来場・参加者	2,850人
主催	横浜ビー・コルセアーズ / 都筑区役所

横浜ビー・コルセアーズのホーム開幕戦を「都筑区応援DAY」とし、試合のハーフタイム等で地域活性化のためのイベントを開催。今回は、都筑区内にあるバレエ教室監修のもと、横浜ビー・コルセアーズの「海賊」をテーマにした創作ダンスで会場を盛り上げた。



相鉄ロックオンミュージック

日程	10/20 (土) ~ 21 (日)
会場	こども自然公園
出演	ROLLY&大槻ケンヂ、グッドモーニングアメリカ、コアラモード、他ミュージシャン64組、ダンスグループ24組
観覧・入場	無料
来場・参加者	33,000人
主催	相鉄ホールディングス(株) / (株)相鉄ビルマネジメント

次世代を担うアーティストの応援と地域の活性化を目的に、2013年から行われている音楽イベント。今回はミュージシャン64組に加えダンスグループ24組も出演する、音楽とダンスの祭典となった。



Seapara Pop'n Halloweenダンスステージ2018

日程	10/20 (土)、21 (日)、27 (土)、28 (日)
会場	横浜・八景島シーパラダイス アクアミュージアム前広場
観覧・入場	無料
来場・参加者	49,754人
主催	(株)横浜八景島

ハロウィンイベントとして4日間限定でダンスステージを開催。募集により集まった出演ダンサー108組1,754人が、個性的な仮装とヒップホップ、フラ、チアなど様々なダンスでシーパラハロウィンを盛り上げた。参加者もシーパラダイスに遊びにいらした方も楽しんでいた。



瀬谷フェスティバル

日程	10/21 (日)
会場	旧上瀬谷通信施設のはらっぱ
出演	区民団体 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	60,600人
主催	瀬谷フェスティバル実行委員会／瀬谷区役所

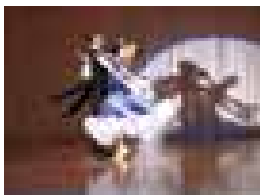
区民の連帯感を深め、ふるさと意識の高揚を図る、瀬谷区最大のイベント。会場内の特設ステージでは、たくさんの区民団体が出演し、ダンス等でフェスティバルを盛り上げた。



社交ダンスイベント KBDF秋季ダンス祭

日程	10/21 (日)
会場	ローズホテル横浜
観覧・入場	有料
来場・参加者	110人
主催	神奈川県ボールルームダンス連盟

神奈川県ボールルームダンス連盟が主催するダンスパーティー。アマチュアのデモンストレーション、アマ・プロのダンスコンテスト、ダンスタイム、トッププロによるデモンストレーション等で、楽しいひと時となった。

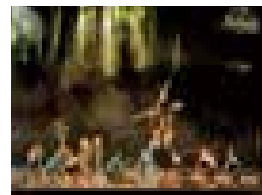


KAAT DANCE SERIES 2018

Lune Production 「The Mist」

日程	10/25 (木) ～28 (日)
会場	KAAT神奈川芸術劇場 ホール
出演	Lune Production
観覧・入場	S席4,500円、A席3,500円
来場・参加者	2,510人
主催	KAAT神奈川芸術劇場／神奈川県

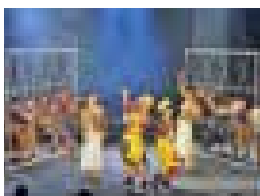
ベトナム人の生命の源“米”をテーマに、農村の生活を描いたダンス作品。ベトナム伝統音楽の生演奏とダンサー達のしなやかさ、表現力が、農村の暮らし、若者たちの恋、神々への祈りを描いた。観客とダンサーが一体となる終幕で締めくくった。



港北区民ミュージカルVol.16「アナザーワールド」

日程	10/26 (金) ～28 (日)
会場	港北公会堂
演出・振付	うちだ潤一郎(演出)、小川こういち(振付)
出演	小学校4年生以上の男女
観覧・入場	4歳～18歳1,000円、19歳以上1,500円
来場・参加者	1,713人
主催	港北区民ミュージカル実行委員会

「結婚詐欺にあってしまった女性が別の世界に導かれ、その世界で過ごしていくうちに元氣を取り戻し、再び自分の世界に戻っていく」というミュージカルを制作。小学生18人、中学生5人、高校生2人、社会人17人の合計42人が出演、5回の公演を実施した。

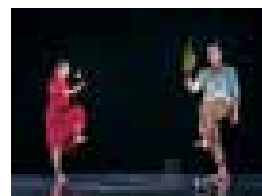


KAAT DANCE SERIES 2018

「Is it worth to save us?」

日程	10/31 (水) ～11/4 (日)
会場	KAAT神奈川芸術劇場 大スタジオ
出演	伊藤郁女、森山未来
観覧・入場	前売5,000円／当日5,500円
来場・参加者	1,018人
主催	KAAT神奈川芸術劇場

踊ることで世界は救えるのか?! フランスで活躍する振付家・ダンサー伊藤郁女と俳優として、またダンサーとしてめざましい活躍を見せる森山未来による新作デュオ。2人のダンサーの身体とその間にある距離を通して、自分と社会、人と人の関係を描いた作品。シンプルながら、二人の個性とユニークな構成力が好評を博した。



©BOZZO

「飛鳥II」ウエスタンカーニバル クルーズ

日程	11/1 (木) ~ 3 (土・祝)
会場	客船「飛鳥II」
出演	尾藤イサオ、鈴木ヤスシ、田辺靖雄&九重佑三子、田代みどり
観覧・入場	旅行代金 Kステート 84,000円～ Sロイヤルスイート 420,000円
来場・参加者	790人
主催	郵船クルーズ(株)

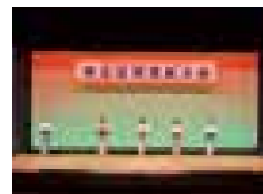
1950年代後半～70年代に日本中の若者を熱狂させた「日劇ウエスタンカーニバル」をテーマにした、飛鳥IIの横浜発移動型クルーズを実施。「日劇ウエスタンカーニバル」出演者が乗船し、ヒットソングをはじめとする懐かしのナンバーをおおくりするスペシャルステージを開催した。



港北芸術祭「港北芸能大会」

日程	11/3 (土・祝)
会場	港北公会堂
出演	港北芸能協会会員、一般公募の区民
観覧・入場	無料
来場・参加者	480人
主催	港北芸能協会／港北芸術祭実行委員会／港北区役所

港北区内在住の芸能愛好家による日本舞踊・民俗舞踊・唄の大会。



大人のためのアトリエ講座

絵画とダンスのワークショップ

絵画に描かれたダンスと音楽～印象派の舞踏会<ワルツ>

ワークショップ	11/3 (土・祝)
会場	横浜市民ギャラリー 4階アトリエ
講師	市瀬陽子
観覧・入場	3,000円
来場・参加者	22人
主催	横浜市民ギャラリー

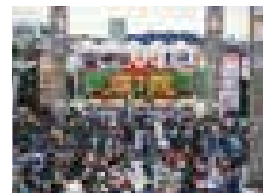
絵画のモチーフとなったダンスの歴史を学んだ後、ワルツを中心としたダンスを実際に踊ってみるワークショップを開催。ワルツを踊ることで、印象派の画家たちが描いた、当時の人々の嗜みや雰囲気まで感じる機会になった。



新横浜パフォーマンス2018

日程	11/3 (土・祝) ~ 4 (日)
会場	日産スタジアム
出演	ダンスイベント80団体、太鼓フェスタ17団体
観覧・入場	無料
来場・参加者	205,000人
主催	新横浜町内会

横浜におけるラグビーシーンの機運醸成をテーマに開催。元ラグビー日本代表の選手とダンサー、チアの子供たちによるラグビーダンスショーや和太鼓の祭典「Shinyoko Taiko Festa」、恒例の「ストリートダンスコンテスト／フリースタイルダンスバトル」で子供たちがプロ顔負けのパフォーマンスを披露した。



第4回全国高等学校日本大通りストリートダンスバトル

(決勝及び関東地区予選)

日程	11/4 (日)
会場	日本大通り 特設ステージ、横浜市開港記念会館
出演	関東予選出場高校生ダンスチーム 30チーム、全国大会出場高校生ダンスチーム 15チーム、ゲストのプロダンサー 他
観覧・入場	無料
来場・参加者	15,000人
主催	第4回全国高等学校日本大通りストリートダンスバトル実行委員会

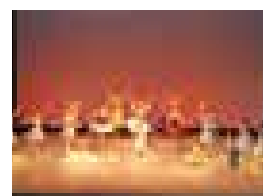
全国から昨年度を上回る全国116チームのエントリーがあり、関東予選・全国大会と延べ45チームの高校生が熱いバトルを繰り広げた。優勝を勝ち取ったのは、県立川崎北高校の「ディヴァスト」。



泉・洋舞 フェスティバル 2018

日程	11/10 (土) ~ 11 (日)
会場	テアトルフォンテ(泉区民文化センター)
観覧・入場	無料
来場・参加者	2,494人
主催	泉・洋舞連盟

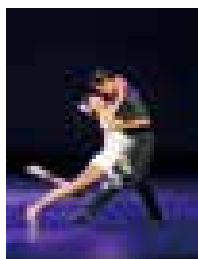
バレエ、ジャズ、フラダンス、キッズダンスなど、ジャンルに捉われないダンスフェスティバルを2日間にわたって開催。25団体が日頃の成果を発表した。



上野水香プロデュースバレエ Jewels from MIZUKA II

日程	11/17 (土)
会場	神奈川県民ホール 大ホール
出演	上野水香、マルセロ・ゴメス、柄本弾 他
観覧・入場	S席9,000円、A席7,000円、B席5,000円 他
来場・参加者	1,702人
主催	神奈川県民ホール

神奈川県出身のダンサー上野水香の呼びかけで、V.マラーホフ、M.ゴメスと国内最高峰のダンサーが集い、R.プティ振付『ボレロ』をはじめ、クラシックから日本人振付家の新旧作品まで、華やかで高品位なバレエを紹介した。



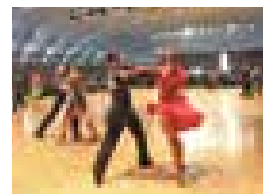
©Kiyonori Hasegawa

社交ダンス競技会

全関東ダンス選手権大会

日程	11/18 (日)
会場	横浜港大さん橋客船ターミナル 大さん橋ホール
出演	社交ダンスのプロフェッショナルダンサー・アマチュアダンサー
観覧・入場	4,000円～9,000円
来場・参加者	621人
主催	神奈川県ボールルームダンス連盟

2018年最後の社交ダンス公式選手権大会。大勢の観客が声援を送る中、プロ・アマともに入賞を目指し、熱戦が繰り広げられた。

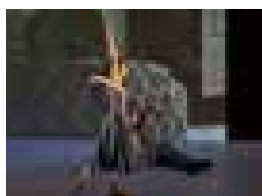


KAAT EXHIBITION 2018

さわひらき×島地保武「silts ーシルツー」

日程	11/23 (金・祝) ～25 (日)
会場	KAAT神奈川芸術劇場 大スタジオ
出演	Altneu (酒井はな・島地保武)
観覧・入場	前売4,000円／当日4,500円
来場・参加者	608人
主催	KAAT神奈川芸術劇場

美術作家・さわひらきの映像作品『silts』から、ダンサー・振付家の島地保武が着想したイメージや物語をもとに島地、酒井はなのユニット・Altneuが魅せる新作ダンス作品。しなやかで美しい身体と個性、さわひらきの映像が融合した美しい作品となった。



©井上ユミ子

薄井憲二バレエ・コレクション特別展

The Essence of Beauty バレエー究極の美を求めてー

日程	11/23 (金・祝) ～12/25 (火)
会場	そごう美術館(そごう横浜店6階)
観覧・入場	大人1,000円、大学・高校生800円、中学生以下無料
来場・参加者	17,527人
主催	そごう美術館

日本バレエ協会前会長の薄井憲二バレエ・コレクションを中心に、バレエ史・美術・チャイコフスキー三大バレエをテーマに、牧阿佐美バレエ団の衣装と映像、エリアナ・パヴロワの遺品、藤田嗣治の舞台美術、アンナ・パヴロワの貴重映像を紹介した。

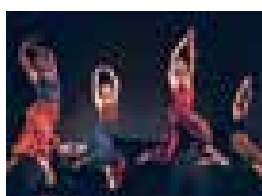


ballet quartet クリスマスパフォーマンス

“Merry Pla. Walnut Vol.3”

日程	11/25 (日)
会場	みどりアートパーク ホール(緑区民文化センター)
出演	齋藤真理子、宇野澤寛子、種井祥子、篠塚真愛、森本悠香 他
観覧・入場	前売大人2,800円、子供(小学生以下) 2,500円／当日大人3,000円、子供(小学生以下) 2,500円
来場・参加者	324人
主催	ballet quartet

ピアノ四重奏の演奏にのせて、第1部は『瀕死の白鳥』のほか、ハンガリー舞曲などクラシックの名曲による創作バレエ・コンテンポラリー作品を、第2部には『眠れる森の美女』より『おとぎの国の舞踏会』を上演した。



リヨンの郷土料理フェア

～ Danse Danse Danse の前後に～

日程	8/1 (水) ～ 31 (金)
会場	フランス料理 リパイユ
観覧・入場	コース4,500円
主催	フランス料理 リパイユ

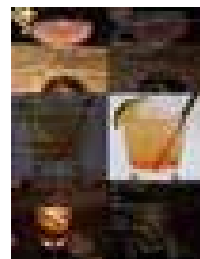
リヨン・ダンス・ビエンナーレと連携する今回の Dance Dance Dance にちなみ、イベント参加者・鑑賞者等に横浜の姉妹都市であるリヨンをより深く知っていただくため、「食の都」リヨンの郷土料理をコースで提供した。



ヨコハマオリジナル Cocktail Night 2018

日程	8/1 (水) ～ 11/30 (金)
会場	日本バーテンダー協会 神奈川県本部 横浜支部 各会員店舗
観覧・入場	飲食代あり
主催	日本バーテンダー協会 神奈川県本部 横浜支部

市内の各バーで、今回の Dance Dance Dance がフランス・リヨンのダンス・ビエンナーレと連携することになみ、「横浜とフランス」をテーマに創作されたオリジナルカクテルを味わえるイベントを開催した。



『Dance Dance Dance 食SHOKU』

日程	8/4 (土) ～ 11/30 (金)
会場	横浜ガストロノミ協議会参加のレストラン(市内各地)
観覧・入場	店舗によって異なる
主催	NPO法人横浜ガストロノミ協議会

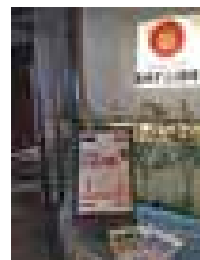
横浜ガストロノミ協議会の会員店舗のシェフ達が「ダンス」「フランス・リヨン」「横浜」にちなんだ特別メニューを考案。お客様が協議会のホームページ等をスマホなどで提示すると、サービスを受けられる仕組みとした。



ランチbuffet フランスフェア

日程	9/1 (土) ～ 30 (日)
会場	横浜桜木町ワシントンホテル ベイサイド、横浜伊勢佐木町ワシントンホテル アクアマリン
観覧・入場	桜木町: 大人2,500円 他、伊勢佐木町: 大人1,800円 他
主催	※土日祝日別料金 横浜ワシントンホテル

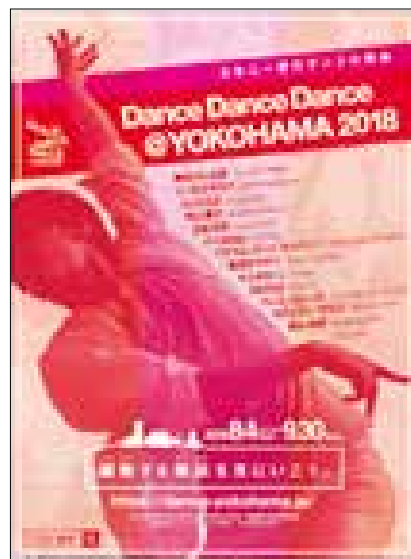
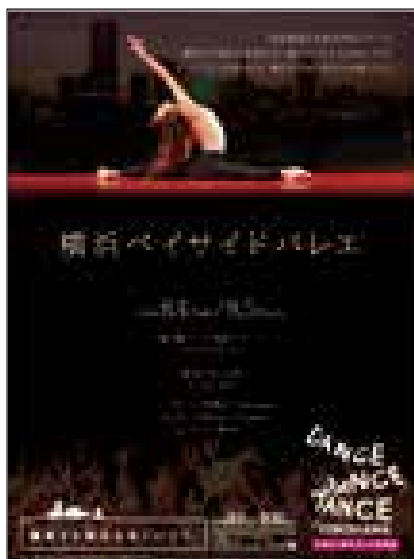
日仏交流160周年を記念して、ランチbuffetメニューにフランスの郷土料理・家庭料理を取り入れた「フランスフェア」を開催。期間中は、別料金の飲み放題ワインもフランスワインを提供した。



Dance Dance Dance@YOKOHAMA 2018

資料編

デザイン制作コンセプト



「躍動する横浜を見にいこう。」

どのジャンルのダンスにも必ず共通するであろう「躍動」を、会場に足を運んで体感したいと思う動機となるよう、「見にいこう。」と、呼びかけで結びました。また、横浜の街全体の躍動を想起させる振動を、横浜のシルエットと共に表現しました。

ダンスシーン／ポーズを撮影した写真において最もそのダンサーの集中力・緊張感が表現される箇所は「指先」だと感じており、今回メインに選択した写真も、それぞれ指先の表現が美しい写真をチョイスさせていただきました。それぞれの写真が持つ、躍動的なダンスパフォーマンスの合間に見える緊張と静寂を、静止した紙面に落とし込むことで、またその次の瞬間からの躍動を前にした、その寸前の時間を表現しました。



横山 功志 Koji Yokoyama

グラフィック／ウェブデザイナー インフォ・ラウンジ株式会社所属

2014年インフォ・ラウンジ合同会社（現 インフォ・ラウンジ株式会社）に入社。明星大学日本文化学部造形芸術学科プロダクトデザイン・木材造形専攻卒。学生時代からグラフィックデザイナー・アヲタノビヒロ氏に師事。雑誌広告、CDジャケット、玩具、商品パッケージやラベル等のデザインを手掛け、グラフィックデザインを主なフィールドとする。近年は企業やイベント、自治体等のロゴ、ウェブ、ポスター、販促物のデザイン等を主に手掛ける。



INFO LOUNGE インフォ・ラウンジ株式会社

創業当初より地域情報化を次世代の産業と位置づけ、ICT（情報通信技術）による社会課題の解決に取り組んでいます。地域情報化、福祉情報化、教育情報化を三大柱として、ウェブサイト構築、ウェブシステム開発、アプリ開発、オープンデータ技術支援などを中心に事業展開しています。

プロモーション

〈印刷物〉フェスティバルリーフレット、フェスティバルガイドブック、ポスター

■フェスティバルリーフレット（A4サイズ）

5月上旬から9月下旬までに80,000部発行

市内公共施設、協賛企業及び関連施設、駅等で配布



■フェスティバルガイドブック（A4サイズ）

7月下旬から9月下旬までに40,000部発行

市内公共施設、協賛企業及び関連施設、駅等で配布



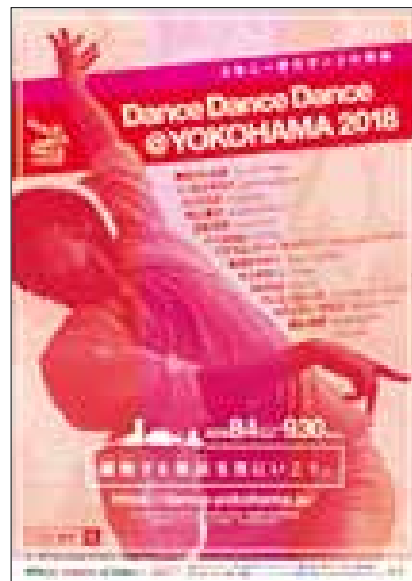
■主なポスター・チラシ

○メインビジュアルポスター（3種）

第1弾（2種：B1サイズ）



第2弾（1種：B1、B2、B3サイズ）



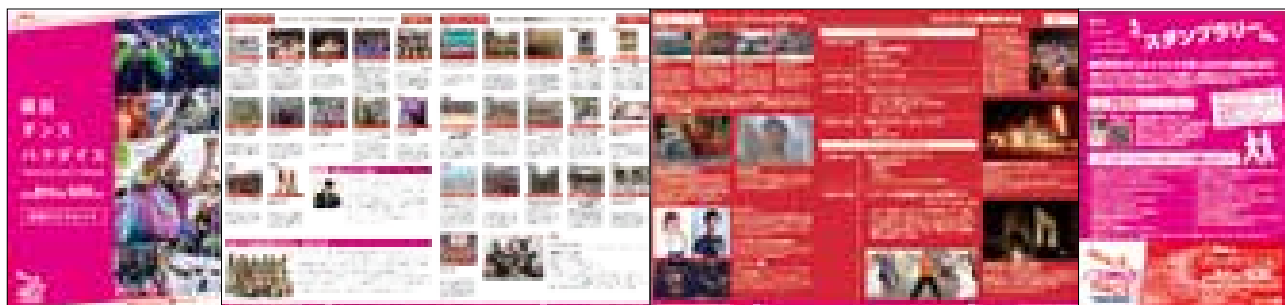
○自治会・町内会掲示板ポスター（A4サイズ）



○学校向けリーフレット（A4サイズ）



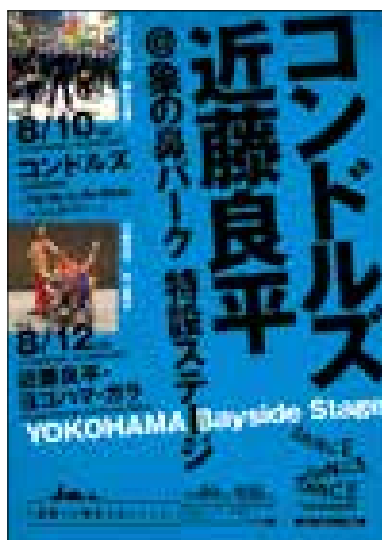
○『横浜ダンスパラダイス』公式パンフレット（B5サイズ）



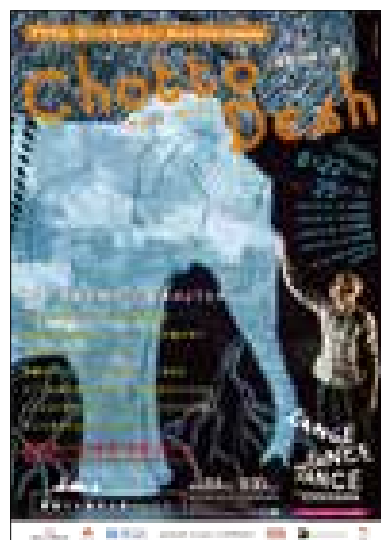
○『横浜ベイサイドバレエ』チラシ



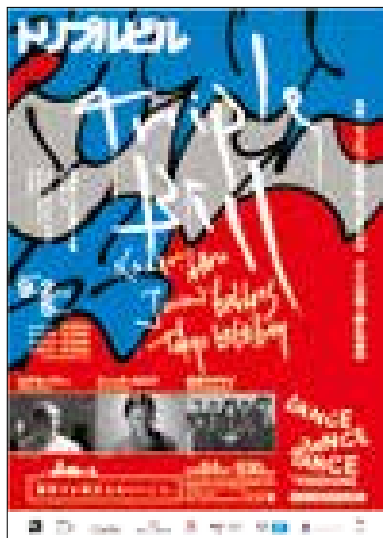
○『コンドルズ』・
『近藤良平・ヨコハマ・ガラ』チラシ



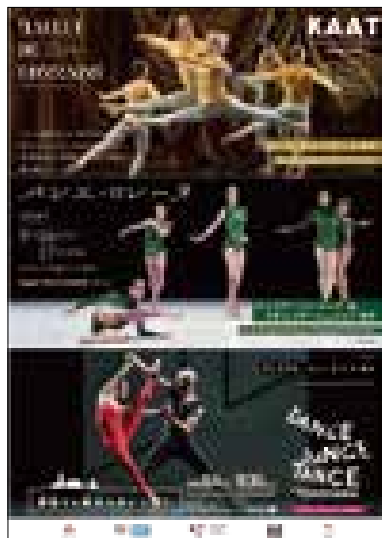
○『アグラム・カーン カンパニー
「チョット・デッシュ」』チラシ



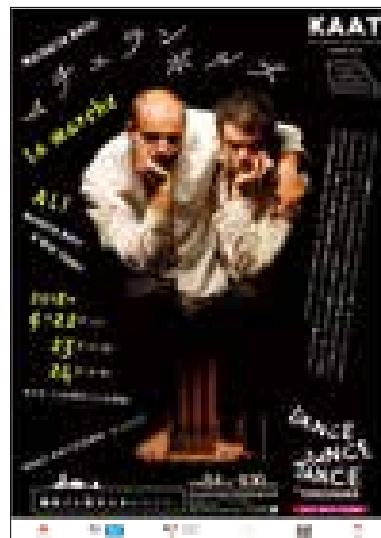
○『トリプルビル』チラシ



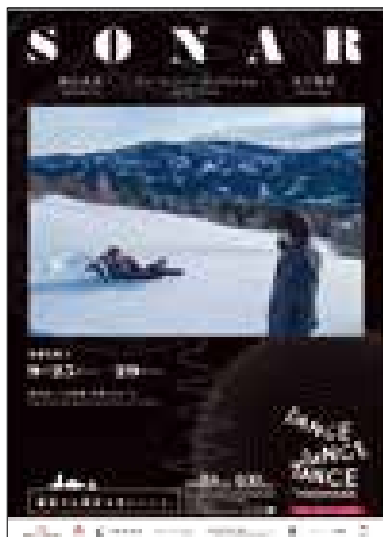
○『バレエ・ロレーヌ公演』チラシ



○『マチュラン・ボルズ公演』チラシ



○『SONAR』チラシ



〈PRグッズ〉

- ビニール袋
- うちわ
- 単色ボールペン
- 三色ボールペン
- 付せん
- クリアファイル
- マフラータオル
- 組み立て式パンフレットラック

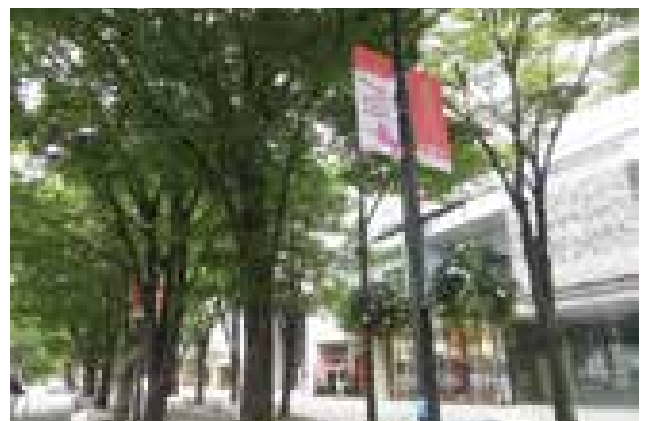


〈フラッグ・バナー・サイネージ等〉

■みなとみらい21地区

- 動く歩道横断幕 (8/2 ~ 8、9/24 ~ 30)
- 動く歩道・桜木町駅前広場フラッグ (8/2~8、9/24 ~ 30)
- 汽船道フラッグ (8/2 ~ 8)
- グランモール公園フラッグ (6/1 ~ 9/30)

(左上下、右上: photo: oono ryusuke)



■横浜市庁舎周辺

- JR 関内駅前懸垂幕 (7/2 ~ 9/30)
- JR 関内駅前大看板 (7/2 ~ 9/30)
- くすのき広場フラッグ (7/2 ~ 9/30)



■市内各地域

- コカ・コーラ自動販売機 POP 広告 (6月 ~ 9月)
- 高島屋横浜店懸垂幕 (7/2 ~ 9/30)
- ランドマークプラザアトリウム懸垂幕 (8/18 ~ 9/30)
- のぼり旗：横浜ダンスパラダイス各会場や区民まつり会場等で掲出 (8月 ~ 9月)



photo: oono ryusuke

■デジタルサイネージ

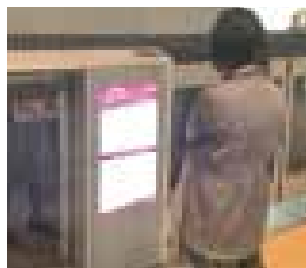
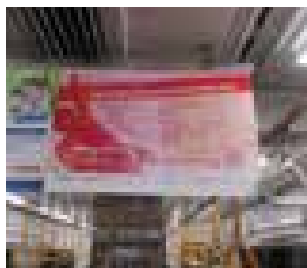
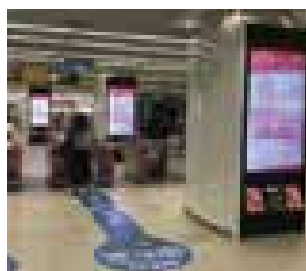
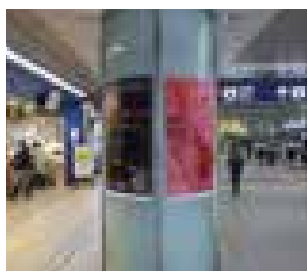
日産グローバル本社ギャラリー、
横浜三井ビルディング、
ららぽーと横浜、
ランドマークプラザ、
MARK IS みなとみらい、
そごう横浜店、
横浜銀行各支店、
相鉄ライフ (二俣川、いずみ野線
計6店舗)、
横浜信用金庫各支店



photo: oono ryusuke

〈交通広告〉

種 別	時 期	場 所
駅貼りポスター	5月中旬～ 9/30	東急線、みなとみらい線、京急線、相鉄線、横浜市営地下鉄、東京メトロ銀座線、JR横浜駅きた・みなみ通路
車内中刷りポスター	8/1～28	京急線、横浜市営地下鉄
車内窓上ポスター	8/3～9/2	横浜市営バス
駅構内大型看板	7/30～8/12	東急・みなとみらい線横浜駅、横浜市営地下鉄横浜駅
ホーム大型看板	6/1～15	JR東日本
駅構内サイネージ	6/4～10、 7/30～8/12	東急・みなとみらい線横浜駅、みなとみらい線みなとみらい駅、横浜市営地下鉄横浜駅
ホームドアサイネージ	6/1～9/30	みなとみらい線みなとみらい駅
車内サイネージ	8/1～28	横浜市営バス



〈公式ウェブサイト・SNS等〉

■公式ウェブサイト

<https://dance-yokohama.jp/> 日本語・英語・フランス語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語

スマートフォン対応

訪問数 346,914、ユーザー数 243,208、ページビュー数 720,148 (4/1～11/27)

■Twitter @ArtsYokohama フォロワー数 1,848 (11/27時点)

■FaceBook @DDDatYOKOHAMA いいね!の数 2,316件 (11/27時点)

■プレスリリース配信サービス PR TIMES 32本配信

〈横浜市等の広報媒体活用〉

■広報よこはま（市版） 5月号（3面）・6月号（3面）・8月号（特集・コラム）

■季刊誌「横濱」 2018年夏号（特集）

■テレビ・ラジオ番組

- tvk ハマナビ（8/11放送）
- FMヨコハマ YOKOHAMA My Choice！（7/29、9/23放送）
- ラジオ日本 ホットヨコハマ（6/14、7/12・13、9/6・7放送）
岩瀬恵子のスマートNEWS（10/1）
- ニッポン放送 ようこそ横浜（8/3・24・31、9/21放送）
- インター FM PUBLIC SERVICE ANNOUNCEMENT（7/30～8/3）

■市交通局情報誌「ぐるっと」 夏号

〈情報コーナー〉

■横浜市庁舎1階市民広間、地下掲示板
（6/4～9/30）

■ランドマークプラザ3階PRブース
（8/1～9/30）

「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018」と「リヨン・ダンス・ビエンナーレ」の連携や、横浜市とリヨン市との姉妹都市提携60周年（2018年はプレ・イヤー）を記念して、両市の関係やフェスティバルを紹介するパネル・PR動画等の展示を実施



photo: oono ryusuke

〈イベントプロモーション〉

■ザよこはまパレード 横断幕PR（5/3）

■東京2020オリンピック・パラリンピック開催2年前イベント

英国事前キャンプ応援ステージ ひつじのショーン×タップダンスショー（8/4）

■2018秋の里山ガーデンフェスタ ポスター掲出・チラシ配架（9/15～30）

〈開催概要発表記者会見〉

日 程：5/9（水）
会 場：スパイラルホール
（東京都港区南青山5-6-23スパイラル3階）

出席メディア数：71媒体93名

〔媒体内訳〕

テレビ16、新聞・通信社11、WEB11、
雑誌・フリーペーパー11、その他22

※この他、協賛企業、連携事業者、国、
他自治体も含め総勢200人が来場



photo: oono ryusuke

開催実績

1 来場者数 1,017,202 人（主催・共催事業のみ／パートナー事業を含めた全260プログラムの総来場者数は529万人）

2 経済波及効果 50 億 8,500 万円（主催・共催のみ）

＜メディア露出件数＞

3 市民認知率 40.7%（インターネット調査）

総 計	テレビ・CATV	ラジオ	新聞・雑誌	WEB
4,006	445	138	330	3,093

4 パブリシティ効果 33 億 7 千万円（2018 年 12 月現在）

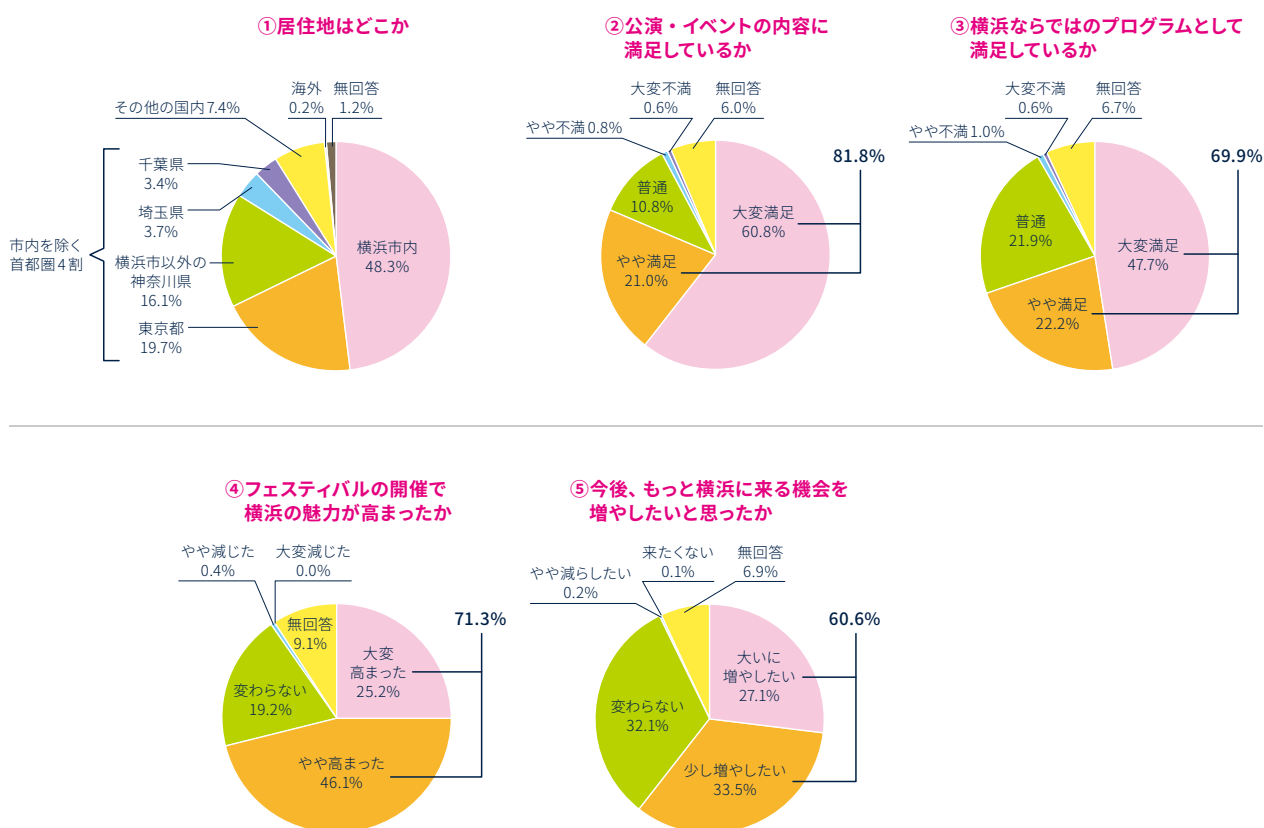
5 来場者アンケートの主な結果

(1) 対象 主催・共催プログラムの来場者 4,285 件

(2) 結果概要 ・来場者は市内在住が約 5 割、市内を除く首都圏が 4 割を占めるなど、近隣自治体からの集客効果があった。（グラフ①）

・来場者の公演・イベントの内容についての満足度は約 8 割、また、約 7 割が来場したプログラムを「横浜ならではのプログラムとして満足した」と回答した。（グラフ②、③）

・フェスティバルに来場して、「横浜の魅力が高まった」と感じた来場者は約 7 割、「今後、もっと横浜に来る機会を増やしたい」と感じた来場者は約 6 割だった。（グラフ④、⑤）

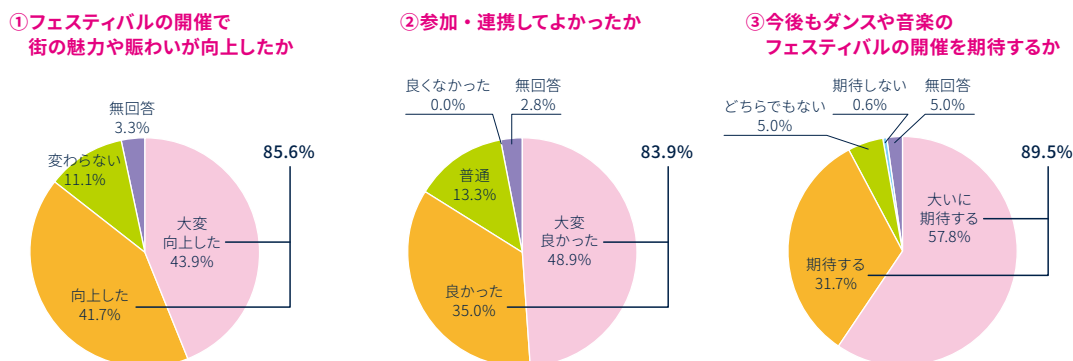


6 主催者アンケートの主な結果

(1) 対象 共催プログラム・パートナー事業の主催者 180 件（※中止・取消となった8件を除く）

(2) 結果概要 ・85%を超える主催者が「フェスティバルの開催により街の魅力や賑わいの向上につながった」と感じ、「フェスティバルへ参加・連携してよかった」と感じた方は8割を超えた。（グラフ①、②）

・「今後もフェスティバルが開催されることを期待する」と、約9割の主催者が回答した。（グラフ③）



※グラフ中の数値は少数点第2以下四捨五入表記により、合計が必ずしも100%ではありません。

評論家、アトライターなど5名の専門家から ご意見・ご感想をいただきました。

三菱UFJリサーチ&コンサルティング 芸術・文化政策センター長 太下 義之

「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA」は、現在日本で開催されているコンテンポラリー・ダンスのフェスティバルの中で最高の水準のプログラムであると思う。なお、ここで言う「最高の水準」とは、単に個々の公演におけるアーティスティックな水準が高いというだけでなく、幅広い市民に対する裾野の広がりにも神経が行き届いているという意味である。

特に、横浜ベイスターズのチア・チームを取り込むというアイデアには脱帽である。実に横浜らしいプログラムであり、参加した子供たちの目が輝いていたことが印象的であった。

また、近藤良平プロデュースの「レッド・シューズ」もSNSを活用して市民を巻き込むことに成功していたように思う。

今後は、超高齢社会に向き合うダンスの模索など、社会包摂的なプログラムをより強化していけば、より素晴らしいダンスの祭典になるのではないかな。

舞踊評論家 岡見 さえ

2か月間という長い期間にわたり、あらゆるジャンルのダンスを扱うフェスティバルでありながら、散漫な印象にならず、非常に充実していた。「リヨン・ダンス・ビエンナーレ」との連携も、フェスティバルに新たな歴史を開き、ダンス都市・横浜を国際的にアピールする優れた選択だった。

「トップアーティストプログラム」では、日仏のディレクターの選定による公演の質が高かった。ドミニク・エルヴュの国際プログラムは、世界のダンス界の水準とトレンドを伝える啓発的な役割を果たし、ダンスが娯楽にとどまらず高い価値を持つ芸術であることを改めて伝えた。

「市民参加プログラム」は企画が優れ、街全体の祝祭ムードを高めていた。また、多彩な市民のダンスの実践を可視化し、ダンスの街・横浜を力強くアピールした。

「次世代育成プログラム」は、多彩な講師を迎え、ダンスを通して参加した子供たちが体を動かす楽しさ、振付を覚える面白さ、共同で成し遂げる力を身につけることのできる、非常に意義のある企画だった。

アートプロデューサー・ライター 住吉 智恵

夕暮れの港を借景に象の鼻パーク 特設ステージで上演されたバレエ公演は、おおらかに開けた視界のなかでスペクタクルに展開され、時おり汽笛や曳航する船影も演出効果をあげて、劇場文化に日頃あまりなじみのない観客層を惹き付けていた。

劇場プログラムでは、「リヨン・ダンス・ビエンナーレ」との連携により、フランスの舞台芸術ならではの豊潤さと多角的な身体性を表現していた。

市民参加プログラムのフィナーレは、荒天による変更にも関わらず、むしろ商業施設の猥雑な空間のなかに踊る人々の熱量が凝縮されて、圧巻の祝祭性を見せた。

こういった華やかな舞台と平行して、地道に行われた次世代育成事業のワークショップはたいへん丁寧な指導が心がけられていた。幼児は親子でからだあそびの楽しさを覚え、小学生は単独で果敢にヒップホップの振付に挑戦していたが、いずれも講師の指導経験の豊かさが反映され興味が尽きなかった。

トップアーティストプログラムだけでなく、市民参加や次世代育成のためのプログラムを、ともに開催したことを評価したい。ダンスを学ぶことは稽古事というだけでなく、ダンス層を拡大し、新しい観客の開拓にもつながる。ダンスの世代間の連携をより強くしていくことは、日本のダンス業界の将来にとって必要とされている。

また、「うまく踊る」という達成度だけでなく、「より自由に、より自分らしく踊り、見る」方法を通して、学校教育で解決しきれない問題をダンスで探求する可能性も模索できるだろう。その一つとして、劇場の舞台を使用して行われたミュージカルのワークショップは、ミュージカルでの顔の向き、身体の動きや声の大きさが、具体的な劇場構造に起因していることが実感できる、非常に効果的なものであった。ミュージカル自体、見るものに夢や希望を与える典型的なジャンルであり、それは思春期の中高生がより必要としていることかもしれない。劇場の舞台に立つだけでも、受講者は誇りを持ち、ミュージカルのダンスを理解するいい機会になったのではないか。

盛りだくさんの内容ではあるが、市民を巻き込んで盛り上げるイベント的な部分から、ダンスそのものを知ってもらうための教育的な企画、しかもダンスを狭義に捉えるのではなく、幅広い身体表現として捉えたダイバーシティを体現していた。のみならず、しっかりと芸術的なプログラムも充実していたところが、さすがだった。初来日カンパニーや日本のアーティストに新作を作らせるなど、「新しい価値の創造への挑戦」に満ちていて、運営側の気概を感じた。しかもいくつも完売になる公演があった。これは「これまで見に来なかった観客を開拓した」ということであり、驚異的な成果として結実している。たんに「盛り上がれば成功」、というような商業イベントとは一線を画す、「横浜市が文化に取り組む姿勢」をしっかりと見せてもらった。

「横浜の“街”そのものが舞台」「リヨン・ダンス・ビエンナーレ」との連携、「クリエイティブ・インクルージョン」、「クリエイティブ・チルドレン」といった目標も、当初は「多すぎるのではないか」と思ったが、終わってみれば十分にその責務を果たしたといえると思う。

タイトル	会場名	主催	ページ
ドミニク・エルヴェ オープニング・トーク ～ダンスがつなぐリヨンと横浜～	象の鼻テラス	横浜アーツフェスティバル実行委員会	10
横浜ベイサイドバレエ	象の鼻パーク 特設ステージ	横浜アーツフェスティバル実行委員会	16
コンドルズ『Fly Me to the Moon ～いとしのペリー～』	象の鼻パーク 特設ステージ	横浜アーツフェスティバル実行委員会	18
近藤良平・ヨコハマ・ガラ	象の鼻パーク 特設ステージ	横浜アーツフェスティバル実行委員会	19
横浜ダンスパラダイス (計27プログラム)	ランドマークプラザ1F サカタのタネ ガーデンスクエア、三井アウトレットパーク 横浜ベイサイド、元町ショッピングストリート等 24か所	横浜アーツフェスティバル実行委員会	20
コンドルズと踊ろうダンスワークショップ	横浜ラポール	横浜アーツフェスティバル実行委員会	24
アクラム・カーン カンパニー チョット・デッシュ	横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール	横浜アーツフェスティバル実行委員会／横浜赤レンガ倉庫1号館	28
マチュラン・ボルズ公演	KAAT神奈川芸術劇場 大スタジオ	横浜アーツフェスティバル実行委員会／KAAT神奈川芸術劇場	29
トリプルビル	横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール	横浜アーツフェスティバル実行委員会／横浜赤レンガ倉庫1号館	30
バレエ・ロレーヌ公演	KAAT神奈川芸術劇場 ホール	横浜アーツフェスティバル実行委員会／KAAT神奈川芸術劇場	32
ピノキオの嘘 (計2プログラム)	ワークショップ:THE HALL YOKOHAMA 公演:横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール	横浜アーツフェスティバル実行委員会	34
SONAR	横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール	横浜アーツフェスティバル実行委員会／横浜赤レンガ倉庫1号館	35
18区ダンスワークショップ (計19プログラム)	横浜市内文化施設・スポーツセンター 全18か所	横浜アーツフェスティバル実行委員会	36
ひつじのショーンキャラバン隊	横浜市内の幼稚園・認可保育園 10園	横浜アーツフェスティバル実行委員会	38
横浜市芸術文化教育プラットフォーム 体験型スペシャル版 スクール・オブ・ダンス	ワークショップ:横浜市立小学校 8校 発表会:神奈川公会堂、杉田劇場(磯子区民文化センター)	横浜アーツフェスティバル実行委員会	38
横浜ダンスパラダイス ポカリガチダンス @ YOKOHAMA	ワークショップ:THE HALL YOKOHAMA、ランドマークホール 発表会:ランドマークプラザ1F サカタのタネ ガーデンスクエア	横浜アーツフェスティバル実行委員会	39
横浜ダンスパラダイス BATTLE DELIGHT -ALL STYLE SOLO BATTLE-	クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル	横浜アーツフェスティバル実行委員会／株式会社アドヒップ	39
ダンス部応援プロジェクト!	横浜市内高校 9校	横浜アーツフェスティバル実行委員会	40
横浜ダンスパラダイス プリキュア15周年企画ダンススペシャルステージ	ワークショップ:関東学院大学 横浜・金沢八景キャンパス 発表会:グランモール公園 美術の広場、ランドマークプラザ1F サカタのタネ ガーデンスクエア	横浜アーツフェスティバル実行委員会	42
東方神起ダンサーズとの夢のコラボ	ワークショップ:関東学院大学 横浜・金沢八景キャンパス 発表会:日産スタジアム コミュニティーエリア	横浜アーツフェスティバル実行委員会	43

タイトル	会場名	主催	ページ
みんなでDance ♪ Dance ♪ ～コンテンポラリーダンスを見る・知る・伝える～	かなつくホール(神奈川県民文化センター)、みなとみらい地区、菅田地域ケアプラザ、新子安地域ケアプラザ	かなつくホール(神奈川県民文化センター)	46
ダンス縁日2018	象の鼻テラス	象の鼻テラス	46
吉野町市民プラザ アート寺子屋 ダンス編	吉野町市民プラザ	吉野町市民プラザ	46
教員、教員を目指す学生対象 表現と創作の視点を体験するダンスワークショップ	横浜にぎわい座 のげシャレ	横浜赤レンガ倉庫1号館	46
カレッジフラコンペティション2018	横浜ロイヤルパークホテル バンケット 鳳翔	カレッジフラコンペティション実行委員会	47
横浜にぎわい座八月興行 第58回上方落語会 ～上方落語と寄席の踊り～	横浜にぎわい座 芸能ホール	横浜にぎわい座	47
第11回 日本高校ダンス部選手権 全国大会	パシフィコ横浜 国立大ホール	産経新聞社／(一社)ストリートダンス協会	47
ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2018 in 横浜 スペシャルダンストークイベント	横浜美術館 レクチャーホール	ショートショート実行委員会	47
急な坂・和ークショップ	急な坂スタジオ 和室	急な坂スタジオ	48
こどもワークショップ ジャワ舞踊と影絵芝居ワヤン・クリ	横浜人形の家 あかいくつ劇場	横浜人形の家	48
ダンスアーティストのための夏期集中講座(ワークショップ)	横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール	横浜赤レンガ倉庫1号館	48
ヤングアメリカンズ・ジャパンツアー 2018夏 in 横浜	横浜みなとみらいホール 大ホール、クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル	横浜みなとみらいホール／NPO法人じぶん未来クラブ	48
「Eダンスアカデミー スペシャルレッスン」公開収録	ランドマークプラザ1F サカタのタネ ガーデンスクエア	NHK横浜放送局	49
踊りの人形劇	大倉山記念館 ホール、横浜労災病院	横浜市大倉山記念館	49
須川展也 plays “シャコンヌ” ～サクソフォン・ソロ	横浜市民ギャラリー 地下1階展示室	横浜市民ギャラリー	49
音楽と舞踊の小品集 水・空気・光 横浜美術館企画展「モネ それからの100年」によせて	横浜みなとみらいホール 大ホール	横浜みなとみらいホール／(公財)神奈川フィルハーモニー管弦楽団	49
マリウス・ブティバ生誕200年記念 東京バレエ団(ブティバ・ガラ)	神奈川県民ホール 大ホール	神奈川県民ホール	50
ハマこい2018	パシフィコ横浜 プラザ広場、クイーンズスクエア横浜 クイーンズパーク、グランモール公園 美術の広場	ハマこい実行委員会	50
Local Green Festival '18	横浜赤レンガ地区野外特設会場	ローカルグリーンフェスティバル実行委員会	50
DRAMATIC WORKS公演 SALTY LOVE	横浜美術館 レクチャーホール	DRAMATIC WORKS	50

タイトル	会場名	主催	ページ
YCC Temporary Dumb Type	YCC ヨコハマ創造都市センター	YCC ヨコハマ創造都市センター (NPO法人YCC)	51
ピアノ・サロン・コンサート《ノスタルジー・巴里》 ピアノとバントマイム 二人の芸術家の出会い	横浜みなとみらいホール 大ホール (関連公演:横浜美術館 グランドギャラリー、大佛次郎記念館 2階サロン)	横浜みなとみらいホール／横浜美術館／大佛次郎記念館	51
アーティストとともに過ごす時間	磯子区地域活動ホーム、YSK作業所	STスポット(認定NPO法人STスポット横浜)	51
Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018 開催記念 ダンス舞台「恋ノ水」	KAAT神奈川芸術劇場 大スタジオ	NHK横浜放送局／KAAT神奈川芸術劇場	51
三溪園 観月会	三溪園 内苑・臨春閣	三溪園	52
福留麻里×村社祐太郎 新作公演 『埤出』	STスポット	STスポット(認定NPO法人STスポット横浜)	52
踊りと空間の公演 『朝ごはん』	BUKATSUDO	BUKATSUDO	52
ダンスインライフ・ヨコハマvol.7 CAT-A-TAC Presents『マリアージュ』	ワークショップ:吉野町市民プラザ 公演:関内ホール 小ホール	関内ホール	52
せやっこおしごとチャレンジ&芸術鑑賞事業	瀬谷公会堂	瀬谷区役所	53
Let's GO! TSUZUKI CHEERDAN! PROJECT	区内夏祭り、港北みなも、都筑区民まつり、ららぽーと横浜、横浜ビー・コルセアーズホームゲームオープニング(横浜国際プール)	都筑区民文化祭実行委員会	53
鶴見川サマーフェスティバル	佃野公園 他	鶴見川サマーフェスティバル実行委員会	53
青葉区ダンス発表会2018	青葉公会堂	青葉スポーツセンター	53
港北芸術祭「雅楽」	港北公会堂	港北芸術祭実行委員会／港北区役所	53
B-SKY FES 2018 in Summer	神奈川公会堂	B-SKYFES実行委員会	53
美しきダンスの世界旅	さくらプラザ ホール(戸塚区民文化センター)	戸塚区地域振興課	54
第42回磯子まつり	磯子区総合庁舎周辺	磯子まつり振興委員会	54
ヨコハマ大学まつり (横浜ダンスパラダイスステージ)	クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル	ヨコハマ大学まつり実行委員会	22
第43回中区民祭り「ハローよこはま2018」	横浜公園、日本大通り、象の鼻パーク	「ハローよこはま2018」実行委員会	54
第32回泉区民文化祭	泉公会堂、泉区役所、テアトルフォンテ(泉区民文化センター)	泉区文化振興委員会	54
栄区民芸術祭2018	栄公会堂、リリス(栄区民文化センター)、本郷地区センター	栄区文化協会	54

タイトル	会場名	主催	ページ
第28回つるみ臨海フェスティバル	入船公園	つるみ臨海フェスティバル実行委員会	54
金沢区制70周年記念 第44回金沢まつりいきいきフェスタ	海の公園	金沢まつり実行委員会	55
ほどがや区民まつり	県立保土ヶ谷公園	ほどがや区民まつり実行委員会	55
2018ふるさと港北ふれあいまつり	新横浜少年野球場	ふるさと港北ふれあいまつり実行委員会	55
第23回 横浜いずみ歌舞伎公演	泉公会堂	横浜いずみ歌舞伎保存会	55
緑区民まつり 2018	県立四季の森公園	緑区民まつり実行委員会	55
第29回旭ふれあい区民まつり	旭区役所周辺	旭ふれあい区民まつり実行委員会／旭区役所	55
港南区区民文化祭	ひまわりの郷(港南区民文化センター)	こうなん文化交流協会	56
第24回都筑区民まつり	横浜市営地下鉄センター南駅周辺、センター北駅 周辺及びみなきたウォークの一部 他	都筑区ふるさとづくり委員会	56
第43回南区文化祭(区民ステージ、フラ★フェスタ)	みなみん(南公会堂)	南区民まつり運営委員会	56
第43回 西区民まつり	戸部公園、西前小学校	西区民まつり実行委員会	56
パラフェスタ♥さかえ2018	たちちーらんど(栄公会堂、栄スポーツセンター)	栄区役所	56
つづきウォーク&フェスタ	区内公園・緑道(ウォーク)、センター南駅前すきっ ぶ広場(フェスタ)	つづきウォーク&フェスタ実行委員会	56
第35回横浜かもんやま能	横浜能楽堂	ふるさと西区推進委員会／西区役所／ 横浜能楽堂	57
■IKUMINS 3R夢(スリム)プロジェクト ～横浜市のゴミ分別を楽しい歌とダンスで盛りあげる総合エンターテインメント～	ワークショップ:都筑区内地区センター 他 イベント出演:横浜市内・都筑区内イベント 他	育児ミュージカル実行委員会	60
■リビングダンスパーティ	横浜にぎわい座 のげシャレ	リビングアートネットワーク	60
■横浜ダンスまつり (夏のダンスまつり・秋のダンスまつり)	サンモール洋光台駅前広場	サンモール洋光台	60
■第11回みなとみらい大盆踊り	臨港パーク 南口広場	みなとみらい大盆踊り実行委員会	61
■WaWaWa (話と輪)！ MM駅ナカ夏祭2018	みなとみらい線みなとみらい駅 サブウェイギャラ リー M・みらいチューブ	WaWaWa (話・和・輪)！ MM駅ナカ祭実行委員会	61
馬生ハマ寄席第42回興行納涼特別企画 ■《落語と大喜利・高座舞》	横浜にぎわい座 芸能ホール	横濱寄席スタイル	61

タイトル	会場名	主催	ページ
■第20回 星空のコンサート	センター南駅前 すきっぷ広場	星空のコンサート運営委員会	61
■ヨコハマベリーダンスフェスティバル	西公会堂	Izumi Oriental Dance Studio	62
■Dance Lab @ 象の鼻テラス	象の鼻テラス	Dance Lab 実行委員会	62
■カタック舞踊祭 ～ Kathak Mela 2018 in Yokohama ～	ワークショップ:シルクロード舞踏館 公演:STSポット	カダムジャパン	62
本牧アートプロジェクト2018 ■こどもディスコ Season4	ワークショップ:大鳥中学校コミュニティハウス、本牧中学校コミュニティハウス 発表会:HONMOKU AREA-2(旧マイカル本牧の映画館跡)	本牧アートプロジェクト実行委員会	62
■踊って・観て・楽しむ ダンスフェスティバル	港南スポーツセンター	横浜市ダンススポーツ連盟	63
■本牧ハワイアンフェスタ	本牧山頂公園 観山広場	本牧イベント実行委員会	63
■日本とハワイの文化交流 ～和歌うたでフラダンスを踊ってみよう～	浅葉アートスクエア	早苗ネネ和歌うた実行委員会	63
■日韓文化交流舞踊能楽劇「バリ姫物語」 ～神話とダンス～	久良岐能舞台	ライフアートユニオン	63

パートナー事業 116事業 ※雨天等中止となった4事業及び取消となった1事業については、掲載しておりません。

タイトル	会場名	主催	ページ
第66回 ザよこはまパレード(国際仮装行列)	山下公園～赤レンガ倉庫～万国橋～馬車道商店街～伊勢佐木町6丁目(キッズパレードは万国橋まで)	横浜商工会議所／神奈川県／横浜市	66
横浜開港記念みなと祭 ヨコハマカワイイパーク J-Pop Culture Festival 2018	山下公園 石のステージ	J-Pop Culture Festival in YOKOHAMA 実行委員会	66
FANCL ダンスフィットネスヨコハマ2018 ～舞 collection もっとダンスできるはず～	パシフィコ横浜 国立大ホール	(公財)横浜市体育協会	66
社交ダンスイベント 第21回KBDF杯ダンス競技会	横浜市技能文化会館	神奈川県ボールルームダンス連盟	66
ほどがや花フェスタ2018	星川中央公園	ほどがや花の街推進連絡会／保土ケ谷区役所	66
第31回 舞踊の会	栄公会堂	栄区舞踊協会	66
社交ダンス競技会 プロフェッショナルC級・D級 アマチュアB級～ノービス級	横浜港大さん橋客船ターミナル 大さん橋ホール	神奈川県ボールルームダンス連盟	67
横浜セントラルタウンフェスティバル“Y159”	山下公園 お祭り広場 他	横浜セントラルタウンフェスティバル実行委員会	67
ダンスで健康寿命を延ばそう! 六浦ダンスパーティ	六浦地区センター	金沢まごころの会／六浦地区社会福祉協議会／六浦東地区社会福祉協議会	67

タイトル	会場名	主催	ページ
第37回横浜開港祭	臨港パーク及びみなとみらい21地区、新港地区、その他周辺	横浜開港祭協議会	67
若葉町ウォーフ開館1周年記念 「影と影との影」	若葉町ウォーフ	(一社)横浜若葉町計画	67
ベイサイドカップ争奪 第28回横浜市ダンススポーツ大会	横浜文化体育館	横浜市ダンススポーツ連盟／ 神奈川県ダンススポーツ連盟	67
横浜フランス月間2018	横浜赤レンガ倉庫1号館、象の鼻テラス、東京藝術 大学馬車道校舎 他	アンスティチュ・フランセ横浜	68
横浜開港祭ザプラスクルーズ ボールコートマーチング2018	横浜文化体育館	横浜開港祭 ザプラスクルーズ実行委員会	68
バカラドールナイト	ホテル横浜キャメロットジャパン 14階グレードA	ホテル横浜キャメロットジャパン グレードA	68
中区ダンスフェスティバル 2018	横浜市開港記念会館	中区ダンスフェスティバル実行委員会	68
防災ふれあいコンサート ～ DANCE&BRASS ～	横浜市民防災センター	横浜市消防音楽隊	68
THE HEELS	THE HALL YOKOHAMA	Rei Dance Collection	68
Ori Tahiti Party 6	旭公会堂	Hau Purotu Ori Tahiti	69
アロハ港北フラフェスティバル	港北公会堂	Hula 港北 Lehua	69
みなと横浜 ゆかた祭り2018	横浜港大さん橋客船ターミナル 大さん橋ホール、 ペDESTリアンデッキ(そごう横浜店2階) 他	みなと横浜 ゆかた祭り実行委員会	69
ダンス&パフォーマンスTSU・ZU・KI 2018	都筑公会堂	都筑ダンス&パフォーマンス実行委員会	69
横浜スパークリングトワイライト2018	山下公園及びその周辺、公園前海上	横浜スパークリングトワイライト実行委員会	69
「飛鳥 II」HULA ON ASUKA II	客船「飛鳥 II」	郵船クルーズ(株)	69
Vibration - 震動	若葉町ウォーフ	Rita Góbi / Ryuji Yamaguchi	70
KAATキッズ・プログラム2018 「不思議の国のアリス」	KAAT神奈川芸術劇場 中スタジオ	KAAT神奈川芸術劇場	70
Lit da party	東戸塚西口 モレラパーク	(株)エフエム戸塚	70
横浜バレエフェスティバル2018	神奈川県民ホール 大ホール	(株)ソイブランニング	70
サマーコンファレンス2018	パンフィコ横浜 円形広場	(公社)日本青年会議所	70

タイトル	会場名	主催	ページ
EXILE TRIBE 楽曲振付 Dance workshop	サルビアホール 4階ホール(鶴見区民文化センター)	サルビアホール(鶴見区民文化センター)	70
第5回 このみち落語会・納涼企画「ワインと落語の会」	フレンチ懐石 このみち	このみち	71
KAATキッズ・プログラム2018 「キッズ・サマー・パーティー in KAAT 高原キャンプ場」	KAAT神奈川芸術劇場 大スタジオ	KAAT神奈川芸術劇場	71
BO-SEN SUMMER FESTIVAL 2018	横浜市民防災センター	横浜市消防局	71
ヨコハマカクテルコンペティション2018	ローズホテル横浜	日本バーテンダー協会 神奈川県本部 横浜支部	71
Ëncöünt!	STスポット	妖精大図鑑	71
めざせ☆やまとなでしこ&にっぽんだんじ!!	岩間市民プラザ	岩間市民プラザ	71
真夏のダンスステージ	吉野町市民プラザ	吉野町市民プラザ	72
YOKOHAMA RUM FESTIVAL2018	日本丸メモリアルパーク アリーナ	よこはまrum推進委員会	72
Bellydance Fantasy Vol.34	AFR YOKOHAMA	(株)スペースファイル	72
吉田まちじゅうピアガーデン	吉田町本通り	吉田町名店街会	72
DREAM BOX -MihoSallyDanceFamily発表会-	サルビアホール 4階ホール(鶴見区民文化センター)	Miho Sally Dance Family	72
ヨコハマチアリート サマーダンスキャンプ vol.9	金沢区産業振興センター 体育館	ヨコハマチアリート	72
かなっくホールdeおやじピアホール	かなっくホール ホールホワイエ(神奈川区民文化センター)	かなっくホール (神奈川区民文化センター)	73
Cheerleading Show on 氷川丸	日本郵船氷川丸船内、オープンデッキ	日本郵船氷川丸	73
LOVE HAWAII Collection2018 in Summer	横浜港大さん橋客船ターミナル 大さん橋ホール	(有)レイランド・グローウ	73
あざみ野ナイト みんなでモンスターパーティ!	横浜市民ギャラリーあざみ野 エントランス	横浜市民ギャラリーあざみ野	73
はじめての楽しい健康ダンス	フォーラム南太田 大研修室	(一社)ダンス教育振興連盟JDAC	73
こども狂言ワークショップ～入門編～	横浜能楽堂 第二舞台、本舞台	横浜能楽堂	73
特別講座「先生のための狂言講座」	横浜能楽堂 本舞台	横浜能楽堂	74
講座「人間国宝・山本東次郎先生の狂言の時間」	横浜能楽堂 本舞台	横浜能楽堂	74

タイトル	会場名	主催	ページ
KIDS DAY! おこちゃまディスコ	かなっくホール ギャラリー B(神奈川区民文化センター)	かなっくホール(神奈川区民文化センター)	74
「飛鳥II」 阿波おどり・高松花火クルーズ	客船「飛鳥II」	郵船クルーズ(株)	74
Bellydance Revolution Vol.49	AFR YOKOHAMA	(株)スペースファイル	74
第10回大通り公園納涼ガーデンまつり×ヨコハマ・モシッソヨ! 2018	大通公園 石の広場周辺	大通り公園納涼ガーデンまつり実行委員会	74
ボーイズバレエ サマースクール2018	サルビアホール 4階ホール(鶴見区民文化センター) 他	サルビアホール(鶴見区民文化センター)	75
赤レンガ Dance Art 2018	横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール	(公社)神奈川県芸術舞蹈協会	75
第5回ハワイアン in かながわ	神奈川公会堂	神奈川公会堂	75
社交ダンスイベント NDLSアマチュア技術検定試験	ダンススタジオステップバイステップ	神奈川県ボールルームダンス連盟	75
昭和歌謡ヒットパレード vol.20	AFR YOKOHAMA	(株)スペースファイル	75
Dance Party 2018 in Summer	ホテルニューグランド タワー館3階 ペリー来航の間	ホテルニューグランド	75
美しきリユート〜バロック・ダンスとの邂逅	横浜市民ギャラリー 地下1階展示室	横浜市民ギャラリー	76
チャイコフスキー夢の3大バレエ キエフ・クラシック・バレエ	神奈川県民ホール 大ホール	神奈川芸術協会／インプレサリオ東京	76
関内北仲キャナルパーク盆踊り	北仲通北第二公園	北仲キャナルパーク盆踊り実行委員会	76
JAPAN DANCE DELIGHT VOL.25 FINAL	パシフィコ横浜 国立大ホール	(株)アドヒップ	76
ハマキッズ・アートクラブ 「スナッチとおどろう! 親子でダンスパーティー☆」	横浜市民ギャラリー 地下1階展示室	横浜市民ギャラリー	76
ダンス指導研修会	神奈川県立青少年センター	(一社)ダンス教育振興連盟JDAC	76
ジャパン・エストニア国際バレエコンクール2018	神奈川県立青少年センター	ジャパン・エストニア国際バレエコンクール日本事務局	77
いずみ野マルシェ+2018	相鉄いずみ野線「いずみ野駅」駅前(相鉄ライフいずみ野前広場)	横浜市／相鉄グループ(相鉄いずみ野線沿線 環境未来都市)	77
みなとみらいスマートフェスティバル2018	臨港パーク、クイーンズサークル	みなとみらいスマートフェスティバル実行委員会	77
若手振付家による高校生・大学生のためのダンス体験&鑑賞プロジェクト 「ダンス体鑑!」	KAAT神奈川芸術劇場 大スタジオ	コレオクロス実行委員会	77
The Library	横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール	キョードー横浜	77

タイトル	会場名	主催	ページ
Dance & CHARITY FESTIVAL	栄公会堂	NPO無形価値評価・認定センター	77
2018 Dance Dance Dance in 横浜銀行アイスアリーナ	横浜銀行アイスアリーナ	(公財)横浜市体育協会／横浜銀行	78
第18回横浜カクテルクルーズ	ロイヤルウイング	第18回横浜カクテルクルーズ実行委員会	78
第1回 若手プロと踊ろう！ 峰秀市郎・咲織組特別デモンストレーション	ホテル横浜ガーデン	ホテル横浜ガーデン	78
野毛ジャズde盆踊り2018	野毛本通り、野毛こうじ、都橋商店街	野毛ジャズde盆踊り実行委員会	78
あざみ野サロン vol.61 バリ舞踊とガムラン公演	アートフォーラムあざみ野 レクチャーホール	アートフォーラムあざみ野	78
社交ダンス競技会 B級・C級・D級	横浜港大さん橋客船ターミナル 大さん橋ホール	神奈川県ボールルームダンス連盟	78
横浜にぎわい座九月興行 登竜門シリーズinのげシャレー(小ホール) 「第7回 踊る！はなしか三人衆」	横浜にぎわい座 のげシャレー	横浜にぎわい座	79
MidoRi Disco ～心のバリアフリー～	(株)みどりスタジオ	(株)みどりスタジオ	79
ヨコハマ大学まつり 2018	みなとみらい地区(クイーンズスクエア横浜周辺)	ヨコハマ大学まつり実行委員会	79
社交ダンス競技会 D級・ノービス級 他	横浜市技能文化会館	神奈川県ボールルームダンス連盟	79
戸塚っ子いきいきアートフェスティバル 第23回ステージ発表	戸塚公会堂	戸塚っ子いきいきアートフェスティバル実行委員会	79
港北ふれあいストリートダンスまつり ～いろんなあじ、みんなちがってみんないい～	トレッサ横浜 南棟イベント広場	港北ふれあいストリートダンスまつり実行委員会	79
KAAT DANCE SERIES 2018 北村明子 Cross Transit project「土の脈」	KAAT神奈川芸術劇場 大スタジオ	(一社)オフィスアルプ／KAAT神奈川芸術劇場	80
第三回 横浜よさこい祭り～良い世さ来い	馬車道通り、馬車道広場、象の鼻パーク、赤レンガパーク、新港中央広場	横浜よさこい祭り実行委員会	80
横浜元気!!スポーツ・レクリエーションフェスティバル2018	瀬谷スポーツセンター	(公財)横浜市体育協会	80
港北区民ダンスの集い	綱島地区センター	港北区ダンススポーツ連盟	80
横浜ビー・コルセアーズ都筑区応援DAY	横浜国際プール	横浜ビー・コルセアーズ／都筑区役所	80
相鉄ロックオンミュージック	こども自然公園	相鉄ホールディングス(株)／ (株)相鉄ビルマネジメント	80
瀬谷フェスティバル	旧上瀬谷通信施設のはらっぱ	瀬谷フェスティバル実行委員会／瀬谷区役所	81

タイトル	会場名	主催	ページ
Seapara Pop'n Halloweenダンスステージ2018	横浜・八景島シーパラダイス アクアミュージアム 前広場	(株)横浜八景島	81
社交ダンスイベント KBDF秋季ダンス祭	ローズホテル横浜	神奈川県ボールルームダンス連盟	81
KAAT DANCE SERIES 2018 Lune Production 「The Mist」	KAAT神奈川芸術劇場 ホール	KAAT神奈川芸術劇場／神奈川県	81
港北区民ミュージカルVol.16 「アナザーワールド」	港北公会堂	港北区民ミュージカル実行委員会	81
KAAT DANCE SERIES 2018 「Is it worth to save us?」	KAAT神奈川芸術劇場 大スタジオ	KAAT神奈川芸術劇場	81
「飛鳥II」ウエスタンカーニバル クルーズ	客船「飛鳥II」	郵船クルーズ(株)	82
港北芸術祭「港北芸能大会」	港北公会堂	港北芸能協会／港北芸術祭実行委員会／ 港北区役所	82
大人ののためのアトリエ講座 絵画とダンスのワークショップ 絵画に描かれたダンスと音楽～印象派の舞踏会(ワルツ)	横浜市民ギャラリー 4階アトリエ	横浜市民ギャラリー	82
新横浜パフォーマンス2018	日産スタジアム	新横浜町内会	82
第4回全国高等学校日本大通りストリートダンスバトル (決勝及び関東地区予選)	日本大通り 特設ステージ、横浜市開港記念会館	第4回全国高等学校日本大通りストリートダンスバ トル実行委員会	82
泉・洋舞 フェスティバル 2018	テアトルフォンテ(泉区民文化センター)	泉・洋舞連盟	82
上野水香プロデュースバレエ Jewels from MIZUKA II	神奈川県民ホール 大ホール	神奈川県民ホール	83
社交ダンス競技会 全関東ダンス選手権大会	横浜港大さん橋客船ターミナル 大さん橋ホール	神奈川県ボールルームダンス連盟	83
KAAT EXHIBITION 2018 さわひらき×島地保武「siltsーシルツー」	KAAT神奈川芸術劇場 大スタジオ	KAAT神奈川芸術劇場	83
薄井憲二バレエ・コレクション特別展 The Essence of Beauty バレエー究極の美を求めてー	そごう美術館(そごう横浜店6階)	そごう美術館	83
ballet quartet クリスマスパフォーマンス “Merry Pla. Walnut Vol.3”	みどりアートパーク ホール(緑区民文化センター)	ballet quartet	83
リヨンの郷土料理フェア ～ Danse Danse Danse の前後に～	フランス料理 リバイユ	フランス料理 リバイユ	84
ヨコハマオリジナル Cocktail Night 2018	日本バーテンダー協会 神奈川県本部 横浜支部 各会員店舗	日本バーテンダー協会 神奈川県本部 横浜支部	84
『Dance Dance Dance 食SHOKU』	横浜ガストロノミ協議会参加のレストラン (市内各地)	NPO法人横浜ガストロノミ協議会	84
ランチブッフェ フランスフェア	横浜桜木町ワシントンホテル ベイサイド、 横浜伊勢佐木町ワシントンホテル アクアマリン	横浜ワシントンホテル	84

協賛

Nice ナイス
すてきナイス グループ

NISSAN



都市に豊かさと潤いを

三井不動産グループ

人を、想う力。街を、想う力。

三菱地所グループ

Coca-Cola BOTTLERS JAPAN INC. **JVCKENWOOD** **STARTS** スターツ

SOGO

Takashimaya YOKOHAMA

横浜銀行

UYENO
150th
ANNIVERSARY

Kitamura
MOTOMACHI

崎陽軒

Queen's
Square
YOKOHAMA

サカタのタネ

STAR JEWELRY

Chacott **TOPPAN** **NEC** 原鉄道模型博物館 **NTT** 東日本 **FUJI XEROX**

協力 エバラ食品工業株式会社、麒麟ビール株式会社、京浜急行電鉄株式会社、
相鉄グループ、東京急行電鉄株式会社、横浜信用金庫

助成 平成30年度 文化庁 国際文化芸術発信拠点形成事業 **文化庁**
一般財団法人地域創造、損保ジャパン日本興亜「SOMPO アート・ファンド」(企業メセナ協議会 2021 Arts Fund)、
アンスティチュ・フランセ パリ本部、在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本、ブリティッシュ・カウンシル

認証 
beyond
2020

横浜アーツフェスティバル実行委員会

■委員長

近藤 誠一 (公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団 理事長)

■副委員長

上野 孝 (横浜商工会議所 会頭)

■委員 (50 音順)

荒木田百合 (横浜市副市長)
石原 勉 (NHK横浜放送局長)
大野 弘 (横浜市ケーブルテレビ協議会 会長)
田畑 善朗 (株式会社アール・エフ・ラジオ日本 代表取締役会長)
玉村 和己 (公益財団法人 神奈川芸術文化財団理事長)
中村 行宏 (株式会社テレビ神奈川 代表取締役社長)
並木 裕之 (株式会社 神奈川新聞社 代表取締役社長)
野並 晃 (一般社団法人 横浜青年会議所 理事長)
藤木 幸夫 (横浜エフエム放送株式会社 代表取締役社長)
布留川信行 (公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー 理事長)

■名誉委員長

林 文子 (横浜市長)

■名誉顧問

黒岩 祐治 (神奈川県知事)

委員会開催状況 他

2018年4月 委員 小川純子 (NHK横浜放送局長) から石原勉 (NHK横浜放送局長) に変更
委員 渡辺巧教 (横浜市副市長) から荒木田百合 (横浜市副市長) に変更
6月 委員長 澄川喜一 (公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団 理事長) から近藤誠一 (公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団 理事長) に変更
委員 小枝至 (公益財団法人 神奈川芸術文化財団理事長) から玉村和己 (公益財団法人 神奈川芸術文化財団理事長) に変更
11月 委員 平田恒一郎 (横浜市ケーブルテレビ協議会 会長) から大野弘 (横浜市ケーブルテレビ協議会 会長) に変更
2019年1月 委員 草島治郎 (一般社団法人 横浜青年会議所 理事長) から野並晃 (一般社団法人 横浜青年会議所 理事長) に変更
第1回実行委員会開催 書面表決
3月 第2回実行委員会開催

Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018 事業報告書

2019年3月発行

発行・編集・著作権者 横浜アーツフェスティバル実行委員会



DANCE
DANCE
DANCE
at **YOKOHAMA**